高野範士父子が阿吽の呼吸
大連道場に來征して模範褂古
昭和劍道史を飾る

日本劍道史を飾る滿洲劍友會主催の全滿洲對埼玉縣の一大劍道爭霸戰は來る七月三十日大連滿鐵道場に於いて舉行するが埼玉縣は劍聖高野佐三郎範士を始め多數の名劍士を産し現在日本劍道界の著名士を多數に擁して居る、過般來滿決定と同時に選士の嚴選を行ひこれ等の選士を浦和の武德會支部道場に月三回集合せしめ高野範士指導の下に猛稽古をなし又縣下を四方面に分ちて本部より指導員を派遣するなど萬事遺漏なきを期して居る、これに對する全滿軍も近日中候補選士決定して合宿し同戰に備へることゝなつたが、未曾有の決戰となるであらう、なほ同對抗戰終了後高野佐三郎範士と同範士養子たる現滿鐵の高野茂義範士との模範稽古を行ふことに決定したが、高野佐三郎範士は昭和天覽試合における首席審判員であり、高野茂義範士は同天覽試合決勝戰において持田範士に敗れたとは云へ

日本の劍豪であり旁々兩範士の稽古は實に二十七年振りであるので眞の奧義に接する好機會である、これに關し兩範士の愛弟子たる岡田安弘範士は語る

私が浦和の道場に入門しましたときが明治三十八年でしたが翌年の三十九年の秋浦和の巡査教習所の道場に於て兩先生の稽古を拜見致しましたがこれが恐らく最後だつたと思ひます、當時大先生が四十六歳、茂義先生が三十歳で實に我々はその熱戰に血の高鳴るのを覺えました、今回はからずも二十七年ぶりに今後拜見するとの出來ない兩先生の御稽古を拜見することが出來て我々劍道に志すものにとつては實に一大福音でありませう、なほ同稽古を高速度撮影機で撮影して一般公開の上斯界に資することゝなつた（寫眞は高野範士父子）

大連、小崗子兩署の反目が表面化
怪支人の發砲事件に

傳統的な反目の下に對峙してゐた大連署と小崗子署とが三十日拂曉起つた怪支人の發砲事件に端を發して兩者の感情激化し小崗子署の出樣如何によつては大連署から嚴重抗議を申込むと執鬪き成行を注目されてゐる

兩者の確執は久しい以前から醸されてゐたもので司法事件の如きは事毎に衝突し、その都度反目高まりつゝあつたが、最近小崗子署員が大連署管内の行政事件に對し關東廳へ注意申報を提出、關東廳から大連署へ公文を以て注意を發した事實もあつて以來石井署長も小崗子署の情誼に乏しき仕業を快よく思つてゐない矢先、遂に發砲事件を動機として兩者司法係の反感、反目が爆發するに至つたので、石井署長は部下に眞相調査を命じ次第によつては嚴然たる態度に出づるべく事件は重大化さんとしてゐる

小崗子署員が容疑者を横取り
憤慨する大連署員

なつた發砲事件は三十日午前三時頃大連署司法係黃特別巡捕が犯人搜査のため露天市場を巡邏して宅すべく支那劇場附近に差かゝつたところ、突如闇から銃聲二發を聞き間もなくピリ〳〵と警笛が鳴つたので黃巡捕は驚いて銃聲を頼りに現場に驅つけて見ると怪支那人

折から附近を通行してゐた大連署の黃巡捕が銃聲をきゝつけ小崗子署に急報したので小崗子署では直ちに非常召集を行ひ司法係を總動員して遺留されてゐた紺色長衣と拳銃二號彈を手がかりとして怪支那人の逮捕に徹宵努めてゐたものである

容疑者問題について小崗子署沖司法主任は次の如く語つてゐる

容疑者に關して大連署司法係が當署に對して非常に感情を害してゐるといふことを聞くのは今が始めてである、容疑者が本署に連行されるまでの事情については格別氣にかけてゐなかつたので未だ何も聞いてゐないが來たことは確かだ、然し右事件の犯人として全然根據がなく嫌疑

露天市場で誰何されて發砲
大連署の黃巡捕が小崗子署に急報し犯人を搜査中

右事件に關し小崗子署側の發表によれば卅日午前三時五十分頃露天市場夜警西崗街八十六路徳喜（三〇）永安街二八〇張永福（二〇）の兩名が露天市場外廓の警戒をなしつゝ梅立町八番地露天市場二區道路に差しかゝると闇の中に紺色長衣を羽おつた擧動不審の支那人がたゝずんでゐるのを發見、誰何するや右支那人は無言のまゝ電車通へと逃げ出したので兩夜警が追跡せんとするや約十間を走るや突然ふみ止つて振り返り隱し持つてゐた拳銃を取り出すが早いかズドンと一發射ち放ち怪支那人は闇に姿を消したが

人が闇の彼方に逃走せんとしてゐるので、有無を云はせず取押へ自動車に乘せ大連署に引致せんとした

その時小崗子署員がサイドカーで驅けつけ黃大連署巡捕に對し「お前は何者だ」と訊問し、小崗子署に連行したうへ、黃巡捕が取押へた怪漢の身柄は小崗子署で引取つたうへ留置し、黃巡捕に對しては「今ごろまで何をウロ〳〵してゐる」と叱責して歸宅させたといふのである

黃巡捕は三十日朝右の次第を鳳武司法主任に報告した結果、司法係員一同は「不遜な態度である」と激昂してゐるが、鳳武司法主任は石井署長とも協議のうへ眞相調査をなすことゝなり目下のところ小崗子署が如何なる態度に出るか靜觀することゝなつた

が薄かつたので當署では既に釋放してしまつた、全然根據のない人物を何時までも止めておくことは法の上から云つても人道上からも出來ぬことである、次に黃巡捕に關しては黃巡捕がわざわざ事件を當署に知らせて來た程であるから黃巡捕と當署との間には他で噂されてゐるやうな感情の行きちがひはなかつたと思ふ、が尚もう一度その間の事情を調べて見やう、問題は市民の爲に犯人を一時も早く逮捕するにある、大連署であらうと沙河口署であらうと何處でもかまはない、私は今後でも市內各署と連絡して事件に當りたいと思ふ、感情問題がもし在りとするなれば警察官の使命の上から一日も早く手を握りたいものだ

宮城も御消燈
關東の大防空演習
帝都燈火管制

【東京三十日發國通】今夏八月九日より三日間帝都を中心に關東一帶に行はれる未曾有の對非常時の防空演習には日本の心臟であり大東京の中樞である宮城及び宮內省もこれに參加し一般市民と同樣の燈火管制を受ける事となり宮內省では二十九日午後一時から會議を開き近衞師團司令部古屋參謀を招聘し管制に就いて詳細聽取の上白井皇宮警察部長、阿南侍從武官等七名の小委員をあげ愈々具體的管制方法を講ずる事となつた、宮城が燈火管制下に置かれる時は各御門の門燈初め宮中御座所の灯も全部消し御警備には皇宮警察部員四百餘名が總出動する、兩陛下には七月中旬葉山御用邸に行幸啓遊ばす事とて御用邸で恐懼ながら御消燈を奏請することゝなりなほ大宮御所初め在京皇族殿下も御參加遊ばされる事になる模樣である

夏家河子開き

滿鐵夏家河子海水浴場開きは來る二日同浴場で開かれることに決定したが當日の催し物としては海中に多數の蛤を用意して蛤拾ひを行ひ、陸上では子供や奧さん達のため海濱寶探しを行ふほか打上煙花の餘興もあると、なほ滿鐵では當日左の臨時列車を運轉する

▲大連發一〇時〇分、一〇時四〇分▲夏家河子發一五時五五分一六時二五分

不時着の松室大佐
匪賊を投降せしむ
殊勳を樹て無事歸還

【新京電話】承德特務機關長松室大佐は某重大任務を帶び五月二十二日故白川航空兵曹長操縱の愛國滿洲號に搭乘し承德より多倫方面に飛行中官地附近に不時着陸し兵匪の群に入り爾來これを宣撫しつゝあつたが、兵匪の投降成立し廿八日午後無事豐寧に歸還した、松室大佐は遭難以來三十有餘日遂に日本將校の面目を保ち滿洲國の意義を匪賊に說示して巧に頑强な兵匪を投降せしめた功績は非常なもので詳細は不日同大佐が關東軍司令部に歸還の際報告の筈（寫眞は松室大佐）

迷宮に入つた殺人犯檢擧
昭和四年に范家屯で山崎夫妻を殺害逃亡

【新京電話】去る昭和四年一月廿二日午後四時頃滿鐵附屬地范家屯大同橋一番地特產商山崎誠三（三七）及び同人妻シズ（二七）を殺害逃走し憲中范家屯附近において邦人殺害犯人を一度檢擧しながら中華民國側官憲がこれを釋放したその旨を聞き込んだのでその後內偵中のところ結果徐鳳標（三七）がその犯人の一人なることを發見足かけ四年來の迷宮事件も遂に解決した

脫衣ボックス
星ケ浦で貸す

星ケ浦ヤマトホテルは夏期を迎へると共に宿泊希望者が殺到し別館の各貸部屋は七月二十日ごろから八月二十日までは既に豫約滿員の盛況であり、また夏期別莊として提供してゐる五十軒のバンガロー

同ホテルでは更に大連浴客の便宜のためにホテルに海水浴脫衣用ボックス十、女子用二十を造り目下ボックス一日五十錢で使用者はそのボックスの中に衣服を始末しておき浴後ホテルのシャワーを使用することにする筈で目下ボックスの完成を急いでゐる

なほ星ケ浦ホテルの營業成績は本年度に入つて以來ます〳〵好況を持し四月一日以降六月三十日まで、既に前年比一萬六千圓の增收をあげてゐる

灤河の鐵橋通過危險
各列車は待避

數日來の降雨のため北寧線灤河の水は急激に增水し二十九日午後二時の狀態においては五尺餘の增水となり三七列車（炭礦列車）は午後一時四十五分灤縣に到着したが同列車が灤河橋梁通過の際橋脚約一五度東側に傾斜し列車の運行は危險となり各列車は待避の狀態にある

なほ灤縣工務段より枕木十車、割石十車、人夫百名、專門技術員一名派遣の要求があつたため山海關より修理車を急派した

高野山の火事鎭火

【和歌山三十日發國通】高野山の御山火事はその後猛烈を極め四百年の杉檜の老樹の森林を嘗め盡し一時は高野町も危險に瀕したが消防組營林署人夫の必死の働きにより大木を切り倒し防火陣を敷いた結果南谷を一つ距たる山上にて喰ひ止め四時半完全に鎭火した損害二十五町歩消失木材四千立方米といはれ損害莫大である

三好家不幸

前本社員三好濟太郞氏夫人あい子さんはかねて腸結核にかゝり京城本町一丁目三七金子リチ氏方に於いて療養中であつたが、三十日遂に死去した葬儀は同地において執行の由

忌明寄附

磐城町稻岡繁一氏はふみ子夫人の忌明に際し滿日婦人團慰問袋製作費の一端にと金五十圓を寄附した

實滿戰豫想發表延期

實滿野球戰豫想投票發表は明一日に延期します

滿博女看守採用
けふ市役所で試驗

大連市催滿洲大博覽會では本館及別館に採用する女看守三百名を行つた

どつと押しかけた應募者約七百名、採用者は十七歳より三十五

實滿爭霸戰總評　井口新次郎

實業三回戰を得て最後の榮冠へ
打倒滿倶の氣分漲る

一回

駿を失つた實業は吉田君を投手に送り滿倶は山口君を立て、はからずも第二線の顏合せとなつた是非この一戰を物にせんとする實業の攻擊は何等武器をもつてゐない山口君の球に加擊を加へて試合頭初に三點のリードに立つて甚だ有利な態勢を示したが、滿倶も吉田君の球威なき投球に馴れるに從つて徐々に健棒の冴えを見せて追擊に努めて六回杉谷君四球續く小池君の巧妙なる二壘前バントは內野安打となつて形勢益々滿倶に有利に展開した

無死

一壘に走者ある時にバントで二壘に送る戰法はセオリーではあるが最近の大學野球の傾向は次打者が相當に打てる人なれば強打主義で進んで行くのが常道のやうになつて來

た卽ち四回戰の一回目に中川君が一壘に居る時に野原君が強打して右中間の絕好の單打となつて走者二三壘のチヤンスとなつた如く時には打たすのも面白いしかし小池君の如く自由自在にバント出來る人なればこの際バントシステムも有效で忽ちこの回滿倶四點の近因を造つた小池君の殊勳は大きい

この時實業はすでにこの急場を切拔け得る自信なき吉田君を退けてリリーフ投手を送るべき場合では

作戰

吉田

全軍

荒木

運命

互角

天氣豫報

南東の風　曇一時晴

第十四回決算公告

自昭和七年十月一日　至昭和八年三月三十一日

貸借對照表

右之通候也

昭和八年六月三十日

南滿洲電氣株式會社

善鬼惡鬼（122）

平山蘆江作
刈谷深隍繪

内通（五）

杉戸の向ふは一間ほどの廊下を隔て、松蔵の居間になつてゐる。

居間の書院窓に頰杖をついて、拔作隠居の松平彦八郎、中庭ごしにニヤリ〳〵と笑ひながら、騒々しいわめき聲を聞いてゐると、そばにより添うて、これも笑ひ顔をしてゐるのがお濱、遙か下つて、居間の入口につくばつてゐるのは傳右衛門であつた。

「お濱さま、打棄つておいてもよいでせうか」

ガーン〳〵と打叩く度に、杉戸がゆら〳〵ゆれるので、傳右衛門ははら〳〵してゐるのだが、お濱は落付いてゐた。

「大丈夫、あの杉戸は鐵格子をアンコに入れた二重杉戸だから——ねえ御前さま、さうでござんせう」

「うん、杉戸も二重だが、よしんばあれを打破つても、私のそばにはお濱がゐてくれるから安心だよ」

「しかし、あの勢ひで萬一、杉戸がやぶれてあの氣ちがひどのが飛び出すやうな事があつたら、とても三人や五人の力では防ぎがつきません」

ドシン、ミリ〳〵

何かを杉戸へぶつつけたらしい物音、つゞいて、破れ鐘聲が

「お濱どの、お濱どの、姉上はどうなされた。轟五郎兵衛をどうするつもりだ」と、喚き立てゝる。

「はゝゝ、わめくわ〳〵、よほどくやしがつて居ると見えるのう」

隠居はせゝら笑つた。

「いゝえ、まだくやしがつてゐるのではございません。今のところは只、いら〳〵してゐるばかりです」

「ほう、あれでも怒つてゐるのではないか」

「さうしまして、あの男が怒りだしたら、あんなものではありませんよ。もう少ししたら私が又お土砂をかけてやります」

「あの若者の申す通り、怒つたら始末がわるいのう、あんまり怒らぬ中に其方、一寸行つてやるがよい」

「はい。——でもまだよござんす——傳右衛門どの」

「はい」

「組子の衆は、もう千住へ着いた時分であらうな」

「はい、もう女郎屋へ着いたでござんせう」

「千住の様子は、お前よく申し含めてやりましたかえ」

「委しく申し含めました。萬事は鐵五郎さん御夫婦と相談をして、——それからおざんさまを動かすのは渡し場の藤助をつかつてさ、よく云つておきました」

「首尾よくおざんをつれてまゐればよいがな」

隠居はうつとりとして、庭先を眺めた。庭先の見切りに芝生の土手があつて、土手の向ふは、大川へつゞく堀割になつてゐた。

「御前様」

お濱が顔をさしよせた。

「何だ」

「御前さまはお人がわるい、私の前で、おざんさんの事を、よくものめ〳〵と云へたものですれ」

「ははは、ゆるせ〳〵、ぎんはさんで、其方は其方だ」

お濱がうしろから隠居のわきの下へ手をつつ込んで、きゆつとつねつた。

「痛いぞ」

「痛さがお判りあそばしますか」

「ははは、判るな」

「あんまり性わるをあそばすさ、あの杉戸を開けはなしますよ」

「ふふふ、私の性わるより、其方の意地わるの方が、よつぽど罪だぞ」

メリ〳〵、ヅシン。

一際強い物音、つづいて

「お濱どの、一體拙者をどうしやうといふのだ」

五郎兵衛の額が、杉戸から、ほんの少しちらついて見えた。杉の板戸のあはせ目が、少しゆれて、あぶなく、破れさうになつたのだ。

「どれ、氣ちがひどのを、少し靜めてまゐりませう」お濱が立ち上つた。

本社特選 新棋戰（其四）

平手　先六段△飯塚勘一郎
　　　六段▲齋藤銀次郎

【圖は六六銀右迄の局面】
△飯塚氏持駒角歩
▼齋藤氏持駒角

▲四三金右　△三六歩
▲二二玉　△三七桂
▲五五歩　△同歩
▲七三桂　△四五歩
▲同歩　△一四歩
▲同歩　△一三歩

【土居八段講評】齋藤君はグツ〳〵してゐては端より攻められる、慣れのある此の局形に對し、一日五五歩とつき捨てた後、桂を利用して攻撃準備を圖つたのは面白い趣向である。その時飯塚君の方も四筋の歩を突き捨て、端より豫定の攻撃に出たのは、あたかも先陣爭ひの觀がある。

【萩原七段解説】齋藤氏の四三金右は、並で七五歩と攻めて同歩、同銀、同銀、三九角と攻める手もあるが、その時敵が四八飛なら同角、同金、二五飛でよいが四八飛の手で二五飛と指され二四歩、六五飛、七三桂、六六飛と指されると惡いので四三金右と指したのである。飯塚氏の三六歩、三七桂は當然でこの形になると端の位取りの大きいのが肯定出來るのである。齋藤氏の七三桂と指したのは、敵が七五歩なら同歩と取つて七四歩、六五桂と跳ね、五六歩打の順を窺つてゐるのである。飯塚氏の四五歩は、愚圖々々してゐては此度は敵に七五歩、同歩、同銀と指され三九角打を窺はれて惡いので四五歩と攻めたのである。

＝映樂館遂に札止の大盛況＝

映樂館の名畫「瀧の白糸」觀賞會は第一日以來日増に盛況を呈し興趣盡きぬ名番組と名映畫の評判にファンの觀賞慾を煽り遂に第四日の夜は札止の大盛況でいよ〳〵人氣は白熱化し來つた（寫眞は映畫江戸城心中の一場面）

映畫『瀧の白糸』觀賞會
讀者優待割引券
（この券持參者階上七十錢階下五十錢）
主催 滿洲日報社

社說 通商問題と國民外交

近着の東京特電は、我が外務省が最近イギリス各植民地に頻發した日貨排斥運動に對し、從來の形式的抗議手段のみに依賴せず、當業者間の所謂國民外交に依つて、問題の解決と取引の圓滿とを期せんとし、純然たる經濟問題は、外務當局者と民間側との相助的交涉に待つべき方針を策定することを報じた。これは今までにも夙に官民識者の間に唱道され來つた所で、現下の對印度通商問題の如き、殊にこの方法を加味するの必要を痛感する。卽ち英國側が日本品の政廳の關稅引上を支援して居るのは、日本近時の爲替狀態から見て、洵に不法至極な言懸りであるが、而もその結果が自國の對印貿易に甚大な影響を與へ、それが同國商工業者不斷の苦痛たることは事實だ。

◇

この現象は吾人からいはすれば、同國商工業自體の反省點で時代の變化が必然的に促進した貿易上の不利を、故らに他國の努力に依る製産品の不當課稅を以て、補益せんとするのが大きな間違ひだ。換言すれば其處に根本的改善事項があつて、かうした一時の便宜主義は縱し目前の內政を糊塗し得ても、決して永續きし得べきものでない。若し右の筆法を固執して押進まんか、最近策定した七割五分の高率でも尙足らず、更に幾割かを引上げればならぬ時が來るか判らぬ。それは消費國大衆の堪へ得る所でなく、延いて英印兩國の政治的葛藤を捲起すべき禍根だ。

◇

併しかうした矛盾の關稅政策が今や總ての商工業國に蔓延し互に競うて輸入品に對する障壁を高うし、その結果自國の產業を束縛して益々窮迫の度を深うしつゝある。北米合衆國の如き內國市場の大消費力を有して居る國柄ですら、關稅障壁の弊に苦しんで來た時代である。英國とその植民地とは生產、消費の相互關係から見て、屬領を內國市場化するの利を思ふであらうが、而も事實は廣大なる本國を有する諸國と異なり、領土自體に自治自營の地方利害が濃厚になつて居る。

◇

現に日本に於ける印棉不買の輿論に對し、印度內の識者をして日本綿布の輸入減退は、必然的に棉花輸出を激減せしむること、並にランカシアの棉布は、印度棉の購入者でないことの利害關係を指摘せしめて居るでないか。勿論、この議論は英印兩地の棉業當事者の首肯し難い所であらうが、棉花なる一大特産品の市場減退は、軈て印度全般の收入を減じ、同時に大衆生活を不利ならしめ、かうした因果關係は英印通商の總體に亘つて非常な惡影響を釀さずに置かない。

◇

唯右の如く對內對外とも複雜な經濟關係にある關稅問題だ。隨つて國情國益の總體を代表する外交當局だけに、之を委任して置くことは解決の唯一良途でない。廉賣不廉賣の見解相違論も、廉賣を楯に不法に引上げられた關稅問題も、更に之に憤激した印棉不買主張も、之を國家的對立の上から批評すべき點と當業者各自の純經濟事項として檢討さるべきものとがあつて、この兩方面からの交涉を進めないならば、容易に解決の緒を發見し得ない。何となれば日英の通商關係は、細目に於て必ずしも日印の關係でなく、その間自ら地方的實情の上に、彼此の協調を求めねばならぬ點が多いからだ。政治的にこそ國と民との利害は一致しても、經濟的には局部局部の考察點が少くない。今の通商問題が恰度さうだ。

◇

是れ所謂國民外交の益々必要な所以で、現に一面我が外交代表者と英國當局との協議甚だ捗らぬに對し、八月シムラに於ける日印會商への我が代表派遣が、印度側に大なる好感を與へたと報道されるが如き、以てその間の消息を窺ふに足りる。而してこの日英、日印の兩關係は、嘗て英國各植民地へ對しては勿論、その他の諸外國と我國との經濟關係に於ても同樣だ。歐洲以來、國際信用は極度に破壞された。是れが爲に國と國との對立は著しく尖銳化した。併しさうした半面に大衆の利害は益々國際的に考慮されねばならなくなつた。この意味に於て吾人は英國植民地の通商問題解決に關する外務省の發表を贊し、國民各々自らこの趣旨の對外義務に任ずべきだと思ふ。

けふ青年訓練所 實施記念日
大廣場、常盤、沙河口青訓聯合で 盛大な記念式擧行

けふ一日は關東廳の靑年訓練所第六回記念日にあたるので大連では常盤小學校講堂で午後七時から大廣場、常盤、沙河口各訓練所聯合で盛大な記念式を行ふことになつた閱兵、分列式等行はれるがその式次は左の通りである

(一)國歌「君が代」合唱(二)詔書捧讀(三)式辭永井民政署長(四)祝辭小川市長(五)靑訓歌合唱

終つて大連第一中囑託將校奈良少佐の記念講演並びに昨秋擧行された靑訓聯合演習實寫及び軍事映畫の上映ある筈、一般多數の來場を歡迎すると

滿洲事變に偉大なる功績
青訓の効果について 石川少佐の談

七月一日の靑年訓練所制度實施記念日に際し關東軍司令部附關東廳囑託、滿鐵學務課囑託石川少佐は靑年訓練の効果について左の如く語つた

靑年訓練制度が充實し發達すれば靑年の心身の健全な發達を促がし軈て國民の資質が向上する此の制度が實施されて僅かに數年に過ぎないがその効果は明らかだ

一、身體的方面より見たる効果 徵兵檢査の結果に徵するに體重身長共に增加し健康狀態を增加せることは明かである

二、精神的方面の効果 個人として起居動作規則正しく容儀端正となり團體としては國家觀念を基調とする協同一致の精神を養成し一般の風敎上に良結果を擧げてゐる、又會社工場等において私設訓練所を設け其の健康增進、風紀改善と共に能力の向上に大なる効果を得て居る例が澤山ある

三、這次事變に於て現はれた効果は枚擧に遑ないが就中我々在滿邦人として最も記憶すべきことは事變に直接關係ありし新京、奉天、撫順の靑年訓練所の生徒の活動であつた、新京、奉天の靑年訓練所生徒は事件勃發するや人心恟々なる時にも拘らず指揮者の指示に從ひ速かに集合し危險を顧みず或は警備に傳令に或は戰傷死者の後送或は軍需品の輸送等當時僅少なる我が軍部に對し適切なる援助を與へ又撫順靑年訓練所の生徒は昨秋撫順に匪賊の襲擊を受くるや最も迅速に集合し前者と殆ど同樣の活動を致したもの、尙這次事變に方り軍隊敎育上に現はれたる効果も見逃すことは出來ない我が陸軍は入營早々極めて短時日の敎育を以て初年兵を戰線に使用したのであるが精神的に於ても體力上に於ても將又技能上に於ても普通期間敎育したものと同等以上の効果を擧げて居る、以上の如く平戰兩時を問はず極めて明瞭なる効果を擧げて居る

青訓入所歩合は好成績

七月一日は靑年訓練所制度實施の記念すべき日であるが滿洲における四月末現在の靑年訓練所入所歩合は左の如くで奉天、安東、大連を除くほかは成績極めて良好であり、全體の歩合また八七、九九%で良好であるといふことが出來る

	入所資格者數	在所數
旅順	一三	一三
大連常盤 大廣場	二四六	一七六
大連沙河口	五七	四三
瓦房店	一六	一六
鞍山	一七	一七
遼陽	九	九
奉天	九九	六八
鐵嶺	二〇	一七
四平街	一五	一五
新京	六七	六四
安東	三七	二三
撫順	二二	二〇

圖們線を觀る
(五) 特派員 五百旗頭佐一
鮮農移民の前途

腑の疲れた北鮮第一の溫泉場朱乙で休めた記者は最後に京城に向ひ朝鮮總督府と龍山鐵道局を訪れた、そして京城の新聞記者諸君の親切な案內を受け短時間のうちに京城の槪念を得ることが出來たがそのうちの一人が記者に左の如き嬉しいニュースを聞かせてくれた

京城での村上理事の人氣は大したものだよ、元來總督府といふところはお役所風の強い所で官僚主義であるため責任者なども知々事情を話してくれない、然し村上理事は初對面の記者に對しても腹を割つて充分に得心が出來るまで說明してくれるので問題の動き性質などについても正しい認識が得られるのだ、君は今度の北鮮線道委任經營問題について京城における各新聞社の通信が極めて公平でしかも問題のピントが外れてゐないことを知つてくれると思ふが、これには村上理事の力が非常に動いてゐることを知つてくれて好いと思ふ、事實村上理事が京城に來てから新聞の書き方なども變つて來てゐることは事實だ、村上理事は紳士だよ

◇

然し記者はかく官僚的だといはれてゐる總督府の人々の中で偶然の機會から外事課長田中武雄氏に會ふことが出來たが、氏の熱と誠意には文句なしに敬服してしまつた、氏は私學出でありながらよく勅任官にまで漕ぎつけた總督府の變り種で、十六年の永きに亘つて保安課長を勤め鮮人の思想問題およびその運動に就ては第一人者であり、目下は鮮人移民問題に沒頭して白衣の同胞から慈父の如くに慕はれてゐる人である、左に氏の說明を基礎として滿洲における鮮人移民問題、思想運動を略述してこの視察記を終ることゝする

◇

哈爾巴嶺を過ぎてからの東滿洲卽ち間島の地が完全に朝鮮化してゐることは前にも述べたが、その方面に現れる匪賊までが全く滿洲のそれと系統を異にしてゐるから面白い、間島に現れる匪賊の殆んど全部は共產黨匪賊であり、それは朝鮮共產黨滿洲總本部の指揮下にある鮮人共產黨員であるが故に所謂滿洲のそれの如く列車襲擊および官衙の襲擊の如き行爲は行はず、主義の宣傳のために駐屯軍隊および滿鐵現業員等に盛んにビラなどを配布し、資金調達のために邦人拉致、または親日派と目する鮮人富豪住宅の襲擊等を常習としてゐるものである、而してその系統は前述の如く朝鮮共產黨滿洲總本部の指揮下にして朝鮮共產黨の指揮下にあるものであるが、運動方法については中國共產黨と連絡を執つてゐるものと見られてをり、卽ち彼等が最近用ひるテロ行爲の如きも中國共產黨最近の指導方針に基くものであることは明らかな事實なのである

◇

然し今日の彼等の存在は遂に中國共產黨とも連絡は絕たれ、朝鮮共產黨本部また前後八回に亘る官憲の大檢擧によつて完全にその全細胞を破壞された結果、孤立の狀態にありその滅亡は唯時期の問題とされてゐるが、唯彼等黨員の入黨徑路を見るに思想的に育てられてから入黨した所謂インテリ階級なるものは殆どなく、大部分が生活苦からその主義に共鳴し、黨の指導精神を絕對的に盲信して入黨したものであるため運動そのものが相當根强いものであることを想像し得ると共に今後の鮮人移民の方法如何が彼等の轉向に非常な影響を及ぼすものであることを知り得るのである、右に關し田中外事課長は興味のある話をしてくれた

◇

朝鮮半島內の鮮人共產黨員も決して思想的にはしつかりしたものでなく生活苦から入つたものが多い、そして事變前間島における鮮農の壓迫を實見して日本はわざと鮮農を苦しい間島に追ひやらうとしてゐるのだと考へ込んでゐたのだ、しかるに滿洲事變の勃發と共に舊學良政權は追拂はれ間島における鮮農も皇威に浴して非常に生活が向上されたため彼等の考へ方も一變し、日本政府は鮮農を苦しめるために間島への移民を獎勵したのではないといふことをはつきり意識し、政府の今後の方針に非常な希望を持つやうになつて來たそしてそのことが彼等の思想を轉向さすうへに非常な力となりすつかり足を洗つてしまつたものが相當にある、だから我々が滿洲における鮮農移民問題に成功することはこれ等の共產運動を根絕するうへからも重大影響があるのだから在滿邦人はこれ等白衣の同胞の立場に大いに同情をし理解を持つて接して欲しいと願ふのである、私は在滿鮮農の中には隨分質の惡いのもあることを能く知つてゐるが眼を大きな場所に置いて彼等を理解し彼等に日本國民としての國民意識を働かせることが急務であることを泌々と感じるのである(寫眞は朝鮮神宮境內から眺めた京城市內)

千年の古都
渤海國遺跡を地下に探る
東京城調査より歸來した 原田東大助教授(談)

【ハルビン特電三十日發】學術調査團考古學班九名は東京城の調査を終へ多數の研究資料を以て無事二十九日夜ハルビンに到着した原田東大助教授の談左の通り

六日から二十六日まで滯在し渤海帝國の上京龍泉府(今の東京城)の遺跡を調査した、渤海國は今から一千年前の國でこゝに都を置き二百五十年續き歷史上極めて大きな存在だが、その文化については何等知られてゐないので今度調査したわけだが、遺跡は全部土に埋れてゐるので一部發掘して見たところ外廓は東西一里南北一里(今の東京城より遙かに大きい)全部塀で廻らしその北の一隅に內城を置き石の塀を廻らしてゐる、內城を調べたところ宮殿跡四、寺跡四を發見した、四つの宮殿跡は廻廊で連絡し礎石には一間四方位の石を用ひてゐる、規模の大きいのに驚いた、東の一隅には禁園の跡らしき池や築山があつた蒐集したものは瓦(丸形扁平類燒)飛尾、柱の飾り、獅子の頭枠陶器で寺の跡では床を調べたところ佛壇の跡に塑像の破片や多數の土佛を發見した、唐の三彩の陶器があつたが、これは唐の物を眞似て造つたものと明かな輸入品とがあつた、この調査で渤海の文化が唐と共通で交通が相當開け佛敎、藝術が極めて盛んだつたこと及び龍泉府の構造は唐の長安に眞似たものでわが奈良、京都と全く同じであることが判つた、完全に調査するには今後十年位かゝる

滿洲取引所 一日より立會開始
立會時刻、銘柄等決定

【奉天發】滿洲取引所は愈々七月一日より立會を開始することゝなつたが、立會時刻並に取引銘柄は左の通り決定した

▲前場(寄付 九時五十分 大引 十一時三十分)
▲後場(寄付 一時五十分 大引 三時三十分)

▲長期取引銘柄 正隆二新 大連五品 滿銀丙新 安取大 滿鐵新 奉取新 東拓 大連豆信 滿
▲延取引銘柄 東株 滿鐵新 大株 東拓新 鐘新 滿取 大連五品 大連豆信

下旬貿易出超

【東京三十日發國通】大藏省發表=六月下旬貿易(單位千圓)

輸出	五九、九四九
輸入	四九、〇六六
出超	一〇、八八三
一月以降入超累計	一八四、三六七

關東廳辭令(三十日)

關東廳技師從五位勳六等 松田信吉
任關東廳鹽業試驗場技師 兼關東廳技師 敍高等官三等 四級俸下賜 補鹽業試驗場長
關東廳技師 松田信吉
內務局商工課勤務を命す 森猛彥
任關東廳鹽業試驗場屬 加藤良亮
市川一夫
任關東廳鹽業試驗場技手(各通) 武田晴彥
兼任關東廳鹽業試驗場技手 坪光松二
任旅順工科大學助手 原田竹吉
任關東廳翻譯生 和田耐
任關東廳稅務吏
關東廳土木技師 大槻壽
大連民政署水道課長を命す
內務局土木課兼務を命す 淺利亮太郎
任關東廳屬(各通) 宮川 西本八十一
任關東廳技手兼關東廳屬 角田文臣
任關東廳稅務吏 橋木親三
任關東廳警部補 阿部龜久治
關東廳土木書記に任す 勳八等 小濱直藏 辻新
關東廳土木技手に任す(各通) 山本文雄
關東廳翻譯生 原田竹吉
關東廳通信書記補 菅澤兵太郎
關東廳稅務吏 和田耐
依願免本官(各通) 關東廳土木技手 西本八十一
同 原章一
願に依り本職を免ず

人事

▲柴山兼四郎中佐(新任北平公使館附武官)三十日入港奉天丸にて赴任の途來連
▲宮本通治氏(滿鐵資料課長)故前田孝義氏葬儀參列の爲赴滬中のところ同上歸連
▲高山謹一氏(大汽船客主任)長崎青島方面出張中の處同上歸任
▲チャンセラー氏(ルーター社極東總支配人)歸國の途同上來連
▲島津四十起氏(上海金風社長)三十日入港の奉天丸にて來連、天津方面へ赴く豫定

各地の電氣事業 飛躍的發展
滿電開業以來の好績

滿洲各主要地の最近の人口膨脹に伴ひ滿電の管下にある各地の電氣事業は何れも飛躍的發展を遂げ、電燈、電力、電熱等各地共著しい增加で、電燈に就て見ると左表の如く新京は四割强といふ激增を示して來た(燈數八年三月末現在)

	取付燈數	前年同期比較增
大連	三〇〇、一五五	二四、〇一〇
奉天	一〇五、四〇三	一三、〇八一
新京	三八、六〇一	一八、一二一
安東	六〇、〇九	九、四一六
連山關 鷄冠山	[illegible]	[illegible]
鞍山	[illegible]	[illegible]
海城	[illegible]	[illegible]
大石橋	三七	三五
營口	四七	三八
本溪湖	三四	三三
合計	[illegible]	[illegible]

從つて七年下半期の滿電業績も開業以來の發展を遂げ前年同期に比し電燈收入は三十九萬七千圓の大增收、電力も二十四萬二千圓、電車、バスも創業以來の增收を擧げ總收入は五百十四萬九千七百五十二圓と前年同期に比し百八十二萬九千九百十五圓の大增收を示したが、一方支出に於ても配電、電燈、電力方面に於て事業膨脹につれ必然的に增額し結局純益金に於ては前年同期と大差なき數字に終つたが、收支共かゝる膨脹は未曾有のことにて注目をひいてゐる收支の前年同期比較左の如し(單位千圓)

收入: 電燈收入、電力收入、電車收入、自動車收入、諸口收入、收入利息、合計
支出: 發電經費、配電經費、電燈電力經費、電車經費、自動車經費、總係費、減價償却費、支拂利息、合計

八面相
五十行以內 中傷はさらす 投書歡迎

稅關と運送業者へ 斷鷺劍生

◇先日の貴紙、福本稅關長の話に依ると輸入通關が遲延するは單に稅關のみの罪に歸せらる可きで無く、運送業者卽ち通關代辨人が手續を等閑に附する爲めでもあるとの事至極同感である、自分は一輸出入業者であるが一再ならず現實にそれを經驗してゐる

小觀

…問たり、その失意の場合にも苦を共にした熱情の人▲さすがの蹶も腹心を披瀝して信頼してゐた▲官業も達者で人情をも辨へてゐるからではあるが、今度の成功の第一要素もその熱誠にある▲匪賊とても誠意を傾けて說けば、道理は分るものだといふよい證據だ▲そこで匪賊の取扱ひには討伐以外の方法がある事も分る▲英國、四川の石油を得て一千五百萬元を支那に貸す、支那は其金で武器を英國から買ふ▲畢竟武器と石油の交換、英國の得る所は永久の石油權と武器賣込の附隨的利益がある▲支那側所得は、同胞殘殺に用ゐられる消耗品と、並に當事者のコンミッション▲英國政府が宋子文を優遇するも故あるかな、此の上華客を逃がしてなるものか▲井上日召、日召なかりせば五・一五事件なしと見得を切る、同志をでくの坊扱ひはヒドイ▲又、權藤成卿などと一緒クタにされてたまるかと豪語す、右派にもいろ〳〵。

本日廳報及廳報附錄を添ふ
大連市公報を添ふ

市況(三十日)

特產 買氣なく 豆粕軟調

後場の大豆は買氣薄に弱含を辿り豆粕は買氣なく軟調を呈し豆油は動かず保合高粱は不申、異常の閑散裡に大引した

鈔票保合

日米同事 日米第四回同事ながら標金初め軟調にて當市初め四圓臺に乘せたがあさ小緩み結局保合ふ

奧地市況

▲奉天奉票對金票 現物	六、〇〇〇	
▲奉天國幣對金票 現物	九九、七〇	九九、七〇
當限	一〇〇、一五	一〇〇、一五
▲開原國幣對金票 現物	九九、六〇	九九、六〇
▲新京國幣對金票 現物	九九、六〇	九九、六〇
▲ハルビン國幣對金票 現物	九九、五五	九九、六五
▲安東鎭平銀 當限	一、三七六	一、三七四
先限	一、三七九	一、三七六
▲ハルビン大豆 七月	八六七五	八六七五
九月	九一〇〇	九二〇〇

市場電報 神戸特產

大豆現物	六五五
豆粕現物 先物	五二〇
滿洲小麥 先物	一八四
豆油現物	三七五 六三〇 二五〇

家庭

お腹をこわしたり寢冷がおほい

氣候不順なこの頃の育兒注意

母親の心掛は斯う

暑くて 風邪を引くさいふと何だか妙なやうですがこの寢冷えから風邪を引いたりおなかをこわしたりするお子さんが大變多いやうです、この頃は體に濕度も濕度も高く蒸々した晩が多いので折角蒲團をかけてやすませても子供等は直きふみ脱いで裸になつたり疊の上へころげ出たりします、宵のうちはそれでも大したことはありませんが夜明けがたになると氣温が急に降りますからつい寢冷えをするのです、殊に小さい

子供で ねまきやおむつがおしつこでぐつしよりになつてゐたりするとひどくお腹が冷えますから一層けんのんです、ですから小さい子供を持つ母はよく氣をつけて夜中に度々おしめを取換へ濡れたものを當て置かぬやうに心掛ければなりません、おむつの心配のない子供でも夜寢る前に毛布か輕い蒲團程度のものを手近なところに用意して置いて朝方にかけてやる位のことは母親の當然心がけねばならぬことです

蒲團を ふみ脱いだりころげ出したりする子供には和服のねまきだけではお腹を出してしまひますから腹卷をさせるとか、薄い卷蒲團を卷くとか、子供の安眠を妨げぬ範圍内で相當あたたかくしてやる必要があります、この頃流行のパジヤマ風のものもお腹や太腿を包んでゐますから大變結構です、なほ

梅雨期 には日中でもじめつぽかつたり妙に冷えたりしますから小さい赤ちやんなど大概厚着をさせてありますが、この爲に却て風邪を引かせたりあせもやおできを拵へたりしますから餘程注意が肝要です、厚着が過ぎると汗が出ますが濕度が高いからいつまでも汗がかわかず、じめじめした着物を着てゐるとつい冷えたりあせもが出たり、そのあせもが昂じておできになつたりするのです、あまり厚着をさせぬことと若し汗で

下着が しめつたら直ぐ取かへてやること、毎日入浴させること、何時も乾いたおむつを當てておくこと──これは非常にむづかしいことで大抵の赤ちやんはおむつがジクジクになつてゐるとおしつこを我慢しますが取かへてやると氣持がよいからすぐおしつこを催すものです、しかし何時も注意しておしつこが出たら直ぐ取かへるやうにしてやつたら赤ちやんはどんなに幸福でせう、それなのにあの不快なゴム防水布やおむつのカバーを卷いてその中はいつもびしよびしよだつたとしたら赤ちやんにとつてはどんなに苦痛なことだらうと何時も考へるのです。（大連聖愛醫院小兒科醫長川島勝治博士談）

イヴニングを召す方への贈物

日燒けの腕では召物が泣く

心得て置きたいお化粧法

腕も あらはに出す夏は自然陽燒けしてまゐります、お晝に勤務したり、海水浴に行くのでしたらさほどご目にもつきませんが、イヴニングドレスのやうな袖無しの場合ですと、お召物に相應しいお化粧をなさらぬと折角のドレスも引立ちません、お化粧と申しましても平常の手當が大切で海水浴を遊ばしても前後の手當を充分なさらぬと急にイヴニングをお召しになる時にお困りになります、で先づ皮膚を元氣にする事がお化粧に最も大切な要件です

夏は お野菜果物が豐富ですから、トマト、胡瓜といつたものや西瓜を食べた後で顏、手などマッサージします、レモンの樣なものも大へん效果があります、泳ぐ前にコールドクリームかオリーブ油を顏から、頸、手と全部に擦り込みますと紫外線を通さないので日燒けの豫防になります、斯うして平常皮膚の手入れをしておきます、イヴニングを召す場合あらはな腕に産毛が一ぱい生えてゐては見難いので脱毛いたします、脱毛劑はエヴアクリームがよいでせう、浴後脱毛劑を塗り、その後をタオルで蒸してコールドクリームを塗りマッサージして脱脂綿で拭きとり、それから果物、お野菜などでマッサージをやります

果物 野菜がない場合は、レモンクリームを代用します、マッサージは指壓マッサージがよい樣です、普通は粉白粉だけで結構ですが夜會服には水白粉をうすくつけます、多血質の方で赤味を帶びた人は緑色の水白粉を、白い方は紫色が目立たずよいと思ひます、日燒けした人が白いのを用ひますとドス黒くなりますので、茶色か藤紫のやうな水白粉を用ひます、付け方は板刷毛で伸ばします、手でつける場合はつけた上を平手でたゝき、上から

パフ か脱脂綿に粉白粉をなでつけておきます、遠作りの場合は前の晩にコールドクリームでマッサージした上を繃帶で卷きますと翌日肌も調ひ、お化粧晴れもいたします（東京美容院德永千代子さんの話）

榮養パンの作り方

手輕て美味しい

子供のお八つに、或はお辨當に、次のやうな榮養パンをおすゝめいたします、普通のうどん粉だけのパンでは、榮養價が不足で、副食物に苦心をせねばなりませんが、このパンには植物性蛋白としてのきな粉及び馬鈴薯の漉したものが入つてをります。辨當或は代用食としては、何これに動物性蛋白を加へれば榮養價十滿點です

▲材料（一杯二杯といふのは、飯茶々碗を標準といたします）

1、うどん粉　二杯半
2、きな粉　一杯
3、重曹　中匙一杯
4、鹽　一つまみ
5、馬鈴薯の裏漉した物　半杯
6、水　三杯
7、クエン酸　茶匙一杯
8、砂糖　一杯

1、2、3の粉類を一緒にして、よく固りのなくなるまで篩ひます　5の馬鈴薯は茹で裏漉しにかけたものを用ひますが、裏漉し器のない場合には、擂鉢で擂つてもよろしうございます。それに砂糖と鹽を加へ、水を注いでドロドロに溶かしておきます、次に蒸籠か天火を火にかけ、蒸籠から湯氣の上るまで、天火なら暖まるまでに、前の1、2、3粉類を4、5、6、8の混ぜたものゝ中に入れ、手早くかきまぜます。最後に7のクエン酸を加へて手早くまぜ、千切つて丸め、蒸籠なり、天火なりに列べて火にかけます。この操作に注意すべきことは、粉を長くこねることは禁物です。これで粘りが出ますとふくらまなくなりますから　重曹とクエン酸は、ふくらますためで、ベーキングパウダーの代りです、クエン酸の代りに食酢を用ひても出來ます。以上の分量は九歳位の子供の一食の分量になります、お辨當の場合、これに目刺し、干鱈、鮭、煮干粉等いづれでも添へるとよろしうございます、それに漬物を加へますとなほ結構です

夏の裝ひを

一しほ清々しく

日本情調豊かになつたビーズのバツグ

ビーズの持つきらゝかな礦物性の光と、ひいやりと硬い手ざはりは矢張り夏のものです、そのビーズのハンドバッグもお里がお里だけに從來は矢張りバタ臭い洋風のスタイルやモダン趣味のものに限られてゐましたが、今年は全く目先を變へて今までのつぶしのビーズの代りに生地の布地とビーズの配色に生かした日本情調豊なものに變つて來てゐます、あさい生地の色とすつきりした濃いビーズの配色は清楚な夏の裝ひを一しほすがすがしくするでせう、お値段はつぶしより遙かに廉く五六圓程度、この他にクラシックな日本の手提袋にビーズを應用したものはお値段も大衆向で二圓前後、日本趣味の方や日本髪の方によろこばれませう、若いお孃樣方には美しい花模樣を出した總ビーズの帶締め一圓前後もちよつと變つて歡迎されるでせう（今中洋行調べ）

家庭顧問

毎朝ノドから少し血が出る

【問】二三年前肺炎を患つた二十三歳の人妻です。昨年六月から八月まで海水浴にまゐり、丈夫に任せて日光浴を勵行しましたがそのためか今年は正月來どうも風邪を引き易く扁桃腺を惡くしてゐます。別に發熱や寢汗もありませんが二十日ほど前から毎朝のどから少量の血液が出ます。出る所がはつきりしませんが咳も痰もしないのにうがひをすると出て來るのです。そしてそのあとから痰を吐き出しても別に血液らしいものは見えません、何處から出血するのでせう（奉天一女性）

出血の個所を確め適當な治療を

【答】肺からの出血なれば必ず輕い咳か強い咳があつて血塊又は咯痰に混じて出て來るのが通常です。貴女のは咳も痰も無いといふのですから鼻血が咽頭の後壁を傳つて咽頭に流れて出て來るのか又は咽頭喉頭或は其附近に微な潰瘍があつて出て來るのではありますまいか、輕いのでしたら百倍の食鹽水で含嗽を續ければなほりませう、それでも出血が續く樣でしたら一應醫師の診察を受け、出血の個所を確めて適當な治療を講ずべきです（土井三郎）

暑さを忘れさせる嬉しいカジカ・鈴虫

滿洲向きで、飼ひ方も簡單です

▼…あるかなきかの小さな靜まりかへつた夏の夜空に響けと草陰から滿聲な聲で鳴き出す蟲の音！蟲の音に魅惑されて草かき分けて奧へ奧へと引ずられて行く子たちの蟲とり一隊、夏の内地は餘りに自然に惠まれ全く詩の世界そのものが展開されて參ります、大平原をバックに、これらゆかしい情緒の中におかれる事は滿洲に住む者の得難い所ですが、お船にゆられはるばる滿洲に渡つて來た夏の蟲をご紹介いたしませう

▼…限りなく多い蟲の中でも、かの澄み切つた聲の持主松蟲は土地が變る關係上でせう、大連に取り寄せても生命が短く結果はよくありません、こちらに適するのは飼ひ方の簡單な、矢張りカジカ、鈴蟲の類です

飼ひ方

カジカ 夏の夜を通してなくカジカの聲に全く魅せられてカジカを飼つて見たくさへなります、手入れが極く簡單で、しかも一夏限りでなく幾冬も越すにつれて鳴き聲も一段と麗しくなるので喜ばれます　先づ水盤を求め（水盤に金網をかけたもの、一圓三十錢より一圓八十錢まで）これに清水を入れ、藻があれば藻を入れ恰好のよい石ころを入れてやりますと大へん風流になります、水を絶たぬ樣にしませんと死んでしまひます、出來れば水は一日に二、三回清水と交換してやります、食物は一日に蠅を三、四匹與へます、蠅の代りに油蟲の小さいのをやつても結構です　蠅が主食ですから別に何も與へる必要はありません（然し銀蠅はよくありません）五月初旬から鳴き出してよく鳴くのは今ごろから十二月の初めまでです、冬になりましたらストーヴの側のやうなところとか水が凍るやうなところはよくありません、地下室又は床下に水が失くならぬ程度にして一冬食物なしに過ごさせ、翌年初夏又とり出して毎日二、三回水を代へ蠅を前述通り與へますと、來夏は今よりも丈夫になり一層よく鳴きます、できるだけ暗い所におくことです、カジカは幾冬も越したものほど値も高くなり一匹二、三十圓にもなります

鈴虫 これも飼ひ方は極く簡單で食物は午前中お茄子の生を切つて、お砂糖をつけてやります、そして午後は與へません、胡瓜、南瓜も結構です、殊に水分をつけない樣にしないと夜よく鳴きません、煙に弱いので蚊とり線香の煙などがかゝらぬ樣にして、餌を切る時は庖丁を使用せぬ方がよく、鹽分を嫌ひます、やはりこれも暗いところにおきます、お値段はカジカ一匹七十錢、鈴蟲一匹二十錢（大連濱町戸田島店調）

ミツタントボンコ　センソウノマキ

（88）橋本清史作並繪

ナニモ シラヌ タンクタイ ハ モノスゴイ オト ヲ タテ ナガラ ススンデキタ

シラヌ ガ ホトケ ノ タンクタイ ハ ミゴト オトシアナ ニ オツコチタ

「ミンナ タンク ニ ドロ ヲ カケロ タンク ノ オソウシキ ダ」

タンク ヲ ウメテシマツタ ミンナ スコツプ ヲ タテテ タンク ノ オハカ ナムナム

到る處にみらる日本を夢む型
沙漠に生れて海を知らぬ民族
ホロンバイルの視察

【ワヘトにて二十八日村井特派員發】ホロンバイル視察を終へた我等一行は今興安嶺を越えて歸途にある、數年前ホロンバイルを視察した當時の印象を比較するとあまりに大なる變化に驚かざるを得ない、就中注目されるものは蒙古人が覺醒せんとしつゝあることで、彼等は從來親日的であつたが、常に彼等を壓迫してゐた舊軍閥政府が倒れて滿洲國が成立したことを心より喜び、協力的態度を明かに示してゐる

第一に日本語熱が蒙古人中に起りハイラルの日本語學校に通學するものが殖え、また今春より開かれた日本小學校に學ぶ蒙古人子弟で既に十五名に達し流暢に日本語を話してゐる、第二に蒙古軍を編成すべく蒙古全旗より十八歲より三十歲に至る中堅青年百五十名を集め

教練を行つてゐるが、ジンギスカンの昔より武張つたことの好きな彼等は喜んで蒙古衙門の兵營に起居し嚴格な日本式軍隊教育を受けてゐる、司令官は札免公司の從業員を助けたブリヤート・モンゴールの旗長ウルジン氏で、その下に蒙古の新人物が小隊長となり日本語の號令を蒙古語に譯してやつてゐるが開始以來僅か三週間に過ぎぬのに步調もよく揃ひ、その進步の著しいのに關係者を驚かしてゐる、これ等の中堅青年は八月一杯で訓練を終つて幹部となり更に一般の兵を收容して本式に蒙古軍の編成にかゝる筈

第三に政治工作の中心人物たるべき蒙古指導員の訓練も三月七日より行はれ

既に第一回卒業生二十五名は六月二十三日に卒業し出身地たる各旗に歸つて活躍を開始した引續き第二回生三十名を目下教育中だが學課は文化的及び產業的なものが主で特務機關長橋本中佐初め日、蒙人が敎官となつてゐる、なほ彼等は沙漠に生れ海を知らぬ民族なのでこれに海を見せまた日本の文化や滿洲國の發展の狀態を實地に見せて彼等の知識を弘めるため訓練所の學生十五名を南滿に旅行せしめることゝなつた、一行は教官に連られ、二十九日海拉爾發七月四日大連着、二日滯在しその間に旅順に赴いて軍艦を見學し更に

奉天新京を視察して歸る筈、第四に蒙古人は宗教的民族でそれだけに惡事をなさぬ長所があるが消極的な喇嘛教の弊害も甚だしいので宗教改革のために海拉爾に宗教聯合會が生れ日本の僧侶が中心となり喇嘛僧と共に準備を進めてゐる、また海拉爾に五十萬圓の豫算で一大喇嘛寺を建てる計畫も熟し目下日本內地で需用材の寄附にかゝつてゐるが、これが完成の後は外蒙古庫倫、チベットラッサに對抗して喇嘛教の三大中心の一つとなり各地より蒙古人が集まつて海拉爾は

非常に繁榮するだらう、第五に蒙古人の多數は古代民族の如く遊牧の民なのでこれを續ける限りは文化經濟の向上は望み難い直に定着政策をとつて彼等に農業を營ませるのは容易な業でないのでこの方面は漸進的政策をとるより外ない模樣である

最後に衛生方面では蒙古人はカリウヒムロウ患者が多いので一般自覺を促すと共に既に施療を開始して居り根絶することは容易でないが出來得る限り少くする方針で進んでゐる、要するに久しく化外の蕃族として壓迫されてゐた蒙古民族は滿洲國の建設により甦生の道につき得たわけで

今後の發展は恐らく世界の興味の中心點となるであらう

太安平忠魂碑前で慰靈祭

遼陽城東弓張嶺鞍山に到る途中太安平(遼陽を距る六十支里)の山上に建立の日露役當時第一軍(黑木大將)兵站司令部忠魂碑前で遼陽在鄕軍人分會主催で二十九日慰靈祭を執行した

滿洲國における治安恢復の實況 (中)
阪谷希一

次に滿洲國政府として、既往一年有餘に亘り治安恢復の爲に如何なる努力を拂つて來たか、又その效果が如何にあらはれて來たかと云ふ事を各關係部局に就て言つて見たい。先づ軍政部及民政部警察の活動については日本軍と協力して、或は北滿に或は東邊道に或は熱河に、所謂匪賊討伐に從事せる以外客年の秋、滿洲委員會の設置を提唱して、軍政部が中心となつて之を組織した、卽ち匪賊の討伐、招撫、歸順、其他之に伴ふ行爲を敏速に時を失せず處理する機關であつて、中央滿洲委員會、各省滿洲委員會、各縣滿洲委員會と云ふ樣に中央より末梢神經に至る迄統制連絡ある機關となし、大いに努力して來たのである。

× ×

民政部警察方面の施設に就いて云へば

(1)警官の素質改善

警察官の幹部養成機關を中央に設置し、既に先般六十名の卒業生を出し、近く更に百名を養成することになつて居る、又警察官中優秀なるものを選拔して日本に留學させて居る。

(2)警察官の待遇改善
(3)警察官の統制
(4)國境及海港警察隊の設置
(6)警務指導員の分駐

等により剿餘の爲に往々にして匪賊と化するを防ぎ統制連絡關係を改善し、不逞分子の入國、武器彈藥の大量なる密輸を防止し、又は威力を發揮する樣指導する等多大の努力をなし來つたのである、尙此外補充制度たる自衞團の改善補導、保甲制度の採用等に意を用ひて來た。

× ×

尙此の他各種救濟事業、例へば良民の止むなく匪賊化したものに對してはこれを土木事業に從事せしめるとか、又は歸農せしむる事に盡力してやる等生活の根據を與へ安定せしむるといふ方にも力を竭したのである、斯くの如く軍、警方面より一致協力して治安の恢復に努力した結果、著るしく改善の跡を示して來た次第である。

× ×

今之を民政方面、交通方面、文教方面に現れた結果よりいふならば大體次の如き成果を獲得した、先づ民政方面に就いて云へば、治安の恢復に伴つて地方各縣には參事官及び屬官が殆ど大部分の縣公署に入つて縣治の實績を擧げて居る。

× ×

次に財政關係に於ては

(1)稅金、徵收の狀況に治安關係の良否は極めて明瞭に……

鐵嶺鮮人託兒所 教會學園に併合
存續案漸く確立

黑龍江省教育會組織

チチハル民會評議員會

韓前黑省長離齊

釜山から徒歩で來ては見たが……
知人を訪ねて來滿した寄るべなき一少年

匪首平海島等小紅石を襲ふ

金州產馬組合實現望み薄

金州神社近く造築に着手

伊通縣に匪賊

六十名の賊團

營口治安會議

營口の火事

貨物軍快勝
營口野球リーグ戰

防空演習無期延期

看護兵離鐵

宮川助役榮轉

遼陽片々

皇后陛下御慶事

宮内省・非公式に發表

御懷姙御四ケ月と漏れ承る

【東京三十日發國通】宮内省では三十日午後一時非公式に皇后陛下の御慶事を發表した

【東京卅日發國通】皇后陛下の御慶事は卅日宮内省より非公式に發表され國民擧げて御慶祝の意を表し奉る御喜びの昨今　皇后陛下にはいと御健に拜され只管御婦道の御練磨に御勵みなされてゐる、侍醫頭佐藤恒丸氏が最近拜診の御様子を伺ひ奉るに目下御懷姙御四ケ月に渉らせられ八月十九日が第二の戌の吉日に當る事とて御五ケ月目の御内着帶式を此の吉日に行はせらるゝことになる趣である、從つてこの御内着帶式は葉山御用邸で行はせらるべく聖上陛下大演習御統監の御都合に依りてはそれ以前に御繰上げ行はせらるゝこと、なる御由漏れ承はる（御寫眞は皇后陛下）

この上もなき喜び

兩陛下の御近狀について

鹿兒島總務課長謹話

【東京三十日發國通】宮内省は三十日非公式に皇后陛下の御慶事を發表した、尚同時に本月十二日兩陛下葉山の御用邸に御避暑遊ばさるゝに就き鹿兒島總務課長は午後一時左の如く發表した

兩陛下には益々御健勝に渉らせられ本月十二日には葉山御用邸に行幸啓遊ばさるゝ旨仰せ出されました

本省廳舍建築工事次第に進捗し七月初旬より相當甚だしき騷音御座所近くに發するの已むなきに至つたゝめ例年より長期の行幸啓を御願ひ申上げた次第であります

天皇陛下には同地御駐輦中八月中旬には約一週間に亘り海軍特別大演習御統裁のため行幸あらせらるゝ御豫定であります、皇后陛下には最近御吉辭に非ずやの御兆候を拜し奉りますので事實と致しますればこの上もなき喜ばしきことゝ存じます、從つて同地御滯在中も萬事御注意遊ばされ御静養あらせらるゝ御豫定であります

小崗子署員のつれない仕打ち

行政問題干渉事件で石井署長さん膨れる

石井署長を憤慨させた小崗子署員の行政問題干渉事件――大連市吉野町某醫學博士は久しく内地に歸り醫院經營は友人の醫學士某氏に委任してゐたところ、世間では裏面の

消息 を知らず、今なほ醫學博士が經營してゐるものと思ひ込み、依然繁榮を續けてゐた、ところが最近右の某醫學士の誤診から患者が死亡した事實あり、患者側では博士だとばかり思つて診察を受けてゐたゞけに誤診問題があきらめ切れず問題を惹起した事件があつた

この事實を探聞した小崗子署員は大連署に對し一言の忠告もなく直接關東廳に對し、右の事件を中心として醫師取締に關する注意申報を提出したので、關東廳では公文書を以て大連署に取締方を注意して來たものである

注意 を發して呉れるのが友情であると憤慨し、石井署長は二十八日署員を講堂に集め他署員右に關し大連署では隣人の誼みからしても本廳に報告する前直接大連署へ

信號機發明

電流使用の

中村貞一氏

滿洲ドック造機部勤務、市内武藏町一五中村貞一氏（三二）は職業柄今日大小の汽船に取つけられてゐるブリッヂの信號機が甚だ不完全であり往々誤信が起るので、仕事の片手間にこれが改良に就いて、大正六年以來前後十年餘苦心研究を續けてゐたところこの度電流を使用する電氣信號機を發明、特許請願中、この程これが許可下附があつた

この電機信號機の特長は（一）從來の信號機が往信器と受信器との連絡が鎖や鐵線滑車等で連結されてゐるので、長い間には、接觸部が磨滅し誤信を起すのであるが、この度の發明ではこれが電氣仕掛で通信されるので、系の磨滅、切斷の虞れは完全に除去される（二）また同電機信號機には時計が取つけてあつて、發信の種類と時刻がベルトにレコードされる、といふ二點であるに發見されては面白くないから行政方面に關しても充分に注意するやうにと皮肉な訓辭を與へた

る、なほ當地海務局では、發明者中村氏と立會ひ近く同信號機の試驗をなす由で、その結果成績良好なれば一般船舶に、海事上の見地から信號機の取換へを命ずる由であり、試驗の結果は注目されてゐる

皇軍慰問袋の荷造り

本社並に滿日婦人團の皇軍慰問金、慰問袋の應募は豫想外の好成績を收め、なほ續々寄贈されつゝあるが、滿人婦人團では三十日ひとまづ寄贈された慰問袋の荷造りを勇んでなし關東軍倉庫へおさめることにした（寫眞は婦人團の慰問袋の荷造り）

父が責めたとて戀し愛人の胸

父と戀人との爭ひを

ジプシーの娘は情熱で解消

さすらひの旅を續けて來たジプシーが娘を中心にして父とその戀人とが爭ひ、情熱的なジプシー氣質を發揮しところもあらうに警察署で「射ち殺してやる」と物凄い罵聲を互に浴びせかけてゐた――日下大連小崗子管内支那宿に止宿中の旅戀人ジプシーの一行中パブリン・ミネスコ（二）とパブレナ・ミネスコ（一九）とは一年前芝罘で正式結婚し、旅から

旅へ とさすらひつゝ五月末滿洲博を目當てに來連した、ところが娘の實父イバン・ミネスコ（五一）は酒癖が惡く戀人同士の仲をさかうとし、最近男に對し「お前は俺の娘を掠奪した」と云ひ出し二人激論の結果、卅日午前十時ごろ大連署高等係に出頭し外事係軍司警部補に「黑白をつけて下さい」と訴へ出たものである、ところが娘のパブレナは

父のいふことは嘘です、私達二人は戀仲で父も許して正式結婚したものです、父は私を食ひものにしてお酒飲みたいからですと戀の強さを係官に示せば實父は「この不孝者奴」と

罵聲 を浴びせ、果は戀人と父とが「射ち殺してやる」と鍔り立ち手がつけられず、結局内部のことは内部で納めよと諭して引き取らせた

新裝も美々しく大連驛の面目

新ホーム、新廣場も竣工してけふから使用開始

大連驛のホーム擴張、手小荷物渡場の新築、驛前廣場の擴張等の諸工事は二十九日までに滯はりなく全部の竣工を見たので、工事中待合室で臨時に事務をとつてゐた、驛長、助役等は二十九日夕刻新裝の驛長室、助役室に引越し、七月一日より愈々新ホーム新廣場の使用を開始することになつた、新廣場は花壇を設けた圓陣を中心に車馬、自動車各溜りが截然と區劃され、人道もホームより交番横に拔けるやうにし、從來の混雜はぐつと緩和された、驛前に輝く合計一萬二千燭光の照明裝置と相俟つて大連驛の面目は、こゝに著るしく改められたわけである

臨時競馬

第四日目成績

臨時競馬第四日目は快晴に恵まれたが、金曜日の關係か入場者はうすく淋しさを感じさせた、その成績左の如し

▲第一競馬（古抽六頭）千八百米、第一着龍（堤騎手）二分二…三、第二着天龍三馬身、第三着神風五馬身、配當單式七圓…錢、複式一着馬六圓、二着馬…圓八十錢

▲第二競馬（春抽六頭）千八百米、第一着連實（奥田騎手）二…五秒二、第二着天光四馬身…三着幾松一馬身半、配當單式…圓八十錢、複式一着馬五圓…錢、二着馬二十七圓二十銭

▲第三競馬（古抽六頭）二千…第一着吉林（小川騎手）二分…

（以下競馬成績略讀不能）

大連實業野球

本社及び體育室後援、日本軟式野球協會滿洲支部主催の第一回大連實業野球大會第一日目たる三十日は午後四時半より大連一中、二中兩球場に擧行したが戰績左の如し

▲第一回戰

豆信1――0天の川發電所

MYC6A――5遞信局經理

▲第二日目（一日）の組合せ

▲大連醫院對遞信局貯金課（大連一中球場にて）

▲大連石炭商組合對朝鮮銀行（大連二中球場にて）

▲HOM倶樂部對ダルニー倶樂部（南滿工專球場にて）いづれも午後四時半開始なほ三日目たる二日の組合せは一日午後發表する筈

後援會員を募集

劍道後援會

本年度滿洲劍道界は全埼玉縣軍の來滿に依り異常な緊張の度を加へてゐるが滿洲劍道有段會では左記の如く後援會員の募集を開始した

▲會員の種類　贊助會員十圓以上特別會員五圓、普通會員一圓、劍友會員五十錢、軍人警察官學生會員五十錢

▲申込場所　滿鐵總務課體育係波多江知路（電話二〇、二一九四番、四九六五番）市内淡路町田邊商店（電話三七四五番）市内淡路町林藤洋行（電話二一三〇八番）

▲豫定行事　七月下旬（大連）對全埼玉縣、八月下旬（大連）對明治大學又は早稻田大學、九月中旬（大連）對京城大學、十月中旬（大連）州内、州外（四段以上）爭霸戰、十月中旬（大連）全滿洲有段者團體（三段以下）爭霸戰

兩審判員離滿

本社主催の實滿戰審判員として來連中であつた井口新次郎、川久保喜一兩氏は三十日出帆のしやあごる丸で中澤滿倶監督、永澤主將、安藤實業主將、岩瀬選手以下多數實滿選手及び本村本社營業局長等多數社員の見送りを受けて離連した

けふは清潔デー

ビラを撒布

七月一日は第二回清潔デー、この日大連署では全市に亘り市街美と衞生の點から街路、鷹箱、溝などの清潔を行ふやう各戸にビラを撒布し市民の公德心に訴へることゝなつた

明大軍來連

外來戰のトップを承はる六大學リーグ戰の強チームたる明治大學野球チーム一行は奉天撫順に轉戰岡田監督以下一日午前八時着列車にて來連する

聯合講演部

曩に聯合通信社講演部が計畫した出版事業は内地は殆んど普及したので今回滿鮮に進出することゝなつたが、この出版物は諸名士の蘊蓄を傾けた大講演を速記輯錄したもので政治經濟、文學、宗教、教育等その他總ゆる部門に亘る時事娯樂に關する講演を網羅してゐる、なほ發行は月三回（特輯發行の場合あり）會員制度とし會費は一ケ年通常二十圓、贊助五十圓、特別百圓の三種に分れて居り申込所は大阪市北區堂島中一丁目二十九聯合通信社講演部

大連三田會

大連三田會では校友長永義正氏の大連商工會議所書記長就任歡迎會を三日午後六時半から大連ヤマトホテル屋上で開くが會費三圓當日持參のこと

本社並婦人團皇軍慰問芳名

皇軍慰問金之部

（三十日之一）

▲金五十圓　磐城町稻田繁一
▲金十五圓　大連税關柳本順三郎
▲金十圓　東公園町福井高梨組
▲金十圓　連鎖街柳屋洋品店
▲金五圓　日出町膝屋次郎
▲金三圓　櫻花臺石村誠一
▲金三圓　開原大熊治
▲金二圓　臥龍臺赤塚貞子
▲金二圓十五錢　大連少年團嶺前隊熊班
▲金二圓　鳳凰城白玉衞
▲金二圓　開原宮内虎雄
▲金二圓　開原岡部參修
▲金二圓　開原利木鶴吉
▲金二圓　開原宮崎末松
▲金二圓　開原森田一
▲金二圓　昌圖谷内嘉作
▲金二圓　昌圖青柳サト子
▲金二圓　昌圖伊部けい子
▲金一圓五十錢　文化臺辻マサ
▲金一圓五十錢　開原島田盛夫

累計　小計二百三十四個　六百四十四個

皇軍慰問袋之部

（三十日之一）

累計　二千三百二十一圓十八錢

國際運輸會社では來る八月十五日が創立滿十周年に當るので、同日盛大な記念式を催す筈だが、それと共に前日の十四日に、さきに同社が軍部に對する感謝の微意を表するために關東軍に獻納することになつた防空兵器の献納式を行ふことにもなつた。

國際が獻納する兵器は愛國高射砲、愛國空中聽音器と銘記され（高射機關銃は銘記されないが）大連市催の滿洲大博覽會内の國防館に陳列される模樣で、献納式も國防館内の空地で行はれ、陸相代理として武藤關東軍司令官が臨席するらしい。

第卅貳回決算公告（昭和八年五月卅一日現在）

第廿七回決算公告（自昭和七年十二月一日至昭和八年五月卅一日）　滿洲製麻株式會社

株式會社大連株式商品取引所　株主配當（三分）昭和八年六月　一株金參拾錢

嫩江支流江橋大興間の第一鐵橋工事　嫩江支流江橋より先第一鐵橋を建築中であるが此處には鐵橋が五ツあつて今回第一鐵橋を長く伸ばして殘りの四橋は川を埋立て、新道路を作ることゝなつてゐる、この工事で江橋、大興は繋つてゐる、第一鐵橋のあるところから嫩江にそつて船で下ると戰禍を避ける豫定になつてゐる（鐵井記者）

颱風圏内 (39)

畑耕一作
山田喜作畫

六本指の男（七）

「うぬつ！」
彼は猛然と、鐵梯を振かぶつた
「あ！小宮さん！」
驚いてすがりつく銀次——
「放せ！なにを邪魔するんだ。この野郎、おれのためにも、おれ達仲間のためにも、やつつけなくちや、ならないんだ。貴樣おれをさめつてことがあるかつ！」
彼は銀次を突きのけるなり、再びと打ち込んだ。
が、晨也は掻いくゞつて、ピシリツと、手刀——アツと床に鐵梯を落した同じ瞬間、ボディ・ブロウをした〻か喰はせる。
「むゝつ！」
仰向けに小宮は倒れた。起きあがれなかつた。
「畜生つ！」
彼は左のポケットに手を入れた
「はゝゝ。ピストルを君が二挺用意してゐることは、ちやんとわかつてゐたんだよ。だからはじめのぶんを預かつた時に、序にもう一つのも預かつて置いた」
晨也は笑つた。
「畜生つ！」
小宮は唸つた。
「高橋、僕はもつと君と話したかつた。しかし、こんな頓狂な人間が君のそばにゐるんで、ゆつくり話のできないのが殘念だ。いや、君と兩人だけの話しあひだつて、僕の目的は到底遂げられないことが明確になつた。しかたがない。これで當分君を訪れることは思ひ切る。好まないことだが事實の上で挑戰するよりほかはない」
晨也は、默つて立つてゐる勁三にいつた。
「いや、大變失敬した。この男にはつい今も君に暴力を揮つてはならないといひ聞かせてゐたところだつたんだ——君は、しかし、素晴らしい腕前だ。さすがに、敬服した」勁三は朗かに笑つた。が「さうした君に、これから挑戰を受けるとすれば、僕達も大いに警戒を要するね。警戒を要する——それだけに、僕の「事業」はますます生彩を帶びて來る譯だ。愉快だね大いに闘はう」
「………」
ジッと、晨也は唇を噛んだ。勁三のさし伸べた手を握手した。
「う……ぬつ！畜生つ！失禮！待てつ！」
靜かに踵を返さうとする晨也へ小宮は怒鳴つた。
「う……ぬつ！失禮！貴樣、あの織江を……」
「あゝ、織江さんかね。あの人は大事に預かつてゐる。充分幸福にしてあげてゐる。織江さんは今の生活に滿足してゐるから安心したまへ」
それだけで、なんと小宮が喚かうが耳も借さず、晨也はスルスルと鐵梯子を昇つて、扉の彼方へ早や姿を消した。——が、
「おゝ、さうだつた。織江さんは預かつても、こんなものをいつまで預かる必要はない」
バタバタと、二挺のピストルが投げ落された。
「なぜ……なぜ、あいつを撃たんのです？なぜ、あいつをあのまゝ返すんです？腑甲斐ないことだ！おい、銀次、追つかけろつ！そのピストルを持つて追つかけろ！」
小宮は起きあがらうとして、痛味に顔をしかめながら倒れた。
「やつぱり、天罰つて人は恐ろしい」
銀次はフーツと息を吹いた。
腕を組んだまゝ、勁三は默つてゐた。

滿日特選碁戰

第廿三回　先相先先番　四段 向井一男　三段 渡邊英夫

—【8】—

黒	白
● 一四一 ヘ十一	○ 一四二 ホ十
● 一四三 ホ十一	○ 一四四 ト十一
● 一四五 ヘ十二	○ 一四六 チ十
● 一四七 ト十三	○ 一四八 ヘ十四
● 一四九 ニ十一	○ 一五〇 ト十二
● 一五一 ソ五	○ 一五二 ソ十五
● 一五三 ト十七	○ 一五四 リ十七
● 一五五 リ十八	○ 一五六 ル十七
● 一五七 ル十八	○ 一五八 ヌ十六
● 一五九 ヌ十八	○ 一六〇 チ十七

對局者の感想

黒曰く　黒百四十九まで先手で利かし百五十一と手が廻つては大へんうまかつた様に思ひます
白曰く　白百五十二では下邊百五十三の邊に打つのだつたかも知れません
黒曰く　黒百五十三となつては兎も角危機を脱した様です

柳壇

『笑顔』　編輯局選

凱旋兵笑顔に醉うて氣がゆるみ　大連　山崎君子
奉天　糸永奇峰
笑顔つくつて躁す腹の刺　大連　渡邊雨明
會葬へ他人の笑顔よく喋り
父ちやんの笑顔子供に甘えられ
笑顔もう譲ばつかりの母の老ひ　大連　刀根春陽
泣いたあと笑顔で受ける保險金
人前を憚かる笑顔別に持ち
書留と下宿の女將笑顔で來　大連　上河邊浪浪
人生の行路笑顔の持つ力
意味深き笑顔笑顔を呼んでゐる
不景氣のこのごろ笑顔もてゝゐる　大連　鈴木博
會心の微笑傷病兵にあり
出動の夜笑ひぐさ一くさり
赤ン坊の笑顔へ夫婦喧嘩やみ　本溪湖　山中鉀忠
同
泣面を隱して笑顔で出る座敷
寫眞帳見て次々に笑ひ聲　新京　種子田八二
澁面も笑顔に變るいゝ知らせ
あの笑顔鼻下長連を迷はせる　大連　袴田泰三
彩票が當つて始めてみな笑顔　遼陽　宮下晴柳
借金へむやみに笑ふ申譯け　開原　森柳壽
子の笑顔父の怒りもさつと消え　鞍山　鈴木不二
ニッコリと送られぬので蹴つて覆き
化七の笑顔を作る講談師　大連　春雪
ぶ男の泣いてる樣な笑ひ顔
皮肉屋は笑顔に尋一寸まげ　奉天　山元不動
救はれぬ不平笑顔の型でなし
今日だけは笑顔を見せた隱棲
笑顔したつもり署長のにが笑ひ　大連　刀根迷人
恥しい笑顔へ日傘くるり向け
逢へる夜の鏡へうつす笑ひ顔
笑ひ顔つくれば女給どうするの　公主嶺　尾崎正七郎
凱旋兵嬉し涙の中に笑み　大連　和田一哉
戀人の寫眞見つめて獨り笑み
新妻は良人の笑顔に調子合ひ　大石橋　小宮義二
一坪のトマトへ夫婦の笑ふ朝　煙臺　井上青龍
その朝を笑顔で受ける朗かさ
言ひよどむ妻の笑顔で夫れと知り　撫順　安永正
白粉を塗つた笑顔に皺が見え　大連　森枝折
教壇の笑顔に生徒よくなつき
笑顔だけ見せて棧敷の客となり
看護婦は笑顔忘れた樣に生き　大連　尾道九十八
タイピスト笑顔で這入る社長室　山海關　佐野天橋
夕食の子等の笑顔で苦を忘れ
袖から出た文から苦笑ひ　同　杉浦田甫
乾盃へ笑顔を交す新議員
丸髷の笑顔へ無理な酒の味　旅順　森東岳坊
笑顔まではつきりしない犯罪者
未亡人笑つた顔も淋しさう
笑ひ顔エロサービスの武器のやう　大連　齋藤熱土浦
ボーナスを抱いて喜ぶ妻の顔
萬歳の母の笑顔に涙あり　山海關　松尾小女郎
醉客へ笑顔で離妓の生返事
笑顔見るつもり笑顔をつくりかへ　大連　三谷一伸
新世帶見合すたんびの笑ひ顔
末つ子の笑顔をババものぞきに來
田舍には惜しいあの娘の笑ひ顔　金州　後藤十九
命日も笑つて過す漫談家　大連　島崎武坊
にたにたと笑つて娘誤解され　大連　葉園朶
占領をかすかに聞いてこゝが切れ
赤ちやんが父笑つたと母に告げ　周水子　村上波地郎
バスガール笑顔一つで合格し　大連　佐賀勇子
笑顔してこつそりさがす母の胸　大連　内田寛赤清
自動車の內から貰つた笑ひ顔
出迎へに淋しく笑ふ負傷兵　大連　海老水母
譯のある笑顔に觸れる胸騷ぎ
紙袋そつと開いた子の笑顔
養母また笑顔で來てる金の事　大連　三國あさの
被告席冷たい笑顔列んでる　大連　甲斐滿四志
戰死の報笑顔で語る親心
親分の笑顔が消える恐ろしさ　大連　桃陵規矩雄
不景氣も知らず坊やの笑ひ顔　大連　野木沼匡善
赤ン坊に百計つくす男親　開原　古市贊六
ボーナスへ無心の娘笑顔より
乳呑子の笑顔にあかぬ母の笑み　新京　家本曉星
ありたけの笑顔で女給絞るなり
藪にらみ人並以上の笑顔で來　大連　行本宮默
新社長油斷のならぬ笑ひ聲　蘇家屯　河本玉幽
ニラメッコどつと吹き出す笑ひ顔

○佳吟

開原　古市贊六
だまさるゝ儘に笑顔へ出す財布　大連　森枝折
氣に入らぬ嫁の笑顔のいぢらしく　山海關　松尾小女郎
不機嫌も孫の笑顔へ負けになり　大連　海水水母
タイピスト社長の笑顔怖く見え

賞

奉天稻葉町二〇　山元不動
笑顔だけ殘して飛行機もう見えず

けふの放送

大連 JQAK　七月一日

▲午前六時ラヂオ體操第一 ▲午前六時三十分ラヂオ體操第二 ▲午前十一時相場（特産、錢鈔、株式、各地相場） ▲午後零時十分相場（特産、錢鈔、株式、各地相場、公設市場値段） ▲午後三時三十分相場（特産、錢鈔、各地相場）ニュース ▲午後六時ニュース ▲子供の新聞（六時三十分子供の時間）童話（一）あまごひ（二）聲の戰爭 山田健二、加藤俊一 ▲謡曲「江口」渡邊三作 ▲映畫物語「安中草三」寶館櫻井滴 ▲箏曲「松風」箏尺八（琴古流）琴 菊大勾當、北出政治 ▲職業紹介事項 ▲ニュース ▲氣象通報

東京 JOAK　七月一日

▲講演（六時卅分）「産業に於ける災害の防止に就て」内務省社會局長官 丹羽七郎 ▲常磐津（七時）「神路山色綵 お紺貢 油屋酒宴の段」浄瑠璃 常磐津兼太夫、同 大和太夫、同 兼字太夫、三味線 同 鯨之助、上調子 同 子之助、上調子 同 兼次郎 ▲新内（七時三十分）「碁太平記白石噺 金龍山奥山の段」浄瑠璃 富士松志津太夫、三味線 富士松蔵造、上調子 同 和祐 ▲連續人情噺（八時）「牡丹燈籠」第一席 橘ノ圓

高野範士父子が阿吽の呼吸
大連道場に來征して模範稽古
昭和劍道史を飾る

日本劍道史を飾る滿洲劍友會主催の全滿洲對全埼玉縣の一大劍道爭覇戰は來る七月三十日大連滿鐵道場に於いて舉行するが埼玉縣は劍聖高野佐三郎範士を始め多數の名劍士を産し現在日本劍道界の著名士を多數に擁して居る、渦般來滿決定と同時に選士の嚴選を行ひこれ等の選士を浦和の武德會支部道場に月三回集合せしめ高野範士指導の下に猛稽古をなし又縣下を四方面に分ちて本部より指導員を派遣するなど萬事遺漏なきを期して居る、これに對する全滿軍も近日中候補選士決定して合宿し同戰に備へることゝなつたが、未曾有の決戰となるであらう、なほ同對抗戰に高野佐三郎範士と同範士の滿鐵の高野茂義範士との模範試合を行ふことに決定したが、佐三郎範士は昭和天覽試合の首席審判員であり、高野茂義範士は同天覽試合決勝戰に……範士に敗れたとは云へ

日本の劍豪であり方々兩範士の模範稽古は實に二十七年振りであるので眞の奧義に接する好機會である、これに關し兩範士の愛弟子たる岡田安弘範士は語る

私が浦和の道場に入門しましたさきが明治三十八年でしたが翌年の三十九年の秋浦和の巡査教習所の道場に於て兩先生の稽古を拜見致しましたがこれが恐らく最後だつたと思ひます、當時大先生が四十六歲、茂義先生が三十歲で實に我々はその熱戰に血の高鳴るのを覺えました、今回はからずも二十七年ぶりに今後拜見するとの出來ない兩先生の御稽古を拜見することが出來て我々劍道に志すものにとつては實に一大福音でありませう

なほ同稽古を高速度撮影機で撮影して一般公開の上斯界に資することゝなつた（寫眞は高野範士父子）

大連、小崗子兩署の反目が表面化
怪支人の發砲事件に

傳統的な反目の下に對峙してゐた大連署と小崗子署とが三十日拂曉起つた怪支人の發砲事件に端を發して兩者の感情激化し小崗子署の出樣如何によつては大連署から嚴重抗議を申込むと觀測され成行を注目されてゐる

兩者の確執は久しい以前から釀されてゐたもので司法事件の如きは事毎に衝突し、その都度反目高まりつゝあつたが、最近小崗子署員が大連署管内の行政事件に對し關東廳へ注意申報を提出、關東廳から大連署へ公文を以て注意を發した事實もあつて以來石井署長も小崗子署の情誼に乏しき仕業を快よく思つてゐない矢先、遂に發砲事件を動機として兩者司法係の反感、反目が爆發するに至つたので、石井署長は部下に眞相調査を命じ次第によつては厳然たる態度に出づるべく事件は重大化さんとしてゐる

小崗子署員が容疑者を横取り
憤慨する大連署員

兩署の確執が表面化する直接原因となつた發砲事件は三十日午前三時半頃大連署司法係黄特別巡捕が犯罪捜査のため露天市場を巡邏し歸宅すべく支那劇場附近に差かゝつたところ、突如闇から銃聲二發轟き間もなくピリ〳〵と警笛が鳴つたので黄巡捕は驚いて銃聲を頼りに現場に驅つけて見ると怪支那人が闇の彼方に逃走せんとしてゐるので、有無を云はせず取押へ自動車に乘せ大連署に引致せんとした

その時小崗子署員がサイドカーで驅けつけ黄大連署巡捕に對し「お前は何者だ」と訊問し、小崗子署に連行したうへ、黄巡捕が取押へた怪漢の身柄は小崗子署で引取つたうへ留置し、黄巡捕に對しては「今ごろまで何をウロ〳〵してゐる」と叱責して歸宅させたといふのである

黄巡捕は三十日朝右の次第を國武司法主任に報告した結果、司法係員一同は「不遜な態度である」と激昂してゐるが、國武司法主任は石井署長とも協議のうへ眞相調査をなすことゝなり目下のところ小崗子署が如何なる態度に出るか靜觀することゝなつた

露天市場で誰何されて發砲
大連署の黄巡捕が小崗子署に急報し犯人を捜査中

右事件に關し小崗子署側の發表によれば卅日午前三時五十分頃露天市場夜警西崗街八十六路營警（三）永安街二八〇張永福（三）の兩名が露天市場外廓の警戒をなしつゝ橋立町八番地露天市場二區道路に差しかゝると闇の中に紺色長衣を羽おつた風體不審の支那人がたゝずんでゐるのを發見、誰何するや右支那人は無言のまゝ電車通へと逃げ出したので兩夜警が追跡せんとするや約十間を走るや突然ふみ止つて振り返り隱し持つてゐた拳銃を取り出すが早いかズドンと一發射ち放ち怪支那人は闇に姿を消したが

折から附近を通行してゐた大連署の黄巡捕が銃聲をきゝつけ小崗子署に急報したので小崗子署では直ちに非常召集を行ひ司法係を總動員して遺留されてゐた紺色長衣と拳銃二號彈を手がかりとして怪支那人の逮捕に徹宵努めてゐたものである

容疑者問題について小崗子署沖司法主任は次の如く語つてゐる

容疑者に關して大連署司法係から當署に對して非常に感情を害してゐるといふことを聞くのは今が始めてである、容疑者が本署に連行されるまでの事情については格別氣にかけてゐなかつたので未だ何も聞いてゐないが來たことは確かだ、然し右事件の犯人として全然根據がなく嫌疑が薄かつたので當署では既に釋放してしまつた、全然根據のない人物を何時までも止めておくことは法の上から云つても人道上からも出來ぬことである、次に黄巡捕に關しては黄巡捕がわざわざ事件を當署に知らせて來た程であるから黄巡捕と當署との間には他で噂されてゐるやうな感情の行きちがひはなかつたと思ふ、が尚もう一度その間の事情を調べて見やう、問題は市民の爲に犯人を一時も早く逮捕するにある、大連署であらうと沙河口署であらうと何處でもかまはない、私は今後でも市内各署と連絡して事件に當りたいと思ふ、感情問題かもし在りとするなれば警察官の使命の上から一日も早く手を握りたいものだ

帝都燈火管制
宮城も御消燈
關東の大防空演習

【東京三十日發國通】今夏八月九日より三日間帝都を中心に關東一帶に行はれる未曾有の對非常時の防空演習には日本の心臟であり大東京の中樞である宮城及び宮内省もこれに參加し一般市民と同樣の燈火管制を受ける事となり宮内省では二十九日午後一時から會議を開き近衛師團司令部古屋參謀を招聘し管制に就いて詳細聽取の上白井皇宮警察部長、阿南侍從武官等七名の小委員をあげ愈々具體的管制方法を講ずる事となつた、宮城が燈火管制下に置かれる時は各御門の門燈初め宮中御座所の灯も全部消し御警備には皇宮警察部員四百餘名が總出動する、兩陛下には七月中旬葉山御用邸に行幸啓遊ばす事として御用邸で恐懼ながら御消燈を奏請することゝなりなほ大宮御所初め在京皇族殿下も御參加遊ばされる事になる模樣である

夏家河子開き

滿鐵夏家河子海水浴場開きは來る二日同浴場で開かれることに決定したが當日の催し物としては海中に多數の蛤を用意して蛤拾ひを行ひ、陸上では子供や奧さん達のため海濱寶探しを行ふほか打上煙花の餘興もあると、なほ滿鐵では當日左の臨時列車を運轉する

▲大連發一〇時〇分、一〇時四〇分▲夏家河子發一五時五五分一六時二五分

脫衣ボックス
星ケ浦で貸す

星ケ浦ヤマトホテルは夏期を迎へると共に宿泊希望者が殺到し別館の各貸部屋は七月二十日ころから八月二十日までは既に豫約滿員の盛況であり、また夏期別莊として提供してゐる五十軒のバンガローも滿員の有樣でホテル當事者は善後策に腐心してゐる有樣であるが同ホテルでは更に大連居住の海水浴客の便宜のためにホテル本館内に海水浴脫衣用ボックス男子用三十、女子用二十を造り貸附料は一日五十錢とし使用者はそのボックスの中に衣服を始末しホテルの下駄とタオルを使用して海水浴はホテルのシャワーを使用することが出來ることにする筈で目下ボックスの完成を急いでゐる

なほ星ケ浦ホテルの營業成績は本年度に入つて以來ますます好況を持し四月一日以降六月三十日まで既に前年比一萬六千圓の增收をあげてゐる

灤河の鐵橋通過危險
各列車は待避

數日來の降雨のため北寧線灤河の水は急激に增水し二十九日午後二時の狀態においては五尺餘の增水となり三七列車（旅客列車）は午後一時四十五分灤縣に到着したが同列車が灤河橋梁通過の際橋脚約五寸垂下し遂に復さず第四橋脚は約一五度東側に傾斜し列車の運行は危險となり各列車は待避の狀態にある

なほ灤縣工務段より枕木十車、割石十車、人夫百名、專門技術員一名派遣の要求があつたため山海關より修理車を急派した

不時着の松室大佐
匪賊を投降せしむ
殊勳を樹て無事歸還

【新京電話】承德特務機關長松室大佐は某重大任務を帶び五月二十二日故白川航空兵曹長操縱の愛國滿洲號に搭乘し承德より多倫方面に飛行中官地附近に不時着陸し兵匪の群に入り爾來これを宣撫しつゝあつたが、兵匪の投降成立し廿八日午後無事豐寧に歸還した、松室大佐は遭難以來三十有餘日遂に日本將校の面目を保ち滿洲國の意義を匪賊に說示して巧に頑强な兵匪を投降せしめた功績は非常なもので詳細は不日同大佐が關東軍司令部に歸還の際報告の筈（寫眞は松室大佐）

迷宮に入つた殺人犯檢舉
昭和四年に范家屯で山崎夫妻を殺害逃亡

【新京電話】去る昭和四年一月廿二日午後四時頃滿鐵附屬地范家屯大同橋一番地特產商山崎誠三（三）及び同人妻シズ（三）を殺害逃走した犯人についてはその當時より日本側警察において犯人檢舉に努めてゐたが遂に迷宮に入りその後事變前新京附屬地憲兵分隊において先頃滿鐵社員佐藤忠氏夫妻を搜査中范家屯附近において邦人殺害犯人を一度檢舉しながら中華民國側官憲がこれを釋放したとの旨を聞き込んだのでその後內偵中のところ本年六月二十二日その端緒を得たので中村曹長以下六名の憲兵及び警察署員共同の下に奉天省懷德縣大平社村長徐盛德及びその息徐鳳桐を逮捕分隊に引致取調べの結果徐鳳桐（三）がその犯人の一人なることを發見足かけ四年來の迷宮事件も遂に解決した

滿博女看守採用
けふ市役所で試驗

大連市催滿洲大博覽會では本館及び別館に採用する女看守三百名と各所賣特設館に採用する女看守二百名、計五百名を募集中であつたがけふ三十日午前九時から市役所市會議場と同會事務局室の二箇所に於て首實驗を兼ねた極めて平易な筆記、口頭兩試驗と身體檢査を行つた

どつと押しかけた應募者約七百名、採用者は十七歲より三十五歲までと云ふので女學校を巣立ちした許りのおかつぱさん、モダンガールに年若い未亡人それに人妻等も混つて時ならぬ百花撩亂に嚴めしい市役所も何時になく艶めいた【寫眞は試驗場に集つた女群】

實滿爭霸戰總評　井口新次郎

實業三回戰を得て最後の榮冠へ
打倒滿俱の氣分漲る

一回

鞭を失つた實業は吉田君を投手に送り滿俱は山口君を立てゝはからずも第二線の顏合せとなつた是非この一戰を物にせんとする實業の攻擊は何等武器をもつてゐない山口君の球に加擊を加へて試合劈初に三點のリードに立つて鮮かな戰況を示したが、滿俱も吉田君の……て徐々に健棒の冴えを見せて迫擊に努めて六回杉谷君四球續く小池君の巧妙なる二壘前バントは內野安打となつて形勢益々滿俱に有利に展開した

無死

一壘に走者ある時にバントで二壘に送る戰法はセオリーではあるが最近の大學野球の傾向は次打者が相當に打てる人なれば强打主義で進んで行くのが常道のやうになつて來た即ち四回戰の一回目に中川君が一壘に居る時に野原君が强打して右中間の絕好の單打となつて走者二三壘のチャンスとなつた如く時には打たすのも面白いしかし小池君の如く自由自在にバント出來る人なればこの際バントシステムも有效で忽ちこの回滿俱四點の近因を造つた小池君の殊勳は大きい

この時實業はすでにこの急場を切拔け得る自信なき吉田君を退けてリリーフ投手を送るべき場合では

吉田

君の猛擊など當りとして見るべきもの があつて、實業の攻擊陣はやうやく物凄しく思はれた、しかし滿俱は秘藏投手が未だプレートを踏んでゐないだけにやはり今……

此日實業の打擊は松本君の本壘打がれぬ、れば不覺の一投のそしりをまぬた因藤君の投球は腰邊の好球な利を得た、思ふに山下君に與へ右中間の本壘打で再び滿俱は勝み難き事實で補回戰の十回にはいつて殺人的スラガー山下君の

こうなつては因藤君よりも濱崎君の方に一日の長あることは否な攻擊振を見せて全く伯仲である

作戰

はベンチのあつたが無理に投げ續けさしたのの誤略と言はれぱならぬ、ここで形勢一變して滿俱がリードに立つて前途を豫想出來ぬ試合進行振りであつた八回二走者をおいての吉田君の一擊は二壘打となつて三點を獲得して七對七の同點、今までの戰績を求めるなれば双方見事

後の戰ひは有利であるとの考へは總ての人達が持つてゐた氣持であつた、試合も一回より二回三回と益々熱を加へて行つたが、三回戰の實業の勝利は一戰にして三回ストレイトの近因と見えた、二回戰を終へて五日間の休養はされほど兩軍に影響するか兩軍を指導する監督の頭を惱ましたところであるが二回連敗の實業は最後の窮地に陷つた時にはからずも湧きいでた打倒滿俱の氣分は

全軍

に横溢し彼等の緊張味は益々加ふるに反し二回連勝に人知れず芽生えた滿俱の安堵はかくも重大なる結果にならうとは誰が豫想したことであらうか、實業三回戰の勝因は岩瀨投手の後半に於ける好調であつた、一回戰に亂打を浴びた岩瀨君は徐々に快腕をして遂にゐたかたちで岩瀨主戰投手の好投さへあれば勝てるとの自信を得たのはこの邊からでなからうか、勝つべくして濱崎主戰投手の全力をつかひはたし

荒木

君をプレートに送るのは唯一の投手起用方法であつたらう實業は好調の頂上にある岩瀨君を再び第一線に立て四回戰の展開となつたが岩瀨君は全盛時代の谷口君をほうふつせしむる、速球を低くホームプレートに唸りを生じて投げ込むあたり流石の滿俱も手を拱いてその蹂躙にまかすのみ、一方濃みさする荒木君は制球力皆無で自滅のかたちで見應へのない一戰で實業の一方的試合で愈々決勝戰は濱崎君對岩瀨君の一騎打ちは既定の如き事實となつた重大なる

運命

を決する最後の一戰だけに全軍の幹部も總出の大童なかたち、選手は無論この最後の榮冠を獲得せんものと滿俱は負傷未だ癒えざる永澤主將の出場を强要して陣容を整へれば實業も中川君以下松木君まで五番の打順は當り盛んな鬪士だけに濱崎投手を威脅するに充分な偉容を示した陣營と云はればならぬ、公平なる立場からこの戰ひを豫想するなれば濱崎投手は岩瀨君以上に疲勞してゐることは否み難き事實で四回戰中途から退いた岩瀨投手の肩には未だ餘力が殘されてゐる、双方の攻擊力は

互角

とするなれば或は投手力がこの重大なる分岐點となるのでなからうか、しかし試合は最初から緊張味を帶びた戰ひ振りを演じたが實業は一回に率先きよき一點を獲得して、こゝに實業が優勢のやうに見えて稀に見る白熱戰はさすが實滿戰よの感じを深くした、總ての頭腦の働きがこの一點に集中した兩軍ベンチは壯なる氣が漲つて一投一打を見逃さぬ觀衆の熱心なる模樣は我々として今も眼前に思ひ浮べる實滿決勝戰の光景である

工大の寄宿生九十名中毒
けふ遂ひに臨時休校

旅順工科大學寄宿舍興亞寮は目下百三十名の學生を收容してゐるが二十九日夜から右寄宿生のうち九十名が一齊に腹痛下痢を起し三十日遂に同校は休校するにいたつた右は二十九日夕刻の食事中何ものかに中毒したものらしく三十日旅順警察署で調査に着手した、なほ二十八日夜陸軍無電講習所に於て百名の腹痛下痢患者を出したが原因不明ながら追々快方に向つてゐる模樣である

實滿戰豫想發表延期

實滿野球戰豫想投票發表は明一日に延期します

忌明寄附

磐城町稻岡繁一氏はふみ子夫人の忌明に際し滿日婦人團慰問袋製作費の一端にと金五十圓を寄附した

三好家不幸

前本社員三好濟太郞氏夫人あい子さんはかねて腸結核にかゝり京城本町一丁目三七金子リチ氏方に於いて療養中であつたが、三十日遂に死去した葬儀は同地に於いて執行の由

高野山の火事鎭火

【和歌山三十日發國通】高野山の御山火事はその後猛烈を極め四百年の杉檜の老樹の密林を嘗め盡し一時は高野町も危險に瀕したが消防組營林署人夫の必死の動きにより大木を切り倒し防火陣を敷いた結果南谷を一つ距たる山上にて喰ひ止め四時半完全に鎭火した損害二十五町步損失木材四千立方米といはれ損害莫大である

天氣豫報　一日

南東の風　曇一時晴

滿潮（午前三時三五分 午後三時四五分）　干潮（午前九時五五分 午後一〇時二〇分）

各地溫度（三十日午前十一時）

大連	二四	奉天	二四
旅順	二一	新京	二五
營口	二四	新義州	二三

けふの小洋相場（十一時半）

金票一圓は一三〇圓一五錢

第十四回決算公告

自昭和七年十月一日　至昭和八年三月三十一日

貸借對照表

[illegible]

右之通候也

昭和八年六月三十日

南滿洲電氣株式會社

客室全部改造、御宴會向各種御料理新たに北平より料理人を雇入、調味に全力を捧げて居ます

御希望に依り日、滿藝妓歡待

淡路町一番地　北平料理　共和樓　電二〇〇九五　二七〇五六

善鬼惡鬼（122）

平山蘆江作　刈谷深隍繪

內通（五）

杉戸の向ふは一間ほどの廊下を隔て、松翁の居間になつてゐる。

居間の書院窓に頰杖をついて、拔作隱居の松平彦八郎、中庭ごしにニヤリ〜と笑ひながら、騷々しいわめき聲を聞いてゐるさ、そばにより添うて、これも笑ひ顔をしてゐるのがお濱。遙か下つて、居間の入口につくばつてゐるのは傳右衛門であつた。

「お濱さま、打棄つておいてもよいでせうか」

ガーン〜と打叩く度に、杉戸がゆら〜ゆれるので、傳右衛門ははら〜してゐるのだが、お濱は落付いてゐた。

「大丈夫、あの杉戸は鐵格子をアンコに入れた二重杉戸だから——れえ御前さま、さうでござんせう」

「うん、杉戸も二重だが、よしんばあれを打破つても、私のそばにはお濱がゐてくれるから安心だよ」

「しかし、あの勢ひで萬一、杉戸がやぶれてあの氣ちがひどのが飛び出すやうな事があつたら、さても三人や五人の力では防ぎがつきません」

ドシン、ミリ〜〜

何かを杉戸へぶつつけたらしい物音、つゞいて、破れ鐘聲が

「お濱どの、お濱どの、姉上はどうなされた。轟五郎兵衛をどうするつもりだ」と、喚き立てる。

「はゝゝ、わめくわ〜、よほどくやしがつて居ると見えるのう」

隱居はせゝら笑つた。

「いゝえ、まだくやしがつてゐるのではございません。今のところは只、いら〜してゐるばかりです」

「ほう、あれでも怒つてゐるのではないか」

「どうしまして、あの男が怒りだしたら、あんなものではありませんよ。もう少ししたら私が又お土砂をかけてやります」

「あの若者の申す通り、怒つたら始末がわるいのう、あんまり怒らぬ中に其方、一寸行つてやるがよい」

「はい。——でもまだよござんすぞ——傳右衛門どの」

「はい」

「組子の衆は、もう千住へ着いた時分であらうな」

「はい、もう女郎屋へ着いたでござんせう」

「千住の様子は、お前よく申し含めてやりましたかえ」

「委しく申し含めました。萬事は鐵五郎さん御夫婦と相談をして、——それからおぎんさまを動かすのは渡し場の藤助をつかつてと、よく云つておきました」

「首尾よくおざんをつれてまゐればよいがな」

隱居はうつとりとして、庭先を眺めた。庭先の見切りに芝生の土手があつて、土手の向ふは、大川へつゞく堀割になつてゐた。

「御前樣」

お濱が顔をさしよせた。

「何だ」

「御前さまはお人がわるい、私の前で、おぎんさんの事を、よくものめ〜と云へたものですれ」

「ははは、ゆるせ〜、ぎんはさんで、其方は其方だ」

お濱がうしろから隱居のわきの下へ手をつつ込んで、きゆつとつねつた。

「痛いぞ」

「痛さがお判りあそばしますか」

「ははは、怖るな」

「あんまり性わるをあそばすさ、あの杉戸を開けはなしますよ」

「ふふふ、私の性わるより、其方の意地わるの方が、よつぽど罪だぞ」

メリ〜〜、ヅシン。

一際強い物音、つづいて

「お濱どの、一體拙者をどうしやうといふのだ」

五郎兵衛の顔が、杉戸から、ほんの少しちらついて見えた。杉の板戸のあはせ目が、少しゆれて、あぶなく、破れさうになつたのだ。

「どれ、氣ちがひどのを、少し靜めてまゐりませう」

お濱が立ち上つた。

本社特選 新棋戰（其四）

先六段△飯塚勘一郎

平手 六段▲齋藤銀次郎

【圖は六六銀右迄の局面】△飯塚氏持駒角歩

▲四三金右　△三六歩
▲二二玉　△三七桂
▲五五歩　△同歩
▲七三桂　△四五歩
▲同歩　△一四歩
▲同歩　△一三歩

【土居八段講評】齋藤君はグヅ〜してゐては端より攻めらるゝ惧れのある此の局形に對し、一日五五歩と突き捨てた後、桂を利用して攻擊準備を圖つたのは面白い趣向である、その時飯塚君の方も四筋の歩を突き捨て、端より豫定の攻擊に出たのは、あたかも先陣争ひの觀がある。

【荻原七段解說】齋藤氏の四三金右は、並で七五歩と攻めて同歩、同銀、同銀、三九角と攻める手もあるが、その時敵が四八飛なら同角、同金、二五飛でよいが四八飛の手で二五飛と指され二四歩、六五飛、七三桂、六六飛と指されると惡いので四三金右と指したのである、飯塚氏の三六歩、三七桂は當然でこの形になると端の位取りの大きいのが肯定出來るのである、齋藤氏の七三桂と指したのは、敵が七五歩なら同歩と取つて七四歩、六五桂と跳ね、五六歩打の順を窺つてゐるのである、飯塚氏の四五歩は、愚圖々々してゐては此度は敵に七五歩、同歩、同銀と指され三九角打を窺はれて惡いので四五歩と攻めたのである。

＝映樂館遂に札止の大盛況＝

映樂館の名畫「瀧の白糸」觀賞會は第一日以來日増に盛況を呈し趣盡きぬ名番組と名映畫の評判にファンの觀賞慾を煽り遂に第四日の夜は札止の大盛況でいよ〜人氣は白熱化し來つた（寫眞は阪妻映畫江戸城心中の一場面）

映畫『瀧の白糸』觀賞會
讀者優待割引券
（この券持參者階上七十錢階下五十錢）
主催 滿洲日報社

映畫『瀧の白糸』觀賞會
讀者優待割引券
（この券持參者階上七十錢階下五十錢）
主催 滿洲日報社

滿洲日報

經濟會議再び危機に立つ
歐洲側金本位諸國 金本位防衛宣言
米國との對立深刻化

【ロンドン二十九日發國通】爲替安定問題を廻り歐洲金本位ブロック諸國とアメリカとの利害對立は終に明確な形で表面化し經濟會議の形勢は極度に急迫するに至つたが佛、伊、伯、和、瑞の歐洲金本位國は廿九日午後五時二十五分より金本位擁護會議を開き金本位制維持爲替安定問題につき重要協議を遂げた、會議には英國側からマック議長チエンバレン藏相等も特に出席したが參加を傳へられた米代表は遂に出席しなかつた、會議は一時廿分に亘つて熱議を遂げた結果これ等金本位諸國は金本位制の維持並に金本位諸國の立場、爲替安定問題に關する斷乎明確な意見を表明した一の金本位防衛宣言とも稱すべきものを公表するに決し直にその起草に着手し午後六時四十五分散會、明日更に協議を續行することゝなつた

ボ佛代表昂然と語る

【ロンドン三十日發國通】フランス以下の歐洲金本位國會議後歐洲金本位ブロックの指導者たる佛代表ボンネ氏は決然たる面持で語る

今日の會議で爲替安定問題に關し斷乎たる聲明書の起草に從事し度い、金本位諸國は各自國通貨の安定を出來る限り擁護せねばならぬと言ふに完全に意見一致した、依つて我々金本位諸國はこの獨自の見解を聲明書中に表明しこれに參加すると否とは英米兩國の意向に任せることゝした、右聲明はどんなことがあらうとも斷然發表するものだ

注目される英の態度
飽く迄調停役を勸めん

【ロンドン二十九日發國通】再び爲替安定問題を中心に經濟會議は二十九日殆ど收拾すべからざる昏迷狀態に陷り佛國の會議脫退警告說等亂れ飛んで雲行き惡化させてゐるが佛を盟主とする歐洲金本位諸國は米の孤立インフレーション政策に對抗し飽く迄金本位制を維持せんとし英を抱込まんとしてゐる、これに對しマック首相は今日米のモーレー氏と會見モーレー氏より米政府としては爲替安定協定問題の討議參加は出來ぬ旨聽取したがその際モーレー氏がマック首相に傳へたる大統領の意向は

一、米政府は現在のところ爲替安定問題を審議する用意がない

一、併し思惑に依る爲替の激動を阻止する國際的爲替方策には關心を用ひる

二、尤も右方策は大統領のインフレ政策遂行を妨げぬものなることを要する

斯くてこの間最も注目されるのは英の態度であるが英の地位は極めて微妙で英としては飽に何れの側にも加擔せず飽く迄金本位ブロックと米の調停役をつとめんとしてゐる、卽ちアメリカに味方して少しでも孤立政策を強める如き政策を採る結果は歐洲金本位ブロックの會議脫退を誘發する惧れありさりとて金本位ブロックと結ぶことは英の傳統的外交政策の放棄を意味し米の協力を失ふことになり必然的に經濟會議の失敗を招くからである、更に現實的問題としても弗價の安定を得ずして磅價の安定を圖ることは不可能なので英國が弗と結んで弗安を防止するに決したといふが如き說は事實の眞相でなく英は飽迄兩者の調和を達成せんと苦心してゐる、從つてこの事情をめぐり會議は今や微妙なる危機に立つてゐる

磅弗法價安定必要
わが門野顧問力說す

【ロンドン二十九日發國通】今や會議の焦點となつた爲替安定問題に關し我代表部は直接無關係の立場にあるとは云へ異常な關心を以て成行を注視して居る、門野顧問はポンド、ドル、フラン價安定の必要を力說して左の如く語る

現在の難關を打開するにはポンド、ドル、フラン價の安定が絕對に必要だ、勿論ポンド價とフラン價との間に事實上の爲替安定が行はれて居るがこれだけでは不充分だ、世界の三大通貨の安定協定が出來ればその時は日本も亦自國通貨の安定問題を考慮しよう、日本銀行の金準備は現在極めて少いので圓價の安定を圖ることは今のところ出來ない現在の圓爲替相場は對米百圓に對し二十七ドルだが此處らが合理的な相場で圓價がこの相場に落附くなら滿足だ、且對英一ポンド十六圓の相場も平價の十圓に比し先づ適當だ

濠洲關稅引上防止
村井總領事請訓

【東京三十日發國通】シドニー總領事村井氏はオーストラリア政府は產業保護法で輸入稅の關稅改正を關稅審議會へ附託したが、此外木綿タチル、硫安、陶器、電球など關稅審議會へ附議する豫定だと外務省に報告し、わが輸出品の關

日支紛爭諮問委員會現狀
英外相の答辯

【ロンドン二十九日發國通】英下院二十九日の會議で勞働黨議員マンダー氏は日支紛爭事件に關し二十二國諮問委員會の現狀に就き質問した、これに對して外相は左の如く答辯した

諮問委員會は何時も非公開だからその活動の詳細は判らぬ

マンダー氏は重ねて

日支事件に對する各國の立場を明らかにする爲め時には公開會議を開いては如何

と主張したが外相は

この點は委員國相互に研究中である

と答へた

英皇帝宋子文に謁見を賜ふ

【ロンドン廿九日發國通】英國皇帝ヂヨーヂ陛下は七月一日バッキンガム宮殿で經濟會議支那主席代表宋子文に謁見を賜る事となつた

アジア局長更迭
谷局長は駐滿參事官に 後任に桑島總領事

【東京三十日發國通】在天津總領事桑島主計氏に對し二十九日附を以て歸朝命令發せられた同氏はアジア局長に任命され谷現アジア局長は滿洲國大使館參事官に任命さるゝことになつた【寫眞は上谷現局長、下桑島總領事】

我代表部各國代表と交涉

【ロンドン二十九日發國通】日本代表部では過去數日間に亘り石井全權自ら英、米兩國首腦部と會見した外、各國代表部と極祕裡に關稅問題の下交涉を續けてゐるが、關稅問題に關し二國協定締結の交涉を行ふ餘地があるか否かにつき各國代表部の意向を探つてゐるも

板垣少將門司到着

【門司三十日發國通】板垣征四郎少將は參謀本部榮轉のため昨日午後三時うすりい丸で門司に入港したが、船中語る

停戰協定成立後の支那軍狀況は少くも當分長城線に進出するとは思はれぬ、治外法權の撤廢のために憲法政治の確立が先決問題だが附屬地の撤廢を斷行し漸進的に實行すべきだ

のと觀られてゐる

小西總長辭任

【東京三十日發國通】小西京大總長は鳩山文相の手許に辭表を提出中であつたが三十日の定例閣議で鳩山文相から諒解を求めた結果左の如く辭任を決定した

京都帝大總長 小西重直

依願免本官

尚文部省では取敢ず總長事務取扱を經濟學部長山本美越乃氏に任命する事になつた

關稅二國協定の交涉餘地を探す
我代表小國側と接觸

【ロンドン二十九日發國通】日本代表部では此處數日間に亘り石井首席全權自ら英米兩國首腦部と會見した外各國代表部と極祕裡に關稅問題の下交涉を續けて居る、代表部では之等小國の名を揭げることを拒否し且つ別に具體案を提出して居ないといつて居るが關稅問題に關し各國協定締結の交涉を行ふ餘地があるか否かに就き各國代表部の意向を探つて居るものと見らる

深井、門野兩氏の側面射擊奏効
滿洲國承認氣運湧く

【東京特電三十日發】ロンドン來電によれば帝國の深井代表門野顧問は各國人の間に社交關係においても純經濟的方面より說明を試みつゝあることは多大の好感を與へたものゝ如く日本が政治關係を離れて經濟的に滿洲を各國に開放するの眞意あるを諒解するに至りやがて歐洲主要國の財界要路の人達より滿洲國承認の輿論を釀成する導火線となるものと觀られ好結果を收めつゝある模樣である

米海軍根據地を增設
太平洋沿岸に結局二個所
新海軍政策聲明

【ワシントン二十九日發國通】米海軍省は二十九日米の新海軍政策に關する聲明書を發表した右はロンドン海軍條約成立後發表された海軍政策聲明書に代るものでその最も重要な點は舊政策が太平洋に於ける海軍根據地をサンフランシスコ一ケ所としたに對し新政策はこれを二ケ所に增加した點だ、新政策聲明書に曰く

從來太平洋岸に於ける海軍活動の中心はサンフランシスコ地方のみに限られてゐたが今後は太平洋大西洋とも夫々二個の根據地を持たねばならぬ、而して海岸に於ける海軍の設備は平時で洋上の兵力を補助するに充分であり事變に際してはその必要に應じ膨脹する可能力を有するものであることを要す

而して太平洋の新根據地は海軍部內でも從來の桑港地方の外ワシントンのブレマートン地方を擧げて居り大西洋ではヴアージニア州及ロードアイルランド州である

眞に協同を希望せば能ふ限り便宜を供與
わが對支新政策決定

【東京特電三十日發】日支停戰協定調印を轉機としてその後に來るべき北支收拾の日支政治會議を開催すべきや否やに關しては前提條件として國民政府首腦部並びに北平に駐留せしめられた北平政務委員會の幹部の眞意を確める必要ありとして政府は嚮て出先外務及び軍部機關を督勵して蔣介石、並に黃郛兩氏を中心とする中央並びに地方的勢力の我方に對する心證につき實地に檢證せしめつゝあつたが、右實地調査はこの程に至り漸く一段落を告げ外務及び軍部當局は大體次の如き態度を以て臨むことゝなつたと觀測する

一、滿洲國獨立の完全を期するためにはその外壁に存在する總ての民族に平穩且つ自由の行動を認め極東平和確立を目的とするその眞意實行を可能ならしむるためには我方は物質的且つ精神的に能ふ限りの便宜を供與せねばならぬ

一、現在の支配勢力は中央にあると地方に在るとを問はず日本に依賴すべきか或は英米に依賴すべきかに關し戶まどひしつゝある

一、斯くの如き情勢を馴致せるは我方が上海事變により國民政府の財政的心臟を奪なしにしたるに起因するものである

一、我方は支那全版圖における實地調査の結果、揚子江以北の政治、經濟並に社會の總ての機構及び情勢が聯盟脫退により發揮せられたる日本の方針に追隨し我方と政治的且つ經濟的にブロックを形成するに非ずんば極東の局面打開を企圖し得ざる事とを確認せんとしつゝあることを確め得た、長江以南が如何なる對日的感情並びに政策を支持するや否やは目下のところ問ふところに非ず

一、地域的に北支の中心勢力及び一般人民の不安を除去するため必要なる處置は接壤の友邦としてこれを履行せねばならぬ、北支に關する限り日滿議定書の効力引用もまた已むなしとするに至るべきを痛感する

一、尤も北支の中心勢力が何れに歸屬するやは豫測を許さず支那各勢力の隆替興亡の如きは問ふところに非ず、眞の對日政治、經濟的ブロックを極東平和確保の必須條件と信念するものあらば隨時且つ隨所においてこれと提携握手する用意があるといふのみ

一、但し國民政府は勿論北支における地方的勢力は未だ懷疑時代を脫せずその去就に迷ひつゝある狀況にあるを以て我方としては政治、外交、經濟に當分何等の積極的政策行使を試みず、北支各勢力の出様如何によつて恩威並び行ふといふ、對支二元的政策を取り依然靜觀主義をとるを妥當と認める

千年の古都
渤海國遺跡を地下に探る
東京城調査より歸來した原田東大教授(談)

【ハルビン特電三十日發】學術調査團考古學班九名は東京城の調査を終へ多數の研究資料を以て無事二十九日夜ハルビンに到着した原田東大助教授の談左の通り

六日から二十六日まで滯在し渤海帝國の上京龍泉府(今の東京城)の遺跡を調査した、渤海國は今から一千年前の國でこゝに都を置き二百五十年續き歷史上極めて大きな存在だが、その文化については何等知られてゐないので今度調査したわけだが、遺跡は全部土に埋れてゐるので一部發掘して見たところ外廓は東西一里南北一里(今の東京城より遙かに大きい)全部塀で廻らしその北の一隅に內城を置き石の塀を廻らしてゐる、內城を調べたところ宮殿跡四、寺跡四を發見した、四つの宮殿跡は廻廊で連絡し礎石には一間四方位の石を用ひてゐる、規模の大きいのに驚いた、東の一隅には禁園の跡らしき池や築山があつた蒐集したものは瓦(丸形扁平藥燒)飛尾、柱の飾り、獅子の頭背陶器で寺の跡では床を調べたところ佛壇の跡に塑像の破片や多數の土佛を發見した、唐の三彩の陶器があつたが、これは唐の物を眞似て造つたものと明かな輸入品とがあつた、この調査で渤海の文化が唐と共通で交通が相當開け佛敎、藝術が極めて盛んだつたこと及び龍泉府の構造は唐の長安に眞似たものでわが奈良、京都と全く同じであることが判つた、完全に調査するには今後十年位かゝる

臨時警備員
新京事務所で募集

【新京電話】新京鐵道事務所では例年の通り高粱繁茂期に際し臨時警備員を管內に配置し匪賊の襲擊に備へることになつてゐるが、この警察任務希望者は五月頃からぼつ〳〵集まつて三十日には六百五十餘名の多きに達した、この內採用される者は百名で約六倍半の申込がある譯で、鐵道事務所では募集もしないのによく集まつたものだと驚いてゐる、學科試驗は七月二日午前九時より新京商業學校で行はれるが警備員には在鄉軍人を希望し日給一圓五六十錢を支給することになつてゐる

白河航行禁止

【天津三十日發國通】當地白河濁流の淤塞狀態は最近に至り益々惡化し遂にフランス租界萬國橋上流の船舶遡航危險となつたので海務當局では昨日左の如く遡航禁止告示を發表するに至つた

萬國橋通過可能航路狹まりたるに依り總てのライターは今後何分の通知ある迄は萬國橋上流航行を禁止す

政友會の新政策
政調會成案の內容

【東京三十日發國通】政友會は時局に適應する新政策を具體的に調査するため、先づ政策調査の指導精神と政策の大綱を決定せんと過般來前田政務調査會長の手許に於いて腹案を作成、二十九日午後三時より本部に政務調査會の役員會を開き右案を愈々政務調査會としての原案と決定するに至つたが、その成案內容要綱左の如し

我財界の現狀を見るに、すべてに行詰りを生じ產業は萎靡沈滯し又經濟會議は失敗に終らんとしつゝありこの際確固たる財政經濟對策を講ずる要あり、卽ち

一、財政經濟產業對策 資本主義の是正と財政を確立するため經常歲出は經常歲入を以つて充滿するとの二大根本精神に基き具體策を樹立する

二、國防外交政策 國防については過般渙發された詔書の御趣旨に則り一九三五年のロンドン條約の期限を目標として國防缺陷の充實を圖り外交は自主的立場において平和協調の精神を以つて之に臨み特に日滿經濟統制確立に全力を傾倒すべきである

三、內政問題 選擧法の改正を期す、但し比例代表制には觸れず

四、思想敎育對策 共產主義と極端な反動思想に對し徹底的な取締を爲し日本主義を鼓吹する事

自動車交通規則を起草

【新京電話】滿洲國の發展に伴ひ國內各地の自動車は急激なる增加を來し、これが取締りも緊急を要するに至つたので交通部においては大體左の要項で自動車交通規則を起草中である

一、自動車以外の交通機關との競爭を避けること

一、地方交通機關と自動車線の連絡を必要とする線を許可する方針

一、自動車線相互間の競爭を避けること

等で、近く法制局に廻附、その審議を終へ公布を見るはずであるが、これにより從來各省各地において夫々勝手に行はれてゐた自動車規則も完全に統一整備される譯である

新開河改修工事
きのふ竣工祝賀式

【奉天電話】實業廳の計畫である大同元年度の水路事業中十六萬圓の豫算を以て溥儀執政生長と最も由緣の多い新開河の工事が竣工したので祝賀式を三十日午前十一時から東陵で山內神官の修祓の下に擧行したが井上守備隊司令官を始め日滿官民代表者その他約二百餘名參列し民政廳長代理の祝辭あり楠田建築課長の工事に對する報告その他日滿鮮人地主小作人代表等の祝辭ありこの水運により約六千町歩の水田地が水害を受けず開墾することが出來るといふので地方民は何れも喜んでゐる

兩通信幹部會見

ロイテル通信社極東總支配人チャンセラー氏は今回ロンドンに歸ることゝなり三十日入港の奉天丸で來連、シベリア經由歸國するが、同氏は大連においては新聞聯合通信社專務岩永裕吉氏と會見の筈である

社説

通商問題と國民外交

近着の東京特電は、我が外務省が最近イギリス各植民地に頻發した日貨排斥運動に對し、從來の形式的抗議手段のみに依賴せず、當業者間の所謂國民外交に依つて、問題の解決と取引の圓滿とを期せんとし、純然たる經濟問題は、外務當局者と民間側との相助的交渉に待つべき方針を策定することを報じた。これは今までにも夙に官民識者の間に唱道され來つた所で、現下の對印度通商問題の如き、殊にこの方法を加味するの必要を痛感する。卽ち英國側が日本品の不當廉賣を高調して、極力印度政廳の關稅引上を支援して居るのは、日本近時の爲替狀態から見て、洵に不法至極な言懸りであるが、而もその結果が自國の對印貿易に甚大な影響を與へ、それが同國商工業者不斷の苦痛たることは事實だ。

◇

この現象は吾人からいはすれば、同國商工業自體の反省點で、時代の變化が必然的に促進した貿易上の不利を、故らに他國の努力に依る製產品の不當課稅を以て、補益せんとするのが大きな間違ひだ。換言すれば其處に根本的改善事項があつて、かうした一時の便宜主義は縱し目前の內政を糊塗し得ても、決して永續きし得べきものでない。若し右の筆法を固執して押進まんか、最近策定した七割五分の高率でも尙足らず、更に幾割かを引上げればならぬ時が來るか判らぬ。それは消費國大衆の堪へ得る所でなく、延いて英印兩國の政治的葛藤を捻出すべき禍根だ。

◇

併しかうした矛盾の關稅政策が今や總ての商工業國に蔓延し互に競うて輸入品に對する障壁を高うし、その結果自國の產業を束縛して益々窮迫の度を深うしつゝある。北米合衆國の如き內國市場の大消費力を有して居る國柄ですら、關稅障壁の弊に苦しんで來た時代である。英國とその植民地とは生產、消費の相互關係から見て、屬領を內國市場化するの利を思ふであらうが、而も事實は廣大なる本國を有する諸國と異なり、領土自體に自治自然の地方利害が濃厚になつて居る。

◇

現に日本に於ける印棉不買の輿論に對し、印度內の識者をして日本綿布の輸入減退は、必然的に棉花輸出を激減せしむること、並にランカシアの棉布は、印度棉の購入者でないことの利害關係を指摘せしめて居るではないか。勿論、この議論は英印兩地の棉業當事者の首肯し難い所であらうが、棉花なる一大特產品の市場減退は、軈て印度全般の收入を減じ、同時に大衆生活を不利ならしめ、かうした因果關係は英印通商の總體に亘つて非常な惡影響を釀させずに置かない。

唯右の如く對內對外とも複雜な經濟關係にある關稅問題だ。隨つて國權國益の總體を代表する外交當局だけに、之を委任して置くことは解決の唯一良途でない。廉價不廉價の見解相違論も、廉價な椅に不法に引上げられた關稅問題も、更に之に憤激した印棉不買主張も、之を國家的對立の上から批評すべき點と當業者各自の純經濟事項として檢討さるべきものとがあつて、この兩方面からの交渉を進めないならば、容易に解決の緖を發見し得ない。何となれば日英の通商關係は、綱目に於て必ずしも日印の關係でなく、その間自ら地方的實情の上に、彼此の協調を求めねばならぬ點が多いからだ。政治的にこそ國を民との利害は一致しても、經濟的には局部局部の考察點が少くない。今の通商問題が恰度さうだ。

◇

是れ所謂國民外交の益々必要な所以で、現に一面我が外交代表者と英國當局との協議甚だ憂え切らぬに對し、八月シムラに於ける日印會商への我が代表派遣が、印度側に大なる好感を與へたと報道されるが如き、その間の消息を窺ふに足りる。而してこの日英、日印の兩關係は、軈て英國各植民地へ對しては勿論、その他の諸外國と我國との經濟關係に於ても同樣だ。歐戰以來、國際信用は極度に破壞された。是れが爲に國と國との對立は著しく尖銳化した。併しさうした半面に大衆の利害は益々國際的に考慮されればならなくなつた。この意味に於て吾人は英國植民地の通商問題解決に關する外務省の發表を贊し、國民各々自らこの趣旨の對外義務に任ずべきだと思ふ。

奉天省の徵稅刷新 確立の見込み立つ
治安確保を俟ち全般的に一新
全省稅務會議終る

【奉天電話】奉天全省稅務會議は二十九日を以て終了したが四日間に亘る協議事項は左の通りで如何に稅制を改正し稅收の增加を圖ると共に民力の涵養に努めるかに就て綱目に亘る協議した結果改正を要するものは財政部に

申請 の上決定することゝなりその他の事項に關しては治安確保を待つて漸進的に刷新を行ふことに決定した

▲諮問事項
一、稅務取扱ひ規則關稅改正の件
二、官吏の不正行爲取締
三、田賦徵收に關する件
四、大同二年度稅收豫算

▲協議事項
一、稅率の統一
二、脫稅防止
三、印花稅制の普及
四、帳簿樣式の統一

右につき協議した結果官吏の不正行爲防止は身分保障の完全を期することにし從來縣において徵收しつゝあつた田賦を各稅捐局に於て

今後 徵收することに意見一致し大同二年度稅收豫算として各局長より千百萬圓の豫算が計上提出されてゐるも實際に於て千三百乃至千四百萬圓の稅收見込みであるが增收如何は治安維持の如何に關係するものと見られてゐる營業稅も亦各縣において徵收してなつた關係上、各縣の財政狀態によつて稅制の相違があつたのでこれは同率に改正することに決定した、その他統稅出產稅の引上げ問題は未だ滿洲國の現狀より見て不可能で運照の

撤廢 も問題となつてゐるが現在の滿洲國の稅制の建前として現物でも利益徵收するといふことになつてゐる、外國人より見れば變に思はれるのであるが滿洲國としては急速に撤廢することは不可能とされ印花稅制は未だ一般に徹底せざる關係上地方によつてはある脫稅が多い爲めこれが取締をなし稅制の普及に努めることになつた但し煙草の部分運照は廢止されたその他詳細に亘る點は必要に應じて刷新されて行くことになつた

商租土地契稅
奉天商議附議

【奉天電話】滿洲國で商租施行に伴ひ從來商租土地につき徵收された契稅が引續き果して妥當なるや否や頗る疑はしいのであるが奉天商工會議所では四日午後二時より緊急委員會を開き右に關し協議することゝなつた

各地の電氣事業 飛躍的發展
滿電開業以來の好績

滿洲各主要地の最近の人口膨脹に伴ひ滿電の管下にある各地の電氣事業は何れも飛躍的發展を遂げ、電燈、電力、電熱等各地共著しい增加で、電燈に就て見ると左表の如く新京は四割強といふ著增を示して來た(燈數八年三月末現在)

	取付燈數	前年同期比較增
大連	三〇〇、一三五	三一、〇八〇
奉天	一〇五、四〇三	一三、〇八一
新京	六六、六〇一	一八、六三一
安東	六五、〇一九	九、四一六
連山關	一、三一〇	三四〇
鷄冠山	一、四五三	一八三
鞍山	一七、三〇四	一、八九七
海城	二、四五九	六九
合計	五四八、七八四	七七、三一七

從つて七年下半期の滿電業績も開業以來の發展を遂げ前年同期に比し電燈收入は三十九萬七千圓の大增收、電力も二十四萬二千圓、電車、バスも創業以來の增收を擧げ總收入は五百十四萬九千七百五十二圓と前年同期に比し百八十二萬九千九百十五圓の大增收を示したが、一方支出に於ても配電、電燈電力方面に於て事業膨脹につれ必然的に增額し結局純益金に於ては前年同期と大差なき數字に終つたが、收支共かゝる膨脹は未曾有のことにて注目をひいてゐる收支の前年同期比較左の如し(單位千圓)

收入
電燈收入　二、一六五　一、七六八
電力收入　二、〇一九　一、七七七
電車收入　四五五　四四七
自動車收入　二八七　一六〇
諸口收入　二一一　九六
收入利息　一七　一八
合計　五、一四九　三、三一九

支出
發電經費　一、二〇四　一、二一三
配電電燈電力經費　五一〇　四五七
電車經費　九五五　三九八
自動車經費　一五二　一二〇
總係費　三九九　三六九
減價償却費　三三九　三二五
支拂利息　一七　一七
合計　四、一六八　三、三一九

鮮人中等學校 設立を要望
奉天市民大會で決議

【奉天電話】鮮人中等學校設立促進市民大會は二十九日午後八時四十分より小西邊門外普通學校において開催、來會者約二百名、金三民外十三名何れも中等學校設立の急務なることを說いて熱辯を揮ひ安東代表の李瀧珍氏は「民族協和と教育問題」と題する演說中に日韓合併問題に脫線し臨檢の領事館警察署員より注意を促されたのみで演說は極めて靜肅裡に終了し、左の決議文を滿場一致可決して同十一時過ぎ散會した

決議文

一、本市民大會は滿洲朝鮮中等學校期成運動を積極的に支持し最善を盡してその目的貫徹を期す
二、在滿洲朝鮮人教育の責任を有する朝鮮總督府並に滿鐵當局に對し從來の差別的教育を改善し積極的施設の急を要求すること

右決議す
奉天朝鮮人民大會

なほ右決議文は近く關係各要路に送附すると

新京チチハル間に 大キヤナルを鑿通
水ばけを良くする唯一策
鐵路總局員視察談

【奉天電話】宇佐美鐵路總局長は四洮、洮昂、齊克、呼海の各鐵路を巡視し二十九日午後十時半無事奉天に歸還したがこれに隨行した金田運輸主任はその視察談を左の如く語つた

四洮、洮昂、齊克、呼海の各鐵路は總局が出來たので大體統制がされて來た從事員が總局の將來に對して非常なる期待を有つてゐるので各地とも活氣に滿ち滿ちてゐる沿線は軍と滿洲國の警備隊と共同動作によつて匪賊に對する嚴重なる警戒が拂はれ危險性が著しく緩和されてゐる江橋の鐵橋の架け替へ工事は大分進行してゐたチチハルも今縣舍の改築に設計を立て近く工事に着手することになつてゐる、同時に市街計畫も完成してゐる

この嫩江が年々土砂を流して來るのでその河の下流が一般に高くなつてゐる爲所々に尻無し河が出來てゐる又市街の下水を如何にはくかと云ふことが問題になつてゐるがこの對策としてはポンプで排水するのも一方策であるが寧ろ新京、チチハル間に大きな運河を作つてこれによつて交通すると同時に排水の始末をつけ冬はその上をソリ或は自動車で交通するといふ方法を考へてゐると云ふ話であつた、市街一般は事變後一時さびれたが最近非常に活況を呈してゐる、日本人料理店の如きも四十軒近くも出來てゐる、チチハルからハルビンまでの北鐵沿線の各都市を見るに道路の完成が最も緊要事に思はれた面白いことはチチハル附近の線路のバラスの中に瑪瑙が澤山入つてゐたこのバラスは嫩江の河から採つてゐるのであるがどこか上流に瑪瑙の產地があつて流されて來たものではないかと思ふので、目下こ

下旬貿易出超

【東京三十日發國通】大藏省發表=六月下旬貿易(單位千圓)

輸出　五九、九四九
輸入　四九、〇六六
出超　一〇、八八三
一月以降入超累計　一八四、三六七

税關と運送業者へ
斷覽劍生

八方觀相　五十行以內　投書歡迎　中傷はさらず

◇先日の貴紙、福本稅關長の話に依ると輸入通關が遲延するは單に稅關のみの罪に歸せらる可きで無く、運送業者卽ち通關代辨人が手續な等閑に附する爲めでもあるとの事至極同感である、自分は一輸出入業者であるが一再ならず現實にそれを經驗してゐる

◇通關代辨人たる運送業者は克く其貨主の心を體して及ぶ限りの迅速確實且つ低廉、卽ち自己が貨物の所有者たる心を以て取扱ふべきである。自己の手落や怠慢を棚に上げて稅關のみを非難する狡い者も無いではないだらう

◇ルーズな支那稅關時代には運送業者も時には旨い汁も吸へたらしいが滿洲國稅關になつて規則勵行で昔の樣に行かぬに腹癒せに稅關の不備を誇大に放送する奴もあるだらう、兎に角眞面目にやるべきである

◇また昨夕貴紙稅關長の意見は至極同感であるが「關稅を免れん爲め小包郵便が增大するのに何故一般輿論は糺彈しないか」とあるが眞に輕率なる言葉では無いか

◇小包郵便其物が持つ利便、卽ち小額の取引、小容積の物品の取引には非常に利便で日滿經濟關係の發展に伴ひこれが利用する者の增大するのは當然でないか中には增大に伴ふ不備を惡用して脫稅を目論んでこれを利用する輩もあるだらう

◇然し其れよりも揃ろそんな不正者の利用する餘地を無からしめたら如何、今更の如く貨物の增大に驚いて居る樣だが日本は世界各國から關稅で經濟封鎖を受けて居る今日の時代、大勢が新親善國家滿洲國に進出して來るの勢ひは火を見るよりも明らかだ、今日に至るもこれに應ずる準備の無かつたのは頗る遺憾である、稅關長としての輕率なるこの一言は聞捨て出來ない

飽迄強く正しく
駐支公使附武官として
赴任の途 柴山中佐語る

滿洲事變勃發當時北平における陸軍大學教官として東北少壯軍人の養成に當り時局の急轉回と共に歸國し然と職を辭し行李を纏めて歸國した柴山兼四郎中佐はその後參謀本部附として活躍中であつたが今回永津中佐の後を襲ひ駐支公使館附陸軍武官として迎へられることゝなり柴山中佐は、去る二十日東京出發上海經由三十日大連入港の奉天丸で赴燕の途來連した、船中語る

は一昨年の暮だ、その後暫らく奉天に居つて參謀本部に移つたんだが滿洲はもとよりのこと北支一帶の情勢は隨分變つたれ、幸ひ永津君が甲府の聯隊へ榮轉

早いもので北平から引揚げたの

……の原產地を探査してゐるさうである、それから山七面鳥、水禽雁の類が無數に飛んでをり通北から海倫にかけては雉さか黃羊の大群が飛び廻つてゐる、それからチ、ハル海倫間は非常に地味が肥沃だが開墾がまだ不十分である作付は今の所良好である呼海沿線も相當雨上りで多少ながたしてゐたがチ、ハル建設局の努力によつて今秋七月頃までには立派に線路が完成することになつてゐる

滿洲取引所 一日より立會開始
立會時刻、銘柄等決定

【奉天發】滿洲取引所は愈々一日より立會を開始することゝなつたが、立會時刻並に取引銘柄は左の通り決定した

▲前場(寄付　九時五十分 大引　十一時三十分)
▲後場(寄付　一時五十分 大引　三時三十分)
▲長期取引銘柄

圖們線を觀る
(五)――特派員 五百旗頭佐一

……ものである、而してその系統は前述の如く朝鮮共產黨滿洲總本部として朝鮮共產黨の指揮下にあつたものであるが、運動方法についてはは中國共產黨と連絡を執つてゐるものと見られてをり、卽ち彼等が最近用ひるテロ行爲の如きも中國共產黨最近の指導方針に基いたものであることは明らかな事實である

◇

然し今日の彼等の存在は……國共產黨とも連絡は絕たれ、……

鮮農移民の前途

……の疲れた北鮮第一の溫泉場朱乙で休めた記者は最後に京城に向ひ朝鮮總督府と龍山鐵道局を訪れた、そして京城の新聞記者諸君の親切な案內を受け短時間のうちに京城の概念を得ることが出來たがそのうちの一人が記者に左の如き嬉しいニュースを聞かせてくれたものだよ、元來總督府といふところはお役所風の強い所で官僚主義であるため責任者なども却々事情を話してくれない、然し村上理事は初對面の記者に對しても腹を割つて充分に得心が出來るまで說明してくれるので問題の動きや性質などについても正しい認識が得られるのだ、君は今度の北鮮鐵道委任經營問題について京城における各新聞社の通信が極めて公平でしかも問題のヒントが外れないことを知つてくれるといゝ……には村上理事の力……てゐることを知つ……と思ふ、事實村上……來てから新聞の書……つて來てゐること……上理事は紳士だよ

◇

然し記者はかく官……れてゐる總督府の人……の機會から外事課長……會ふことが出來たが……氣には文句なしに敬……つた、氏は私學出で……く勅任官にまで濟ぎ……の變り種で、十六年……て保安課長を勤め鮮……およびその運動に就……であり、目下は鮮人……

市況

株式
東新高 五品碇り

特產
買氣なく 豆粕軟調

錢鈔
日米同事 鈔票保合

奧地市況

市場電報
神戸特電

東京株式

大阪株式

橫濱生糸

家庭

お腹をこわしたり寝冷がおほい

氣候不順なこの頃の育兒注意

母親の心掛は斯う

暑くて 風邪を引くといふと何だか妙なやうですがこの寢冷えから風邪を引いたりおなかをこわしたりするお子さんが大變多いやうです、この頃は體に濕度も溫度も高く蒸々した晩が多いので折角蒲團をかけてやすませても子供等は直きふみ脱いで裸になつたり疊の上へころげ出たりします、宵のうちはそれでも大したことはありませんが夜明がたになると氣溫が急に降りますからつい寢冷えをするのです、殊に小さい

子供で ねまきやおむつがおしつこでぐつしよりになつてゐたりするとひどくお腹が冷えますから一層けんのんです、ですから小さい子供を持つ母はよく氣をつけて夜半に度々おしめを取換て濡れたものを當て置かぬやうに心掛ければなりません、おむつの心配のない子供でも夜寢る前に毛布か輕い蒲團程度のものを手近なところに用意して置いて朝方にかけてやる位のことは母親の當然心がければならぬことです

蒲團を ふみ脱いだりころげ出したりする子供には和服のねまきだけではお腹を出してしまひますから腹卷をさせるとか、薄い卷蒲團を卷くとか、子供の安眠を妨げぬ範圍で相當あたたかくしてやる必要があります、この頃流行のパジャマ風のものもお腹や太腿を包んでゐますから大變結構です、なほ

梅雨期 には日中でもしめつぽかつたり妙に冷えたりしますから小さい赤ちやんなど大概厚着をさせてありますが、この爲に却て風邪を引かせたりあせもやおできを拵へたりしますから餘程注意が肝要です、厚着が過ぎると汗が出ますが濕度が高いからいつまでも汗がかわかず、じめじめした着物を着てゐるとつい冷えたりあせもが出たり、そのあせもが昂じておできになつたりするのです、あまり厚着をさせぬこと若し汗で

下着が しめつたら直ぐ取かへてやること、毎日入浴させること、何時も乾いたおむつを當てゝおくこと——これは非常にむづかしいことで大抵の赤ちやんはおむつがジクジクになつてゐるとおしつこを我慢しますが取かへてやると氣持がよいからすぐおしつこを催すものです、しかし何時も注意しておしつこが出たら直ぐ取かへるやうにしてやつたら赤ちやんはどんなに幸福でせう、それなのにあの不快なゴム防水布やおむつのカバーを卷いてその中はいつもびしよびしよだつたとしたら赤ちやんにとつてはどんなに苦痛なことだらうと何時も考へるのです。（大連聖愛醫院小兒科醫長川島勝治博士談）

イヴニングを召す方への贈物

日燒けの腕では召物が泣く

心得て置きたいお化粧法

腕も あらはに出て夏は自然陽燒けしてまゐります、お晝間勤務したり、海水浴に行くのでしたらさほど目にもつきませんが、イヴニングドレスのやうな袖無しの場合ですと、お召物に相應しいお化粧をなさらぬと折角のドレスも引立ちません、お化粧と申しましても平常の手當が大切で海水浴を遊ばしても前後の手當を充分なさらぬと急にイヴニングをお召しになる時にお困りになります、で先づ皮膚を元氣にする事がお化粧に最も大切な要件です

夏は お野菜果物が豐富ですから、トマト、胡瓜といつたものや西瓜を食べた後で顔、手などマッサージします、レモンの樣なものも大へん效果があります、泳ぐ前にコールドクリームかオリーブ油を顔から、頸、手と全部に擦り込みますと紫外線を通さないので日燒けの……

ます、イヴニングを召す場合あらはな腕に産毛が一ぱい生えてゐては見難いので脱毛いたします、脱毛劑はエヴアクリームがよいでせう、浴後脱毛劑を塗り、その後をタオルで蒸してコールドクリームを塗りマッサージして脱脂綿で拭きとり、それから果物、お野菜などでマッサージをやります

果物 野菜がない場合は、レモンクリームを代用します、マッサージは指壓マッサージがよい樣です、普通は粉白粉だけで結構ですが夜會服には水白粉をうつてからさつけます、多血質の方で赤味を帶びた人は綠色の水白粉を、い方は紫色が目立たずよいと思ひます、日燒けした人が白いのはひますとドス黑くなりますので茶色か藤紫のやうな水白粉を用ひます、付け方は板刷毛で伸ばします、手でつける場合はつけた上を平手でたゝき、上から

パフ か脱脂綿に粉白粉をなでつけておきます、速作りの場合は前の晩にコールドクリームでマッサージした上を繃帶で卷きますと翌日肌も調ひ、お化粧晴れもいたします（東京美容院德永千代子さんの話）

（ミツタンとポンコ　キマノウソンセ（88）　樺本清史作並繪）

ナニモ　シラヌ　タンクタイハ
モノスゴイ　オト　チ　タテナ
ガラ　ススンデキタ

ガンジ　タンク　ニ　オソアサ……
タンク　ノ……
タンク　ノ　オソロシサ……

榮養パンの作り方

手輕て美味しい

子供のお八つに、或はお辨當に、次のやうな榮養パンをおすゝめいたします、普通のうどん粉だけのパンでは、榮養價が不足で、副食物に苦心なせればなりませんが、このパンには植物性蛋白としてのきな粉及び馬鈴薯の濾したものが入つて居ります。辨當或は代用食としては、尚これに動物性蛋白を加へれば榮養價值上滿點です

▲材料（一杯二杯といふのは、煎茶々碗を標準といたします）

1、うどん粉　二杯半
2、きな粉　一杯
3、重曹　中匙一杯
4、鹽　一つまみ
5、馬鈴薯の裏漉した物　半杯
6、水　三杯
7、クエン酸　茶匙一杯
8、砂糖　一杯

1、2、3の粉類を一緒にして、よく固りのなくなるまで篩ひます5の馬鈴薯は茹て裏漉しにかけたものを用ひますが、裏漉し器のない場合には、擂鉢で擂つてもよろしうございます。それに砂糖と鹽を加へ、水を注いでドロドロに溶かしておきます、次に蒸籠か天火を火にかけ、蒸籠から湯氣の上るまで、天火なら暖まるまでに、前の1、2、3粉類を4、5、6、8の混ぜたものゝ中に入れ、手早くかきまぜます。最後に7のクエン酸を加へて手早くまぜ、千切つて丸め、蒸籠なり、天火なりに列べて火にかけます。この操作に注意すべきことは、粉を長くこねることは禁物です。これて粘りが出ますとふくらまなくなりますから重曹とクエン酸は、ふくらますためで、ベーキングパウダーの代りです、クエン酸の代りに食酢を用ひても出來ます。以上の分量は九歲位の子供の一食の分量になります、お辨當の場合、これに目刺し干鱈、鰈、煮干粉等いづれでも添へるとよろしうございます、それに漬物を加へますとなほ結構です

暑さを忘れさせる嬉しいカジカ・鈴虫

滿洲向きて、飼ひ方も簡單です

▼…あ　るかなきかの小さな體から靜まりかへつた夏の夜空に響けと草間から淸朗な聲で鳴き出す蟲の音―蟲の音に魅惑されて草かき分けて奧へ奧へと引ずられて船にゆられはるばる滿洲に渡つて來た夏の蟲をご紹介いたしませう

▼…限　りなく多い蟲の中でも、かの澄み切つた聲の持主松蟲は土地が變る關係上でせう、大連

カジカ 夏の夜を通してなくカジカを飼つて見たくさへなります、手入れが極く簡單で、しかも一夏限りでの聲に全く魅せられてカジカを飼

……ろを入れてやりますと大へん……になります、水を絶たぬ樣に……せんと死んでしまひます、出來れば水は一日に二、三回淸水と……してやります、食物は一日に……三、四匹與へます、鯉の代りに蟲の小さいのをやつても結構で……鯉が主食ですから別に何も與へる必要はありません（然し鍛鯉は……くありません）五月初旬から鳴き出してよく鳴くのは今ごろから二月の初めまでです、冬になりましたらストーヴの側のやうな……

飼ひ方

鈴虫

夏の裝ひを清々しく

日本情調豐かになつた　ビーズのバッグ

ビーズの持つきらゝかな礦物性の光と、ひいやりと硬い手ざはりは矢張り夏のものです、そのビーズのハンドバッグもお里がお里だけに從來は矢張りバタ臭い洋風のタイルやモダン趣味のものに限られてゐましたが、今年は全く趣を變へて今までのつぶしのビーズの代りに生地の布地をビーズの色に生かした日本情調豐なものに變つて來てゐます、あさい生地色さつきりした澁いビーズの色は淸楚な夏の裝ひにしほらしくしくするでせう、お値段は……ぶしより遙かに廉く五六圓程……この他にクラシックな日本の……袋にビーズを應用したものは……段も大衆向で二圓前後、日本……の方や日本髮の方によろこば……樣樣が出した總ビーズの帶締……圓前後もちよつと變つて歡迎……せう、若い御婦樣方には美し……るでせう（今中洋行調べ）

家庭顧問

毎朝ノドから少し血が出る

【問】二三年前肺炎を患つた二十三歲の人妻です。昨年六月から八月まで海水浴にまゐり、丈夫に任せて日光浴を勵行しましたがそのためか今年は正月來どうも風邪を引き易く扁桃腺が惡くしてゐます。別に發熱や寢汗もありませんが二十日ほど前から毎朝のどから少量の血液が出ます。出る所がはつきりしませんが咳も痰もしないのにうがひをすると出て來るのです。そしてそのあとから痰を吐き出しても別に血液らしいものは見えません、何處から出血するのでせう（奉天一女性）

出血の個所を確め適當な治療を

【答】肺からの出血なれば輕い咳か強い咳があつて血痰は喀痰に混じて出て來るのが普通です。貴女のは咳も痰も無いといふのですから鼻血が咽頭の後壁を傳つて咽頭に流れて出て來るのか、又は咽頭喉頭或は其附近に微細な瘍があつて出て來るのではありますまいか、輕いのでしたら百催せう、それでも出血が續く樣でしたら一應醫師の診察を受け、出血の個所を確めて適當な治療を受くべきです（土井三郎）

滿日各地版

準義務教育制採用・高等專門學校增設
滿鐵教育體系確立の調査會答申案成る

【奉天】既報滿鐵の教育體系確立に關する初等學校並に中等學校卒業生教育の諸問に對する答申案は臨時教育調査委員會において研究調査を重ね作成中であつたが、二十八日愈々纏まつたので同日滿鐵地方部に送付されたが、その内容について仄聞するに初等學校卒業男子の教育は十二歳より十七歳に至るまでを準義務教育（强制せざる義務教育）として

一、中學校は尋常小學校卒業生の二分の一を收容するに足る施設をなすこと

一、又その四分の一は甲種實業學校（農工商の三種）に收容する施設をなすこと

一、殘る四分の一は乙種實業學校、青年訓練學校、高等小學校等に收容する

を原則として

一、中學校の新設又は學級增加

一、工業學校新設並に學級增加

一、農商學校新設及新京商業學校の擴張により學級增加

等をなすこと、又中等學校卒業生教育としては

一、高等學校を設置すること

一、高等商業學校、高等農林學校を設置すること

一、行く行くは醫科、理科、工科、文科の綜合大學を設置すること

一、滿洲の中等學校日滿人の卒業生を收容する教育養成機關を設置すること

一、專門學校並に大學には之に附屬する專門部を置くこと

一、その他既往三ケ年間卒業者中實務に從事するもの又は求職者實に八十名もあり、しかも是等のものは增加するのみにて是等實務に從事せんとする者は新なる教育指導を必要とし從つて狹義の職業指導が要求せられる結果特に職業精神を涵養し職業知識の啓培、職業の理解に力め滿洲の鄕土的特殊事情に鑑み特に優先權を附與し就職上の利便を與へること

等の結果を得た模樣で右は却々容易でないが、滿洲における大勢から考へても遲くとも早くないところで此度調査委員會でこの成案を見たのも當然のことで明年度からの實現が待望されてゐる

白玉山納骨堂に三勇士を合祀
二十九日祭典を執行

【旅順】白玉山納骨堂に合祀される獨立守備隊步兵第〇〇隊第〇〇隊（原籍山梨縣中巨摩郡宮國本御勅使一一七五）陸軍步兵上等兵久信二同隊第〇〇隊（原籍千葉縣安房郡千倉町南朝夷一一〇八）同上等兵川上武雄、同隊第〇〇隊（原籍神奈川縣足柄郡小田原町幸四の五九三）同一等兵内田友一、三勇士の遺骨は獨立守備隊員に守られ二十九日午後二時十分旅順驛着列車で要塞司令部、要港部の陸海軍各將校在鄕軍人、關東廳員各學校生徒等三百餘名のしめやかな裡にも盛大な出迎へを受けて到着した、かくして遺骨は直に白玉山上に午後三時より納骨祭々典に移り關東長官代表西山財務局長、津田要港部司令官代理久保田參謀長、矢澤旅順衞戍病院長、田邊學務課長、山村重砲隊長、各部隊長、岸田助役、各學校長等多數參列し米岡旅順市長祭典委員長となつて祭典を執行各委員玉串を捧げて同四時莊嚴裡に式は終了した

除隊兵凱旋

【遼陽】遼陽に在つて〇〇〇〇の初年兵教育に從事して居た滿期兵〇〇〇名は卅日午前九時五十四分發列車で朝鮮經由内地凱旋の途に就いたので官民有志多數驛頭に見送り時局委員會から記念の爲め遼陽繪葉書一組宛を贈呈した

馬車通行取締

【奉天】近頃指定の道路を通行せず再三戒告を與へるも馬耳東風之を聞き入れざる不埒な荷馬車夫が非常に多くなつたので奉天署では更に之に力を注ぎ嚴重なる取締りを行つてゐるが二十九日午前六時半頃木曾町と北六條通りの交叉點に於て指定外の道路を北四條通りより木曾町に出で加茂町に向はんとする三臺の荷馬車あり直に奉天署の警官が注意したがこの三名は依然としてその道路を通行するため遂に三馬車夫とも申告され何れも二圓宛の科料に處せられたこの馬車夫は保安堡生れ周文海（四〇）同警宏昌（四七）劉永田（二二）であると

旅順の兵隊さん十四名腹痛
食物の中毒からか

【旅順】目下教習中なる元旅順〇隊内の無電講習兵十四名は二十八日夜から突然腹痛を起し目下旅順衞戍病院に於て診療中であるが何等かの中毒らしく衞戍病院には當夜の食物に就き嚴重分析試驗中である

十九娘自殺をはかる

【奉天】獨立守備隊附自動車運轉手香川嘉香の妹香川藤枝（一九）が二十九日早朝營口において自殺を圖つた處を邦人に救はれ營口署で保護中と同日午前十時奉天に電話があつたので嘉香は取るものも取りあへず早速身柄引取りのため營口に赴いたが藤枝は二十八日外出したまゝ行方不明となつたので搜査中のもので彼女が營口まで行つて自殺を圖るに至るまでには惱ましい事情があるらしいと

三壘手、走者を毆打
奉明野球戰の紛亂
奉滿退場一時試合中止

【奉天電話】奉天滿倶對明大の野球戰は二十九日奉天國際運動場において大貫（球審）川越、平野（壘審）三氏審判の下に午後四時五十分奉天の先攻でプレーが宣せられた、この日絕好の野球日和とて帝都の花形チームを迎へたファンは定刻前スタンドを埋め埒拔けしたプレーに大きな期待をかけて暇ひた待つたが第一回奉天香川遊ゴ失に生き大日方の三前バントに二進、淺の左翼大飛球に香川三進した時走者奉天香川、三壘手鈴木に對しスパイクしたとのことにより明大鈴木三壘手激昂の餘り香川を毆打したため俄然問題は紛糾し奉天全員退場した、かゝる出來事は滿洲球界未曾有の事であり、またスポーツ精神のうへからも最大遺憾事として觀衆總立ちとなり鼎のわくが如く騷然とし一時その成行きを憂慮されたが明大岡田監督の奉天軍に對する陳謝により再び五時二十分試合は續行結局七A對〇にて明大軍に凱歌は揚つた

◇一回　兩軍無爲

◇二回　奉天無爲▲明大岩本三振、大鹿中前テキサスに一壘二進せんとして刺さる迫畑一―二の後左中間土手を越す本壘打に萬雷の如き拍手に送られ悠々一點を先取す濱野左飛（明大一）

◇三回　奉天無爲▲明大八十川三振久保田中飛二死後布谷中前安打に出で次打者河野との第一球ヒット・エンド・ランに見事にきまり河野三遊間安打に布谷快足を利して一躍三進松井左前安打に布谷生還河野二進岩本二―一の後中前安打に河野生還松井二進大鹿の遊飛に止む（明大二）

◇四回　奉天無爲▲明大迫畑左中間二壘打に出で濱野三邪飛八十川代打者尾茂田四球久保田右前安打に一死滿壘の好機來る（此の時田村小島と代りプレートに立つ）布谷三振河野二―三後三遊間安打に二者生還久保田三進松井〇―一の時河野二盗なるも松井遊飛に止む（明大二）

◇五、六回　兩軍無爲

◇七回　奉天無爲▲明大松井輕く左中間を拔く二壘打に出で岩本ストレートの四球大鹿の三側バントに二、三進、迫畑の三側に松井生還岩本三進濱野遊飛（明大一）

◇八回　奉天無爲▲明大小林三遊間を拔くクリンヒットに出で久保田一壘左を拔く安打を右翼手ハンブルする間に走者二、三進布谷の代打恒川の三ゴロに小林本壘を衝いて刺さる河野打者の時ダブルスチールに久保田生還捕失に恒川三進河野三振松井投ゴ

◇九回　奉天無爲（明大一）

明	大				
布	恒	河	松	岩	大	迫	鈴	濱	八	小	久
谷	川	野	井	本	鹿	畑	木	野	十川	林	保田
4	4	8	3	9	7	2	5	5	1	1	6
0	1	2	2	0	0	1	1	A			

滿	奉
一二三四五六七八九	計
川方　渾島村橋藤上原	
香大　藤小田大佐村針	
7 5 8 2 4.9.1 1.9 3 4 6 9	
000000000	0
1 2 2 0 0 1 1 A 0	7A

エロ人形を行商
博多人形の一味三名
奉天で取り押へらる

【奉天】二十八日午後八時半頃奉天驛案内所に一邦人の行商人が來り圖々しくも濃厚なエロ人形を賣りつけてゐるのを驛勤務の黑田、川原の兩巡査が發見、奉天署から岡田警部補等が現場に赴き取調べをなすと彼は福岡市西小柾町生れ當時安東三番通居住博多人形製造販賣國粹社主任技師武田禪山こと白水强助（二九）と稱し彼の自白により他に共犯二名あることが判明したので同人の止宿先である宮島町六番地漢城旅館に張込中何氣なく歸つて來た販賣人山形市肴町生れ鹿野榮藏（三二）及福岡縣八女郡水田村生れ野口眞吉（二九）の兩名を取押へると共にエロ人形多數と鑄型一個を押收し引揚げた、奉天署の高等室はエロ人形で山積されてあるが彼等は内地から奉天に來るまで警察の眼を誤魔化し相當多數賣却してゐた模樣で目下嚴重取調中である

說諭された怨恨
警官を誣告
舊軍閥時代を夢みる男

【チチハル】去る十日當地滿洲國地方法院に市内洪來胡同五號馬俊蜂より左の如き意味の告發狀が舞ひ込んだ

當公安局管内第二分局長李芳は昨夜九時頃私の家に家宅搜査に來た上無法にも阿片若干斤と丁度此の日お上から貰ひ受けて來た春耕資金を强奪して行きました、何卒御調べの上嚴重處罰して戴き度い

地方法院並に公安局に於ては目下綱紀肅正の折柄事件を重大視し直に李分局長に就いて嚴重調査した結果右は全く怨恨による誣告なる事判明し昨二十三日馬は送院せられた

事件の内容は去る九日午後九時頃李分局長は巡査一名を隨へ戸口調査の爲め馬方に赴きたる所馬の親戚たる吳金海外三名が寄寓同居中なるを發見したので、屆出を怠りたるを詰り說諭の上其の場は寬大に收めたる處馬はそれを怨みに思ひ、遂に前記事實を捏造して告發するに至つたもので舊軍閥時代にはかゝる誣訴も効を奏し法の公正を缺いて冤罪に泣く者は數々ある所から此の轍を踏まうとしたものであるが時代は變つて王道の滿洲國かゝる不所存者は嚴罰に處せらるゝ筈である

身代金を要求

【奉天】去る二十一日金川縣樣子哨北方五支里瀨子河子に於いて三名組の匪賊が來襲し鮮農崔時國を人質として拉致逃走したが翌二十二日崔の實父に宛て頭目占山の名を以て身代金一千元、金指環十個モーゼル拳銃一挺、彈丸九百發を三日以内に持參せよとの脅迫狀を送附し來つたので目下對策考究中である

巡査の妻女誤つて拳銃で友人を射つ
公主嶺で手入中の椿事

【公主嶺電話】二十八日午後六時護身用の拳銃に手入中前川巡査の妻女は折柄來訪した、新田巡査の妻女と談話しつゝ該拳銃の手入を行ひ裝彈しあるに氣つかず引金に觸れ轟然發射し彈丸は新田巡査の妻女の胸に命中した、この椿事に馳せつけた知人により負傷者を滿鐵病院に送り手當中であるが、兩妻女は至つて懇意の間柄なので加害者及び被害者の兩者に對し同情者が多い、因に被害者は手術後の經過良好にて生命に別條はあるまいと

熱河作戰の花形飛行隊空中行進
遼西上空の一大壯觀

【錦州】本年二月以來熱河作戰に勇壯な戰鬪を續け更に平津に猛進し活動すること半歲の永きに亘りて國軍の威武を示し滿蒙北支の空を征服して地上部隊に協力し赫々たる武勳を樹てた〇〇飛行隊は今回日支停戰協定の成立と共に其の大部は一時翼を收めて花々しく原駐地に凱旋した、二十八日辻飛行隊長指揮の下に午前八時二十分二十數機一齊に錦州飛行場を離陸し昨夜來の猛雨未だ晴れざる暗雲低迷惡氣流をも冒して飛翔し大凌河上空に於て編隊陣を整へ錦州市街上空に現れ近來未曾有のあざやかなる大空中行進を行ひ更に小凌河を越え祭山巒上空を越えて飛翔し遼西の山河を震撼せしめた稀に見る壯觀そのものであつた（寫眞は當日の〇〇機）

ルンペンと酌婦の心中

【奉天】どうせ此の世で果敢ない戀ならいつそ天國で朗らかな戀を結ばんとルンペンと酌婦の心中沙汰――女は奉天西塔大街三丁目金海樓抱えミドリ事吳永順（二〇）で男は西塔大街文大元方同居無職南相俊（二〇）で兩人は四年前からの知り合ひであつたが吳永順が去る十六日奉天に來たので南は其の後を追つて來たが仕事もなく遊んで居り且つ婦女誘拐の嫌疑で搜査中の人物であつたので二人は夫婦にもなれず厭世の結果二十八日午後八時頃南の同居先において兩名は多量のモルヒネを嚥下して合意の心中を遂げたので女の死體は樓主が引取り男は目下原籍地に照會中である

未亡人の就職依賴狀

【奉天】居留民會長宛に高松市居住の某未亡人より大要左の如き就職依賴狀が屆けられた

私は本年四十四歲の未亡人で夫は十五年前亡くなりました親もなく子もありません、以前營口に居住した事もあります今日では學生の下宿をして居ますのが御當地に社會奉仕の仕事でもありましたらお世話下さる樣お願ひします、平和な淸らかな家庭の一員として働いて見たいと思ひます云々

右の未亡人は高女卒業後小學校教師をした事もあり相當な人物なるため民會としても本人の希望に添ふ樣各方面に就職方斡旋中である

奉天の赤痢益々猖獗

【奉天】當地における赤痢は益々猖獗し廿九日まで發生患者數實に百廿名の多きに達し更に蔓延の傾向あり奉天署衞生係では關係方面と協力して大々的防疫を行ふこととなつたが差當り左の如く施行すると

一、檢病の戸口調査を行ふこと

一、赤痢豫防藥は目下品切れにつき之を全般に行き亘るやう配布の準備中であること

一、市場會社の小賣商人を卅日午後一時奉天署講堂に召集し衞生講話をなすこと

鐵嶺雜聞

◇來る八日新京に於て開催される全滿各地代表者懇談會議案協議並に出席代表者選定の爲め時局後援會では三十日午後一時半より地方事務所に於て理事會を開催した

◇奉天滿蒙毛織百貨店では一日より二日間公會堂に於て出張大賣出しを催ふすと

◇全鐵嶺B組スポンヂ野球戰は一日午前十時から擧行され當日中に八チーム四回の試合が行はれ翌日からは每日午後四時から一回づゝ試合がある、當日の試合は警察甲組對郵便局、機關區對關東支廊、午後一時から警察乙組對大矢組、市中對兵器廠である

◇一日午後一時から松島町コートに於て大連滿鐵育成對全鐵嶺軍の庭球大會が行はれる

◇居留民會事務所の專用電話は從來四百六十五番を使用してゐたが三十日から三百一番に變更した、從來の四百六十五番は民會倶樂部と公會堂の專用電話に變更された

各地片々

◇鄭家屯　鄭家屯守備隊長須藤大尉は第〇〇〇團通信隊長に轉補、後任守備隊長に高岡誠作中尉着任した、なほ須藤元守備隊長は二十八日午後二時八分發列車にて官民多數の見送りを受け任地チチハルに向て出發した

◇鄭家屯　鄭家屯領事館書記生須藤喜右衞門氏は今回賜暇歸朝にて本省詰後任書記生佐藤純三氏は二十六日鐵嶺より着任兩氏相携へ各方面に挨拶、尚は須藤氏は二十九日午後二時半發にて離鄭

◇鄭家屯　當遼源縣に道路修築委員會なるもの組織された委員長には大和久領事、小隊長、顧問には大和久領事、小島滿鐵事務所長、須藤守備隊長、若林憲兵分隊長、彭警備軍司令、業南分省長等にて總務部建設部會計部を設け各部員を決定した

◇遼陽　遼陽に在る〇〇隊は二十九日午前十時から正午太子河に於て壯烈なる爆發演習を行ふたが新聞關係者其の他の參觀を許された

◇チチハル　當地郵便局が軍事郵便であるため一般居留民の郵便物を配達せず、それがため止むを得ず民會にて配達夫を雇ひ配達させてゐる現狀であるが、滿洲國郵便局も事變落着後郵便事務も圓滑に取扱ひ得るに至つたので民會費節約並に配達の迅速を圖るとの見地より條約通り滿洲國郵便局より配達する樣決定

會と催し

◇鳳凰城小學校母の會【鳳凰城】當地小學校では二十八日午前九時から母の會なるものが催された、此日お母さん達はおにぎりの辨當を携へて參集し午前九時から十時まで兒童の成績や健康狀態等につき懇談があり、それから子供と一緒に辨當を開き樂しげに食事を終つて後先生のお話があり、午後一時半頃散會したが此種の催しは非常に効果があり學校では今後も每月一回母の會を催すことになつた

◇金州赤十字招宴【金州】赤十字社金州支部では二十八日正午より城内復興園に在住日滿人有志百餘名を招待して盛宴を張つた

到る處にみらる日本を夢む型

沙漠に生れて海を知らぬ民族　ホロンバイルの視察

【ハイラルにて二十八日村井特派員發】ホロンバイル視察を終へた我等一行は今興安嶺を越えて歸途にある、數年前ホロンバイルを

視察 した當時の印象を比較するとあまりに大なる變化に驚かざるを得ない、就中注目されるものは蒙古人が覺醒せんとしつゝあることで、彼等は從來親日的であつたが、常に彼等を壓迫してゐた舊軍閥政府が倒れて滿洲國が成立したことを心より喜び、協力的態度を明かに示してゐる

第一に日本語熱が蒙古人中に起りハイラルの日本語學校に通學するものが殖え、また今春より開かれた日本小學校に學ぶ蒙古人子弟で既に十五名に達し流暢に日本語を話してゐる、第二に蒙古軍を編成すべく蒙古全旗より十八歲より三十歲に至る中堅青年百五十名を集め

教練 を行つてゐるが、ジンギスカンの昔より武張つたことの好きな彼等は喜んで蒙古衙門の兵營に起居し嚴格な日本式軍隊教育を受けてゐる、司令官はブリヤート・モンゴールの旗長ウルジン氏で、その下に蒙古の新人物が小隊長となり日本語の號令を蒙古語に譯してやつてゐるが開始以來僅か三週間に過ぎぬのに步調もよく揃ひ、その進步の著しいのに關係者を驚かしてゐる、これ等の中堅青年は八月一杯で訓練を終つて幹部となり更に一般の兵を收容して本式に蒙古軍の編成にかゝる筈

第三に政治工作の中心人物たるべき蒙古指導員の訓練も三月七日より行はれ

既に 第一回卒業生二十五名は六月二十三日に卒業し出身地たる各旗に歸つて活躍を開始した引續き第二回生三十名を目下敎育中だが學課は文化的及び產業的なものが主で特務機關長橋本中佐初め日、蒙人が敎官となつてゐる、なほ彼等は沙漠に生れ海を知らぬ民族なのでこれに海を見せまた日本の文化や滿洲國の發展の狀態を實地に見せて彼等の知識を弘めるため訓練所の學生十五名を南滿に旅行せしめることゝなつた、一行は敎官に連られ、二十九日海拉爾發七月四日大連着、二日滯在しその間に旅順に赴いて軍艦を見學し更に

奉天 新京を視察して歸る等、第四に蒙古人は宗教的民族で、それだけに惡事をなさぬ長所があるが消極的な喇嘛教の弊害も甚だしいので宗教改革のために海拉爾に宗教聯合會が生れ日本の僧侶が中心となり喇嘛僧と共に準備を進めてゐる、また海拉爾に五十萬圓の豫算で一大喇嘛寺を建てる計畫も熟し目下日本內地で需用材の寄附にかゝつてゐるが、これが完成の後は外蒙古庫倫、チベットラッサに對抗して喇嘛教の三大中心の一つとなり各地より蒙古人が集つて海拉爾は

非常 に繁榮するだらう、第五に蒙古人の多數は古代民族の如く遊牧の民なのでこれを續ける限りは文化經濟の向上は望み難い直に定着政策をとつて彼等に農業を營ませるのは容易な業でないのでこの方面は漸進的政策をとるより外ない模樣である

最後に衞生方面では蒙古人はカリウヒムヨウ患者が多いので一般自覺を促すと共に既に施療を開始して居り根絕することは容易でないが出來得る限り少くする方針で進んでゐる、要するに久しく化外の蠻族として壓迫されてゐた蒙古民族は滿洲國の建設により甦生の道につき得たわけで

今後 の發展は恐らく世界の興味の中心點となるであらう

太安平忠魂碑前て慰靈祭

遼陽城東弓張嶺鑛山に到る途中太安平(遼陽を距る六十支里)の山上に建立の日露役當時第一軍(黑木大將)兵站司令部忠魂碑前で遼陽在鄕軍人分會主催で二十九日慰靈祭を執行した

滿洲國における治安恢復の實況　(中)

阪谷希一

次に滿洲國政府として、既往一年有餘に亘り治安恢復の爲に如何なる努力を拂つて來たか、又その效果が如何にあらはれて來たかと云ふ事を各關係部局に就て言つて見たい。先づ軍政部及民政部警察の活動については日本國軍と協力して、或は北滿に或は東邊道に或は熱河に、所謂匪賊討伐に從事せる以外客年の秋、滿鐵委員會の設置を提唱して、軍政部が中心となつて之を組織した、卽ち匪賊の討伐、招撫、歸順、其他之に伴ふ行爲を敏速に時を失せず處理する機關であつて、中央滿鐵委員會、各省滿鐵委員會、各縣滿鐵委員會と云ふ樣に中央より末梢神經に至る迄統制連絡ある機關となし、大いに努力して來たのである。

× ×

民政部警察方面の施設に就いて云へば

(1)警官の素質改善　警察官の幹部養成機關を中央に設置し、既に先般六十名の卒業生を出し、近く更に百名を養成することになつて居る、又警察官中優秀なるものを選拔して日本に留學させて居る。

(2)警察官の待遇改善

(3)警察官の統制

(4)國境及海邊警察隊の設置

(6)警務指導員の分駐

等により剿除の爲に往々にして匪賊と化するを防ぎ統制連絡關係を改善し、不逞分子の入國、武器彈藥の大量なる密輸を防止し、又は威力を發揮する樣指導する等多大の努力をなし來つたのである、尚此外補充制度たる自衛團の改善補導、保甲制度の採用等に意を用ひて來た。

× ×

尚此の他各種救濟事業、例へば良民の止むなく匪賊化したものに對してはこれを土木事業に從事せしめるとか、又は歸農せしむる事に盡力してやる等生活の根據を與へ安定せしむるといふ方にも力を竭したのである、斯くの如く軍、警方面より一致協力して治安の恢復に努力した結果、著るしく改善の跡を示して來た次第である。

× ×

今之を民政方面、交通方面、文教方面に現れた結果よりいふならば大體次の如き成果を獲得した。先づ民政方面に就いて云へば、治安の恢復に伴つて地方各縣には參事官及び屬官が殆ど大部分の縣公署に入つて縣治の實績を擧げて居る。

× ×

次に財政關係に於ては

(1)稅金、徵收の狀況に治安關係の良否は極めて明瞭に現れて來た勿論此處に云ふ稅金とは內國稅の事である財政部に於ては全國の稅捐局を大體次の如く三種に分類して治安狀態の反映を見てゐる、卽ち今之を財政部の調査によつて見るに

一、毎月の徵收額を正確に送金し監督署に於て完全に統制し得る稅捐局を甲とし

二、毎月の送金は正確ではないが兎も角徵收事務を取扱ひ居る稅捐局を乙とし

三、消息全く不明の稅捐局を丙として

× ×

之等の改善の狀況を見ると次の如き相貌を描いてゐる。

	大同元年九月末	同十二月末	大同二年四月末
甲	二九	七六	八四
乙	三四	二四	二一
丙	七八	四二	三七

右の中奉天省の如きは最も成績顯著で元年九月末、甲は僅かに七局に過ぎなかつたが本年四月末には三六局に激增し、丙が二十局もありしものが皆無と變じ、僅かに乙二局を殘すのみとなつた。

× ×

(2)次に中央銀行關係に於ては滿洲國領域內の中央銀行分、支行の總數は分行四、支行九十五、辦事處十六、合計百十五である、而して治安の良否より各支行の開業休業の數に著しい增減を示す次第である。

大同元年十二月に於ける狀況は

開業銀行數　六九行

開業不能卽ち閉店數　四八行

であつたが大同二年現在に於ては

開業支行數　一〇三行

開業不能數僅かに　一二行

と云ふ狀態で如何に治安が改善されたかゞ明瞭である。

鐵嶺鮮人託兒所　教會學園に併合

存續案漸く確立

【鐵嶺】當地鮮人託兒所は既報の如く領事館の閉鎖に伴ひ補助金の途絕え閉鎖の運命に逢着したので在鐵鮮人は市民大會まで開催し存續切望の聲を擧げ運動中であつたが何分にも年額一千圓を要する事とて維持費の捻出策なく存續は頗る困難と見られてゐたが鮮人有力者は會合數回協議の結果維持會を設立し託兒所を鮮人教會學園に併合して維持費の節減を圖り年額豫算を七百圓とし四百圓は維持會から支出百五十圓を金融會で補助し百五十圓は授業料を以てこれに充當する事として交涉の結果學園側の承諾を得たので存續案確立し近く併合する筈である

黑龍江省教育會組織

【チチハル】治安の平定と相俟つて各地の教育狀態は急速度のテンポを以て改善發達の兆を來してゐるがこれが一層の發展と統制を計る爲めに、かれて黑龍江省教育會の組織が于毓信氏其の他有志關係者に於て議せられてゐたが、今回それが具體化組織準備がなり二十五日午前九時より市內博濟工廠に於て盛大なる發會式を擧行した、當日の式次は左の通りにしてゆるぎなき江省に基礎附けたるものとして期待されてゐる

▲奏樂▲國歌合唱▲國旗及執政像に最敬禮▲執政宣言恭讀▲奏樂▲發起人の挨拶▲座長推擧▲準備委員經過報告▲討論▲役員選定▲總裁訓示▲會長の訓示▲來賓祝辭▲奏樂▲記念撮影▲閉會

チチハル民會評議員會

【チチハル】チチハル日本居留民會評議員定例會議は去る二十四日午後三時より日本小學校にて開催されたが協議事項は

一、前民會役員に記念品贈呈の件

一、活動寫眞其の他出張販賣者に對して民會費賦課の件

一、新聞社通信者に對して民會費賦課の件

一、民會取扱ひの郵便配達に關する件

一、齊々哈爾神社建立に關する件

の諸項であるが左の如く可決六時散會した

▲前役員に記念品贈呈　前民會長濱崎滿人氏が正直一徹一意民會のため盡されたる功勞に報ゆるため記念品を贈呈する事に決定▲活動寫眞賦課　最近頻々と活動寫眞其の他出張販賣者が來齊するが民會にては爾後この種營業者に民會費を賦課する事可決▲新聞社通信者への民會費賦課する事に即決

韓前黑省長離齊

【チチハル】前黑龍江省長韓雲階氏は家族同伴二十四日午前十一時三十分當驛發列車で鄕里金州に向け出發した、此の日の歡送は盛大にして華やかなる中に一抹の哀愁が漂つてゐた、天も此の行を悲んでか薄曇りの憂色を垂れ人々の感傷を彌が上にも誘つた、此の日韓氏の治績を謝すべく通路の各戶毎に揭げられた五色の國旗は初夏の風に靡へり最後の訣別に淋しい微笑を投げかける中を韓氏夫妻は十一時十分龍江驛に到着した、驛頭には日滿要人其の他官民有志約千數百名の見送りの渦を以て埋められ十一時二十分記念撮影を終へ韓夫妻の挨拶あり、幾千の心のキヅナを斷つて汽笛一聲列車は莊重なる軍樂隊の吹奏裡に一路南へとレールを滑つた

釜山から徒步で來ては見たが……

知人を訪ねて來滿した寄るべなき一少年

【奉天】哀れな少年……廿八日午後二時半頃奉天署を訪れた窂破姿の一日本少年があつた、この少年は佐賀縣神埼郡三田川村大字稻下生れ生島繁(一六)と稱し昨年父を失ひ更に杖とも柱とも賴む母も本年三月病死したが兄弟はなく賴る處さへない

◇**彼は** 父の友人糸山榮一が奉天十間房第五區に居住してゐることを聞きそこへ自分の身の上を詳細に通知してやると糸山も同情しそれでは奉天に來いといふ返事があつたので生島は本年四月初め糸山を賴つて渡滿することゝなり近所の同情により十圓の旅費を得て早速鄕里を立ち四月三日釜山に上陸したがそこから奉天まで汽車で來るお金もないので殘る僅かな所持金で徒步旅行を企て鐵道線路傳ひに途中人家の軒下に休み殆ど乞食同樣の

◇**旅を** つゞけて六月二十四日安奉線五龍背まで漸く辿りついた、同地で驛長の同情を受けて二十八日午後二時十分着列車で來奉したものゝ土地不案內な彼は早速奉天署を訪れ只一人賴りとする糸山の所在を搜査したがさうした人は十間房に居住してゐないといふことで彼も失望落膽し途方に暮れてゐた處一日本人が大いに同情し當分そこに引取り世話をすることゝなつた

匪首平海島等小紅石を襲ふ

【撫順】二十八日午後十時頃平頂堡東方十支里小紅石に突如十數名一團の匪賊襲來し村公所に對し十日以內に現大洋二百元を提供すべし、若し應ぜざれば再び襲來し全村を燒土と化せしむべしと脅迫し南方に移動せるが右は去る二十五日開原縣第七區金家寨村公所に對し大洋二千元を強要したる匪首平海島の一味であると

六十名の賊團

【奉天】安奉線劉家河の滿人部落に二十八日午後八時頃匪首北國の率ゐる六十名の賊團が襲擊し來つたので同地公安隊は必死となつて之に應戰し交戰數時間にして漸く擊退したが連山關からは裝甲列車が出動し同地附近一帶の大警戒を行つたと

伊通縣に匪賊

【四平街】二十日午後九時三十分頃四平街の東方十滿里の地點伊通縣營城子に匪首交的寬、小樂子、海字、打一面等の率ゆる合流匪賊が移動し來り目下蟠居してゐると

金州產馬組合實現望み薄

【金州】かれて傳へられてゐた金州產馬組合の設立はその筋の希望により望みを絕たれたゝめ前述の方法で實現さるゝこととなりこれに伴ひ競馬問題も相當考慮しなければならなくなつた、今の處恐らく同年は實現の可能性がないものと見られてゐる

金州神社近く造築に着手

【旅順】金州會新金州赤城町六加世田彌次郞氏外四氏は住民一般の要望として豫てより金州神社設立を當局に出願してゐたがこの程認可され近く神社の建築に着手し本秋九月二十五日の秋季例祭までに完成さす豫定である、神社は金州會、新金州林野二一六の金州南山中腹に千八百坪の境內を作り、本殿七坪七九、拜殿一五坪八五、その他附屬建物一四坪三九で本殿は大連神社の神殿を讓渡される譯で總工費一萬三千圓の豫算である、尚春期例祭は五月二十五日で月例祭は毎月二十五日である

營口治安會議

【營口】營口治安維持會は二十七日午後二時より營口縣公署に於て開會警備に關する協議打合せを行ひたり出席者岩田大隊長及副官等田署長大畑憲兵分隊長代理等其他滿洲側各警備機關代表者にして午後五時閉會

營口の火事

【營口】二十八日午前零時四十分營口市街西大街張有德方より出火せるが日滿消防隊直に出動鎭火に努め同家及び隣家半燒二戶にて同一時二十分鎭火せり

貨物軍快勝

營口野球リーグ戰

【營口】野球リーグ戰第四日目貨物A組對中央倶樂部の試合は滿鐵グラウンドにて二十八日午後五時開始結局貨物A組四中央倶樂部零にて貨物の勝利に歸す二十九日午後五時より同グラウンドにて第一日降雨の爲め休止となつた貨物組對實業團との試合直しを行ふ

防空演習無期延期

【撫順】七月八日施行の筈であつた撫順の防空演習は軍部の都合により無期延期となつた

看護兵離鐵

【鐵嶺】昨年七月以來當地守備隊に服務し除隊延期中であつた看護兵四名は今回延期を解除せられ三十日午前九時二十分發列車で離鐵南行すると

宮川助役榮轉

【遼陽】遼陽驛事務助役宮川末人氏(在鄕軍人分會副長)は今回火連寨驛長に榮轉の旨發表され廿八日午後六時半から玉家に於て驛員並に市中有志の送別會が催された

遼陽片々

▲遼陽以南瓦房店間の地方事務所の懇親庭球大會は二十五日遼陽で催されたが生憎の雨で遠來の猛者連が十二分の手腕を發揮も出來ず中止となり滿鐵社員倶樂部で懇親宴となつた、雨の爲め却て宴會の方が賑つた、宴會が終ると麻雀大會が催されたとは喜ぶ人と喜ばぬ人があつた模樣▲在鄕軍人分會主催の弓張嶺見學も雨で十分の目的を達し得ざりしと、されど太安平に在る忠魂碑の慰靈祭だけは豪雨も厭はず嚴肅に執行されたと▲大朝販賣店では二十七日遼陽座で讀者慰安活動寫眞會を催した▲城東資源調査所は廿四日遼陽を出發したが、約十日間の豫定であると▲廿六日の夜行で遼陽衛戍病院の傷病兵十四名が內地へ歸還した▲鄕軍分會では忠靈塔移轉援助方の依頼狀を內地へ一萬二千餘通發送の準備中であるが日本全國には一萬五千有餘の分會があるとのこと▲金融組合では二十八日午後四時から役員會開催組合員の信用審査を行ひ終つて吉田新理事は事務所で役員と晚餐會を催したと▲金融組合創立當時から精勤した堀江書記は今回奉天組合に轉勤することになつたので役員發起で記念品を贈呈すと▲小學校の父兄は三十日の豫定であつたが市中側が當日集金決濟日と云ふ關係から一日に變更したと▲海濱聚落や溫泉聚落には例年の半數も行けぬと兒童達は大不平である沿線に兒童激增した關係でもあらうが一方星ケ浦や熊岳城の宿舍設備に不足だからであるらしい滿鐵學務課當局の英斷を望む次第である▲國鐵から滿鐵に來た內遼陽に在住する連中二十餘名が今度の異動で新任地を指定されたと、今迄は見習やら見學であつたが之から本格的に滿鐵社員としての活舞臺だ自重自愛を祈る

衛生口錠
口中殺菌劑
カオール
KAOL
THROAT EASE AND BREATH PERFUME
INVALUABLE TO SINGERS AND SPEAKERS
一金貳拾萬圓也提供
カオール發賣卅五週年記念事業として
全滿洲參千の藥店にて
國民保健運動用の爲
カオール拾錢包を洩れなく
贈呈
此の運動に御協力の御愛用者は
一、カオール定價金廿錢以上に添付の効能書を御熟讀の上、御近所の藥店へ御持參になれば
(國民保健運動のポスターを掲げある店)
カオール十錢包と直ちに引換ます
但し 藥店の引換は=七月一日より二ケ月間
二、期間後又は御遠方の方は直接 本舖 東京市日本橋區水天宮前 安藤井筒堂保健運動係宛お送り下さい
(開き封にて、住所氏名明記のこと 郵税未納、不足は受付ません)
直ちにカオール十錢包をお送り致します
三、カオールを受取つた方は
イ、先づ親しい方々へ數粒づゝ差上げて 病氣にかゝらぬやう
ロ、病氣の主なるものは口より入ること
ハ、口より入る病を防ぐために汽車、電車その他人込に居る時、外出の時、飲食の後にカオールを口中にする事
等、其他保健衛生に御氣付の點を御說明願ひます
斯く皆様の御盡力に依り一般保健衛生思想が高まり人生最大の幸福を得られる譯です是非御協賛を願ます
カオールの配劑と其効用
製劑顧問 ドクトル 松尾道
一、口中殺菌劑を配合す
従つて空氣又は飲食物と共に口腔より侵入し來る黴菌、例へばチブス、コレラ、流感、結核菌等其の他の病菌病毒を口中に於て完全に殺菌し、依つてこれ等傳染病を豫防す。
二、健胃整腸劑を配合す
従つて胃を健全にし、且その消化力を亢進し食慾を増進せしめ下痢・腸カタル等に整腸劑は殺菌劑と相協力してこれを治療す。
三、興奮劑及強壯劑を配合す
従つて心身の疲勞衰したる時には各機能を興奮せしめ氣力を回復旺盛にし、健胃劑と相俟つて肉體の強壯を計らしむ。
四、清涼劑及美音劑を配合す
従つてその特有の香氣により口中の惡臭、惡熱を除き、枝擦劑は咽喉の乾燥を潤し、音聲を美化し 従つて精神を爽快ならしむ。
◎故に皆様の保健の爲に
◇惡疫流行の時 ◇飲食の後
◇他人に接する時 ◇汽車電車に乘る時
◇執務勉强の時 ◇遠足運動の時
◇口中の臭き時 ◇酒菓を召上る時
◇禁煙を望む時 ◇音聲を使ふ時
◇氣分惡しき時 ◇疲勞したる時
カオールの二三粒を口中されたし、本劑を口に含く、ウガヒの必要なきと同時に心身を爽快にし且つ健康になすの効あり
◎本日より直ちにカオールの御常用をおすゝめ致します
定價と容量
袋入 (十錢) 百粒
同 (二十錢) 二百五十粒
ポケット容器付 (三十錢) 三百粒
丁字形容器付 (三十錢) 三百粒
御勾玉容器付 (五十錢) 五百粒
鞄形容器付 (五十錢) 五百粒
徳用瓶入 (五十錢) 八百粒
同 (一圓) 二千二百粒
本舖 東京市日本橋區水天宮前 株式會社 安藤井筒堂 藥品部
カオール 定價拾錢包 百萬個にて 貳
新發賣
光輝茶金石製
美術容器
金五十錢
五百粒入

新裝も美々しく 大連驛の面目

新ホーム、新廣場も竣工して けふから使用開始

大連驛のホーム擴張、手小荷物渡場の新築、驛前廣場の擴張等の諸工事は二十九日までに滯りなく全部の竣工を見たので、工事中待合室で臨時に事務をとつてゐた驛長、助役等は二十九日夕刻新築の驛長室、助役室に引越し、七月一日より愈々新ホーム新廣場の使用を開始することになつた、新廣場は花壇を設けた圓陣を中心に車馬、自動車各溜りが截然と區劃され、人道もホームより交番横に拔けるやうにし、從來の混雜はぐつと緩和された、驛前に輝く合計一萬二千燭光の照明裝置と相俟つて大連驛の面目は、こゝに著るしく改められたわけである

昭和維新の大業を固く確信

井上日召の豪語續く 血盟團事件公判

【東京三十日發國通】血盟團事件第二回公判は三十日午前九時から續開首領井上日召に對し訊問續行五・一五事件に就いて尋ねられ日召は

五・一五事件の人々は一、二少數を除き、すべて私の同志又は知人である、私が充分に調べると五・一五事件の眞相もよく判ると思ふ

と述べ

此の日召なかりせば五・一五事件も恐らく起らなかつたであらう

と見えを切り、續いて權藤成卿氏の事に就いて

權藤と云ふ老人は小むづかしい漢文混りの理窟ばかりならべて面白くもない男だ

とこき下し

吾々の思想と權藤イズムなどゝ一緒にされては心外千萬だ

とべらべら並べたて更に血盟團結合後の同志に就いて尋ねられ

吾々の暗殺が豫定通り成功するにしても、不成功に終るにしても間もなく牢獄に投ぜられるだらうが四月か五月になれば陸海軍人等の同志達が續々凱旋し、井上捕はれると知つたら假令西田稅が邪魔しても必らず起つだらう、續いて民間では右翼諸團體が大合同し陸海軍人を中心とする大革命が必然的に起り、昭和維新の大業はこれで全く成ると確信してゐた

と述べ五・一五事件の人々に就いて語り「橘孝三郎には破壞的な事をさせず建設的方面に從事して呉れと云つて置いた」と語る、これで井上の訊問終りて井上の秘藏弟子であり一黨の參謀格である古内榮司の審理に入り、大正十二年茨城縣師範學校を卒業してから護國堂に出入し井上を知るまでの青年期の惱み靈の苦鬪を述べ次第に熱して腐敗せる教育界を罵倒し政黨政治の腐落を論じ日蓮宗の信仰から遂に破壞運動に身を投じた經緯を述べ

「國憲ヲ重ンシ國法ニ從ヒ」と云ふ勅語に反くと云ふ事は實に苦しかつたが國家のためだから已むを得ない國法違反の罪は死を以つて償へばよいと決心した

と述べ現在の心境に對しては今日もそう信じてゐると述べ裁判長は聯盟脱退の勅語の中に「臣民各々ソノ所ニ從ッテ忠誠ノ途チ歩メ」といふ御趣旨を拜してゐるが被告等の行爲はこの勅語の大御心に副ふものと思ふか

と、きめつけられ古内は一も二もなくへこたれる、續いて實行計畫のことに就いて語り

昭和七年一月九日夜井上、四元池袋自分等が集り海軍側も出席し古賀が暗殺計畫書を讀上げ二月十一日紀元節を期し大官暗殺を決行することを決議した

と述べ、次いで一月三十一日夜の會合の結果軍人側と分離し自分等民間側だけで別行動を執り暗殺の目標は井上が云つた通りだと答へ裁判長　夫等の人には支援ある譯ではないから被告等の犧牲になる譯か

古賀　寧ろ國家改造の大犧牲と云ふべきです

と昂然と答へ

自分は池田成彬暗殺を擔當し二月四日から十二日迄■■■倉の池田邸附近なる中島方に下宿し池田の動靜を探り大磯の別邸三井銀行等も徘徊したが池田の姿が見出せず團男の姿には出會つたが擔當外の人物で捨て置いたこと、二月九日小沼が井上前藏相を暗殺したので當局の手が自分にも伸びるを察知し居を變へて某中尉方に隱れた

ことを述べ斯くて正午休憩午後續行することになつた

皇后陛下御慶事

御懷姙御四月と拜診 宮内省で非公式發表

【東京三十日發國通】皇后陛下には目下御懷姙御四ケ月と拜診す

【東京三十日發國通】宮内省では三十日午後一時非公式に皇后陛下の御慶事を發表した

嫩江支流江橋大興間の第一鐵橋工事

嫩江支流江橋より先第一鐵橋を架築中であるが此處には鐵橋が五ツあつて今回第一鐵橋を長く伸ばして殘りの四橋は川を埋立てゝ新道路を作ることゝなつてゐる、この工事で江橋、大興は驛つてゐる、第一鐵橋のあるところから嫩江にそつて艦を下し縱斷連絡をやる豫定になつてゐる（洮昂線にて酒井記者）

無料診療の救護班派遣

關東廳主催で

【奉天電話】關東廳主催で吉長、呼海、齊克の沿線並びに熱河の住民に對し無料診療の救護班を派遣することになり、七月一日奉天から出發する

呼海沿線班は橋本博士を班長とし同日午後五時龍口直行列車で一行十四名が出發し、七月二十四日歸奉し、熱河地方班は七月二十七日午前八時五十分奉山線で高森博士班長となり、その他鈴木道三郎、陰明寺正夫、藤田敬助學士一行で錦州朝陽、承德に向ひ承德を中心とした附近一帶に亘り地方病である性甲狀腺腫の調査研究を遂げ、灤平から古北口密雲の地方まで向ひ熱河を中心として灤河流域の研究をなし八月廿九日奉天着の豫定である、何れも關東軍囑託となり十二分に施藥材料を携帶し準備を整へた

蟋蟀研究で博士

故大町桂月氏の令息

【東京三十日發國通】世界で珍しい蟋蟀の研究から歐米の遺傳學界細胞學界に一大センセーションを投げかける新研究が明治大正文壇の耆大町桂月氏の令息で駒場農學部助手大町文衞氏（三五）によつてこの程完成された

同氏は大正十年帝大農學部卒業以來德川義親侯の生物學研究所及び農學部研究室で十餘年に亘り内地產蟋蟀二十八種につき研究を遂げた結果米國のマックラン氏が一九〇〇年頃バッタ類の研究で成功して以來世界學界に殘された問題としての蟋蟀の染色體の謎を解いたもので昆虫の中で主要な直翅類に就いて染色體の見地から新しい分類を明かにし從來の分類に多大の修正を加へ更に米國のスターテバント氏が果實蠅に就て試みたのみで他に類例のない鈴虫のインターセックスの摘出にも成功した右論文「蟋蟀の染色體の比較研究並に分類との關係に就いて」及參考論文「鈴虫のインターセックス」に對し文部省から博士號を近く授與される事となつた

後援會員を募集

劍道後援會

本年度滿洲劍道界は全滿三十餘縣軍の來滿に依り異常な緊張の度を加へてゐるが滿洲劍道有段會では左記の如く後援會員の募集を開始した

▲會員の種類　特別會員五圓、贊助會員十圓以上、普通會員一圓、劍友會員五十錢、軍人警察官學生會員五十錢

▲申込場所　滿鐵學務課體育係波多江知路（電話二〇、二一九四番、四九六五番）市内淡路町田邊商店（電話三七四五番）市内淡路町林藤洋行（電話二一三〇八番）

▲豫定行事　七月下旬（大連）對全埼玉縣、八月下旬（大連）對明治大學又は早稻田大學、九月中旬（大連）對京城大學、十月中旬（大連）州内、州外（四段以上）爭霸戰、十月中旬（大連）全滿洲有段者團體（三段以下）爭霸戰

父が責めたとて 戀し愛人の胸

父と戀人との爭ひを ジプシーの娘は情熱で解消

さすらひの旅を續けて來たジプシーが娘を中心にして父とその戀人とが爭ひ、情熱的なジプシー氣質を發揮しところもあらうに警察署で「射ち殺してやる」と物凄い罵聲を互に浴びせかけてゐた——目下大連小崗子官内支那宿に止宿中の旅藝人ジプシーの一行中パブリン・ミネスコ（二）とパブレナ・ミネスコ（一）とは一年前芝罘で正式結婚し、旅から

旅へ

さすらひつゝ五月末滿洲博を目當てに來連した、ところが娘の實父イバン・ミネスコ（■）は酒癖が惡く戀人同士の仲をさかうとし、最近男に對し「お前は俺の娘を掠奪した」と云ひ出し二人激論の結果、卅日午前十時ごろ大連署高等係に出頭し外事係軍司警部補に「黑白をつけて下さい」と訴へ出たものである、ところが娘のパブレナは

父のいふことは嘘です、私達二人は戀仲で父も許して正式結婚したものです、父は私を食ひものにしてお酒飲みたいからです

と戀の強さを係官に示せば實父は

罵聲

を浴びせ、果は戀人と父とが「射ち殺してやる」と猛り立ち手がつけられず、結局内部のことは内部で納めよと諭して引き取らせた

小崗子署員のつれない仕打ち

行政問題干涉事件で 石井署長さん膨れる

石井署長を憤慨させた小崗子署員の行政問題干涉事件——大連市吉野町某醫學博士は久しく内地に歸り醫院經營は友人の醫學士某氏に委任してゐたところ、世間では裏面の

消息

を知らず、今なほ醫學博士が經營してゐるものと思ひ込み、依然繁榮を續けてゐた、ところが最近右の某醫學士の誤診から患者が死亡した事實あり、患者側では博士だとばかり思つて診察を受けてゐただけに誤診問題があきらめ切れず問題を惹起した事件があつた

この事實を探聞した小崗子署員は大連署に對し一言の忠告もなく直接關東廳に對し、右の事件を中心として醫師取締に關する注意申報を提出したので、關東廳では公文書を以て大連署に取締方を注意して來たものである

右に關し大連署では隣人の讀みからしても本廳に報告する前直接大連署へ

注意

を發して呉れるのが友誼であると憤慨し、石井署長は二十八日警察の會議で其の他署員に發見されては面白くないから行政方面に關しても充分に注意するやうにと皮肉な訓辭を與へた

電流使用の信號機發明

中村貞一氏

滿洲ドック造機部勤務、市内武藏町一五中村貞一氏（■■）は職業柄今日大小の汽船に取つけられてゐるブリッヂの信號機が甚だ不完全であり往々誤信が起るので、仕事の片手間にこれが改良に就いて、大正六年以來前後十年餘苦心研究を續けてゐたところこの度電流を使用する電氣信號機を發明、特許請願中、この程これが許可下附があつた

この電機信號機の特長は（一）從來の信號機が往信器と受信器との連絡が鎖や鋼線滑車等で連結されてゐるので、長い間には、接觸部が磨滅し誤信を起すのであるが、この度の發明ではこれが電氣仕掛で通信されるので、右の磨滅、切斷の虞れは完全に除去される（二）また同電機信號機には時計が取つけてあつて、發信の種類と時刻がベルトにレコードされる、といふ二點である、なほ當地海務局では、發明者中村氏と立會ひ近く同信號機の試驗をなす由で、その結果成績良好なれば一般船舶に、海事上の見地から信號機の取換へを命ずる由であり、試驗の結果は注目されてゐる

皇軍慰問袋の荷造り

本社並に滿日婦人團の皇軍慰問金、慰問袋の應募は豫想外の好成績を收め、なほ續々寄贈されつゝあるが、滿人婦人團では三十日ひとまづ寄贈された慰問袋の荷造りを勇んでなし關東軍倉庫へおさめることにした（寫眞は婦人團の慰問袋の荷造り）

撫順粉炭不良でご難

二十九日旅順で石炭の荷積をなうつて住向滬大阪へ出帆した貨物船老虎丸は同船機關の燃料として同じく旅順で積込んだ撫順粉炭の燃燒が意外に不良で蒸氣の發生に著しく支障があるのに氣附き燃料石炭積換へのため三十日朝大連に寄港した、同船では從來も燃料として撫順粉炭を使用してきたのであるが、今度のやうな惡質のものは初めてゞあり、直ちにこの旨を關係者に報告すると同時に右粉炭の試驗を依頼することになつた

兩審判員離滿

本社主催の實滿戰審判員として來連中であつた井口新次郎、川久保喜一兩氏は三十日出帆のしやあとる丸で中澤滿倶監督、永澤主將、安藤實業主將、岩瀨選手以下多數實滿選手及び本村本社營業局長等多數社員の見送りを受けて離連した

青訓入所步合は好成績

七月一日は青年訓練所制度實施の記念すべき日であるが滿洲における四月末現在の青年訓練所入所步合は左の如くで奉天、安東、大連を除くほかは成績極めて良好であり、全體の步合また八七、九九%で良好であるといふことが出來る

	入所資格者數	在所數
旅順	一三	一三
大連常盤大廣場	二四六	一七六
大連沙河口	五七	四三
瓦房店	一六	一六
鞍山	一七	一七
遼陽	九	九
奉天	九九	六八
撫順	二〇	一七
四平街	一五	一五
新京	六七	六四
安東	三七	二三
撫順	二二	二〇
大石橋	三七	三五
營口	四七	三八
本溪湖	三四	三三
蘇家屯	三三	二九
計	七六九	六一五

古老百名の滿博視察團

鐵路總局で計畫

奉天鐵路總局では滿洲大博覽會を機會に大連および關東州農村を視察旁々國線沿線一縣一名の割合で農民間に指導力を有する古老百名を動員勸誘し博覽會見物觀光團を組織すべく目下計畫中であるが、團員の各路局選拔割當員數は左の通りである

▲奉山線路局二〇▲瀋海線路局■■▲吉長、■■路局一■▲■■路局二■■

聯合講演部

嚢に聯合通信社講演部が計畫した出版事業は内地は殆んど普及したので今回滿鮮に進出することゝなつたが、この出版物は諸名士の蘊蓄を傾けた大講演を速記輯録したもので政治經濟、文學、宗教、教育等その他總ゆる部門に亘る時事娛樂に關する講演を網羅してゐる、なほ發行は月三回（特輯發行の場合あり）會員制度とし會費は一ケ年通常二十圓、贊助五十圓、特別百圓の三種に分れて居り申込所は大阪市北區堂島中一丁目二十九聯合通信社講演部

ヤマト・ホテルよりサービスガール三、四名を乘組ます計畫もあり巡行期間は卅一、二日間で日程の都合で營口支線、打通線等へは廻らず山海關に直行の豫定である

を巡行驛間する筈で先づ七月五日朝總站を出發今次は食堂車に奉天

本社並婦人團 皇軍慰問芳名

皇軍慰問金之部（三十日之一）

▲金五十圓　磐城町稻田繁一
▲金十五圓　大連稅關稿本順三郎
▲金十圓　東公園町　福井高梨組
▲金十圓　連鎖街　柳屋洋品店
▲金五圓　日出町　脇屋次郎
▲金三圓　櫻花臺　石村誠一
▲金三圓　開原　大熊治
▲金二圓　臥龍臺　赤塚貞子
▲金二圓十五錢　大連少年團嶺前隊熊班
▲金二圓　鳳凰城　白玉衡
▲金二圓　開原　宮内虎雄
▲金二圓　開原　岡部參修
▲金二圓　開原　利木鶴吉
▲金二圓　開原　宮崎末松
▲金二圓　開原　森田一
▲金二圓　昌圖　谷内嘉作
▲金二圓　昌圖　青柳サト子
▲金二圓　昌圖　伊部けい子
▲金二圓　文化臺　辻マサ
▲金一圓五十錢　開原　島田盛夫
▲金一圓宛　牧野松子、郭彦頤、顧復華、谷口四右衞門、大濱自轉車店、中山德三郎、荒木一雄、荒木次雄、上條龜次郎、櫻谷ホノ、松田松郎、平井半七、服部佐武治、福島榮八、片平仁作、吉田猶藏、西島友彦、豐村定子、上岡保吉、本石つれ子、後藤靜子、松下フシエ、清瀨梅三郎、花房靜江、吉田常子、洋谷さくれ、荒見夫仁
▲金五十錢宛　同盛泰、永成玉、王宗武、恒發公司、瑞隆商店、同豐德、大波多春藏、竹内虎信、根本敏一郎、伊藤シス、福山小枝、大澤長兵衞、大澤浦子、江口ミヨ子、鈴木ふかよ、岩村里子、牟田ますへ、牟田ふみ子、三啟二郎、山口はる子、小林シヅ子、中川清子、中川昇、中川弘三、川かづ江、牟田時、牟田花子、矢野照子、宗眞さみ子、立石妙子、金一三、沼田キクノ、谷内初枝、稻葉さも子、花房公子

小計　二百三十四個
累計　慰問袋六百四十四個

皇軍慰問袋之部（三十日之二）

一九　連鎖街　德泰公司
一〇　連鎖街元氣洋行横山友一
七　大山通　宅の店々員
五　楓町一五二　中堂トメ
五　初音町　安武誠子
五　　野崎善子
五　　野崎恭子
五　大正通　豆塚商店
四　　一宏一郎
四　日出町　婦人會
四　白菊町　田上鈴子
三　楠町　直塚すて
三　　木梨タミ
三　　牧夫人扱ひ
三　惠比須町　砂川
三　連鎖街心齋橋連橫山友一

▲二個宛　新田田鶴子、新田俊子、高田節代、ミカド食堂、下川フミ子、西田こと、西村薰、林田ケイ、見常マスヱ、室崎、末野ヤスヱ、伊藤榮子、安藤さく、平林マサ子、永江キクノ、桐原安子、庄司キサ、庄司春子、三宅孝子、大迫道子、無名氏、首藤清子

▲一個宛　板山梅野、輪木喜一郎、渡邊操、樋口なほ、加藤幸四郎、木内清子、岡野高子、大西守一、吉廣芳子、小川ミヨ、江頭辨吉、松尾ハル、西澤源一郎、早川健吉、豐田久代、西尾ヤイ、一ノ瀨光喜、松本廣壽、堀田文子、伊藤久子、湯本秋子、湯本夏子、西川ます子、古賀敏子、櫻井照子、古賀寅、古賀茂、土肥京子、里村れい子、坂本千代子、土肥陽子、南桂子、中川ユキ子、栗原君江、布施宗七、關タツ子、三宅千代子、藤永満壽子、櫻井初子、池上秀一、吉末きさよ、光石恵美子、久米健次、中島宗一、北山眞一、無名氏、中矢シズ、石黒薰、山本幸一、永廣ヨネ、鈴木、高杉小枝子、三村梅子、立川久子、新田百合子、森川ヒサマ、吉川秀子、川島、石川敏子、川瀨久子、川瀨はる子、關谷テイ子、井上利子、本村快、戸田久子、山本松子、嶺前小學校五年の一組女生徒三名、堀田茂子、猿田クケノ、花崎香代子、桑田美佐子、岩崎律、檜山君代、原田末子、原田純一、則行富士子、穴見ウタ、室屋アサ子、中島照雄、宮崎トシエ、杉山つれ、杉山美津子、伊藤さみ子、高勝操子、野上きく子、澤村氏、竹本妙子、黑田菅原氏、豐田榮、田尻チヨ、野口きよ、古田美奈、田尻るい子、松島さの子

小計　百七十二個六十五錢
累計　二千三百二十一圓十八錢

◇……

國際運輸會社では來る八月十五日が創立滿十周年に當るので、同日盛大な記念式を催す筈だが、それと共に前日の十四日に、さきに同社が軍部に對する感謝の微意を表するために關東軍に献納することになつた防空兵器の献納式を行ふことになつた。

國際が献納する兵器は愛國高射砲、愛國空中聽音器と銘記され（高射機關銃は銘記されないが）大連市催の滿洲大博覽會内の國防館に陳列される模樣で、献納式も國防館内の空地で行はれ、陸相代理として武藤關東軍司令官が臨席するらしい。

◇……

滿洲國の經濟建設の進行と共に有卦に入つた國際は滿三年振りに株主配當（年八分）を行ひ得る程の業績の好轉を見、あまつさへ軍部への兵器献納と願る威勢がよく、齋島專務も「涼しい話さいへば先づそんなものさ」と如何にも心地よげにニタリ、ニタリ。

颱風圏内 （39）

畑耕一作　山田喜作畫

六本指の男（七）

「うぬつ！」

彼は猛然と、鐵棒を振かぶつた。

「あ！小宮さん！」

驚いてすがりつく銀次——

「放せ！なにを邪魔するんだ。この野郎、おれのためにも、おれ達仲間のためにも、やつつけなくちや、ならないんだ。貴樣おれをさめるつてことがあるかつ！」

彼は銀次を突きのけるなり、再びうち込んだ。

が、晨也は搔いくゞつて、ビシリツと、手刀——アツと床に鐵棒を落した同じ瞬間、ボデイ・ブロウをしたゝか喰はせる。

「むゝつ！」

仰向けに小宮は斃れた。起きあがれなかつた。

「畜生つ！」

彼は左のポケツトに手を入れた

「はゝゝ。ピストルを君が二挺用意してゐることは、ちやんとわかつてゐたんだよ。だからはじめのぶんを預かつた時に、序にもう一つのも預かつて置いた」

晨也は笑つた。

「畜生つ！」

小宮は唸つた。

「高柳、僕はもつと君と話したかつた。しかし、こんな頓狂な人間が君のそばにゐるんで、ゆつくり話のできないのが殘念だ。いや、僕の目的は到底遂げられないことが明確になつた。しかたがない。君と兩人だけの話しあひだつて、これで當分君を訪れることは思ひ切る。好まないことだが事實の上で挑戰するよりほかはない」

晨也は、默つて立つてゐる勁三にいつた。

「いや、大變失敬した。この男はつい今も君に暴力を揮つてはならないさいひ聞かせてゐたところだつたんだ——君は、しかし、素晴らしい腕前だ。さすがに、敬服した」勁三は朗かに笑つた。が「さうした君に、これから挑戰を受けるとすれば、僕達も大いに警戒を要するね。警戒を要する——それだけに、僕の「事業」はますく生彩を帶びて來る譯だ。愉快だね大いに戰はう」

「…………」

ジツと、晨也は唇を噛んだ。勁三のさし伸べた手と握手した。

「う……ぬつ！畜生つ！天岸！待てつ！」

靜かに踵を返さうとする晨也へ小宮は怒鳴つた。

「う……ぬつ！天岸！貴樣、あの織江を……」

「あゝ、織江さんかね。あの人は大事に預かつてゐる。充分幸福にしてあげてゐる。織江さんは今の生活に滿足してゐるから安心したまへ」

それだけで、なんと小宮が喚かうが耳も借さず、晨也はスルくと鐵梯子を昇つて、扉の彼方へ早や姿を消した。——が、

「おゝ、さうだつた。織江さんは預かつても、こんなものをいつまで預かる必要はない」

バタくと、二挺のピストルが投げ落された。

「なぜ……なぜ、あいつを撃たんのです？なぜ、あいつをあのまゝ返すんです？腑甲斐ないこさだ！おい、銀次、追つかけろつ！そのピストルを持つて追つかけろ！」

小宮は起きあがらうとして、痛みに顏をしかめながら斃れた。

「やつぱり、天岸つて人は恐ろしい」

銀次はフーツと息を吹いた。晨也は腕を組んだまゝ、勁三は默つてゐた。

柳壇

『笑顔』　編輯局選

凱旋兵笑顔に醉うて氣がゆるみ　大連　山崎　君子
笑顔つくつて隱す腹の刺　奉天　糸永　寄峰
會葬へ他人の笑顔よく喋り　大連　渡邊　雨明
父ちやんの笑顔子供に甘えられ
笑顔もう皺ばつかりの母の老ひ　大連　刀根　春陽
泣いたあと笑顔で受ける保險金
人前を憚かる笑顔別に持ち
書留さ下宿の女將笑顔で來　大連　上河邊紫浪
人生の行路笑顔の持つ力
意味深き笑顔笑顔を呼んでゐる！
不景氣のこのごろ笑顔もてゝゐる　大連　鈴木　博
會心の微笑傷病兵にあり
出動の夜笑ひぐさ一くさり　本溪湖　山中　鄰忠
赤ン坊の笑顔へ夫婦喧嘩やみ　同
泣面を隱して笑顔で出る座敷　郡司島里柳
寫眞帳見て次々に笑ひ聲　新京　種子田八二
滿面も笑顔に變るいゝ知らせ
あの笑顔鼻下長連を迷はせる　大連　袴田　泰三
彩票が當つて始めてみな笑顔　遼陽　宮下　晴柳
借金へむやみに笑ふ申譯け　開原　森　柳壽
子の笑顔父の怒りもさつと消え
ニツコリと送られぬので蹴つて履き　鞍山　鈴木　不二
化七の笑顔を作る講談師　大連　春　雪
ぶ男の泣いてる樣な笑ひ顏
皮肉屋は笑顏に唇一寸まげ　奉天　山元　不動
救はれぬ不平笑顔の型でなし
今日だけは笑顔を見せた隱嚢
笑顔したつもり署長のにが笑ひ　大連　刀根　迷人
恥しい笑顔へ日傘くるり向け
逢へる夜の鏡へうつす笑ひ顏
笑ひ顏つくれば女給ごうするの　公主嶺　尾崎正七郎
凱旋兵嬉し涙の中に笑み　大連　和田　一哉
戀人の寫眞見つめて獨り笑み
新妻は良人の笑顔に調子合ひ　大石橋　小宮　義二
一坪のトマトへ夫婦の笑ふ朝　煙臺　井上　青龍
その朝を笑顔で受ける卽かさ
言ひよごむ妻の笑顔で夫れと知り　撫順　安永　正
自粉を塗つた笑顔に皺が見え　大連　森　枝折
教壇の笑顔に生徒よくなつき
笑顔だけ見せて稼數の客となり
看護婦は笑顔忘れた樣に生き　大連　尾道九十八
タイピスト笑顔で這入る社長室　山海關　佐野　天橋
夕食の子等の笑顔で苦を忘れ
袖から出た文からで苦笑ひ　同　杉浦　田甫
乾盃へ笑顔を交す新議員
丸髷の笑顔へ無理な酒の味　旅順　森　東岳坊
笑顔まではつきりしない犯罪者
未亡人笑つた顏も淋しさう
笑ひ顏エロサービスの武器のやう
ボーナスを抱いて喜ぶ妻の顏　大連　齋藤　熱土浦
萬歳の母の笑顔に涙あり　山海關　松尾小女郎
醉客へ笑顏で難姒の生返事
笑顔見るつもり笑顔をやくりかへ　大連　三谷　一伸
新世帶見合すたんびの笑ひ顏
末つ子の笑顔をパパものぞきに來
田舍には惜しいあの娘の笑ひ顏　金州　後藤　十九
命日も笑つて過す漫談家　大連　島崎　武坊
にたくと笑つて娘誤解され　大連　葉　岡　朶
占領ながすかに聞いてこさが切れ
赤ちやんが父笑つたさ母に告げ　周水子　村上波地郎
バスガール笑顔一つで合格し　大連　佐賀　勇子
笑顏してこつそりさがす母の胸
自動車の内から貰つた笑ひ顏　大連　内田鷺那清
出迎へに淋しく笑ふ負傷兵
紙袋そつと開いた子の笑顔
譯のある笑顏に觸れる胸騷ぎ　大連　海老　永母
養母また笑顔で來てる金の事
被告席冷たい笑顏列んでゐ　大連　三國あさの
戰死の報笑顏で語る親心
親分の笑顔が消える恐ろしさ　大連　甲斐滿四志
不景氣も知らず坊やの笑ひ顏　大連　桃陵規矩雄
赤ン坊に百計つくす男親　大連　野木沼匡晉
ボーナスへ無心の娘笑顏より　開原　古市　贅六
乳呑子の笑顔にあかぬ母の笑み
藪にらみ人並以上の笑顏で來　新京　家本　曉星
ありたけの笑顔で女給絞るなり
新社長油斷のならぬ笑ひ聲　大連　行本　宮默
ニラメツコごつさ吹き出す笑ひ顏　蘇家屯　河本　玉幽

○佳　吟

だまさるゝ儘に笑顏へ出す財布　開原　古市　贅六
氣に入らぬ嫁の笑顔のいぢらしく　大連　森　枝折
不機嫌も孫の笑顔へ負けになり　山海關　松尾小女郎
タイピスト社長の笑顏怖く見え　大連　海水　水母

賞

笑顔だけ殘して飛行機もう見えず　奉天稲葉町二〇　山元　不動

第廿三回 滿日特選碁戰

先相先先番三段　渡邊　英夫
四段　向井　一男

—【8】—

●	○
一四一へ十一	一四二ホ十
一四三ホ十一	一四四ト十一
一四五へ十二	一四六チ十
一四七ト十三	一四八へ十四
一四九ニ十一	一五〇ト十二
一五一ソ五	一五二ソ十五
一五三ト十七	一五四リ十七
一五五リ十八	一五六ル十七
一五七ル十八	一五八ヌ十六
一五九ヌ十八	一六〇チ十七

對局者の感想

黑曰く　黑百四十九まで先手で利かし百五十一と手が廻つては大へんうまかつた樣に思ひます

白曰く　白百五十二では下邊百五十三の邊に打つのだつたかも知れません

黑曰く　黑百五十三となつては兎も角危機を脫した樣です

けふの放送

大連 JQAK　七月一日

▲午前六時ラヂオ體操第二
▲午前六時三十分ラヂオ體操第一
▲午前十一時相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）
▲午後零時十分相場（特産、錢鈔、株式、各地相場、公設市場値段）ニュース
▲午後三時三十分相場（特産、錢鈔、各地相場）ニュース
▲午後六時ニュース
▲子供の新聞（六時三十分子供の時間）童話（一）あまごひ（二）聲の戰爭 山田健二、加藤俊一
▲謠曲「江口」渡邊三作
▲映畫物語「安中草三」
▲箏曲「松風」箏尺八（琴古流）菊大幻當、北出政治
▲職業紹介事項
▲ニュース
▲氣象通報

東京 JOAK　七月一日

▲講演（六時卅分）「産業に於ける災害の防止に就て」內務省社會局長官丹羽七郎 ▲常磐津（七時）「神路山色玳お紺貢油屋酒宴の段」淨瑠璃常磐津兼太夫、同同大和太夫、同同兼字太夫、三味線同巖之助、上調子同子之助、上調子同兼次郎 ▲新內（七時三十分）「碁太平記白石噺金龍山奥山の段」淨瑠璃富士松志津太夫、三味線富士松藏造、上調子同和佑 ▲連續人情噺（八時）「牡丹燈籠」第一席